メイクで女の子キャラを
MAKE UP BOOK FOR
描き分ける
GIRL DRAWING
テクニック
著 姐川 ／メイク監修 AKI
リップの塗り方
いくつ知ってる?
チークの使い方は
ほほに入れるだけじゃない!?
眉の形は大きく
分けて3つある!
盛るだけじゃない
目元の飾り方伝授!
メイクを知れば
キャラの描き分けが
もっとうまくなる!
玄光社
超描ける
シリーズ

メイクで女の子キャラを
描き分けるテクニック
著 姐川 ／メイク監修 AKI
玄光社

はじめに

はじめまして。
イラストレーターの姐川（そがわ）です。

本書は、メイクによってキャラクターを
描き分ける方法を紹介した一冊です。

いつもなんとなく描いている
アイシャドウやリップを少し変えるだけで、
キャラクターの雰囲気はガラリと変わります。

「キャラクターをもっと魅力的に描きたい！」
「メイクの種類にはどんなものがあるの？」
「魅せる手段を増やしたい！」

本書の企画は、そんなイラストを描く人々の
声から生まれました。

コスメ誌やメイク本を読むだけでは、
難しかったキャラクターへの落とし方。
イメージが難しかった
清楚メイク、ナチュラルメイクなどの違い…。

基本的なこと、全部この一冊で伝えます。

姐川

CONTENTS

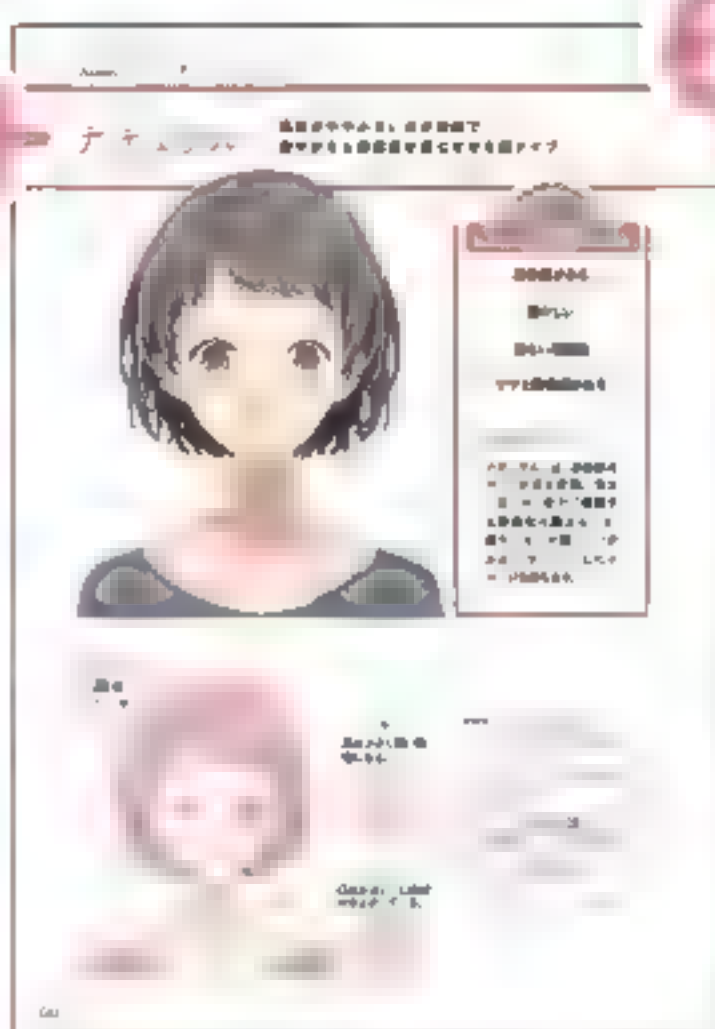
Chapter 1 メイクの基本

MAKE UP ADVICE

Chapter 2 メイクテクニック

Chapter 3 ファッションメイクで作るキャラ

本書の使い方

３つの段階に分けて、メイクイラストの描き方を解説します。Chapter 1では顔のタイプと基本的なメイクの種類、Chapter 2では本格的なメイクの技法、Chapter 3ではキャラクターの個性を作るメイクを紹介します。

① 顔タイプの分類

メイクの違いによる印象の変化をとらえるため、顔のタイプを7つに限定しています。

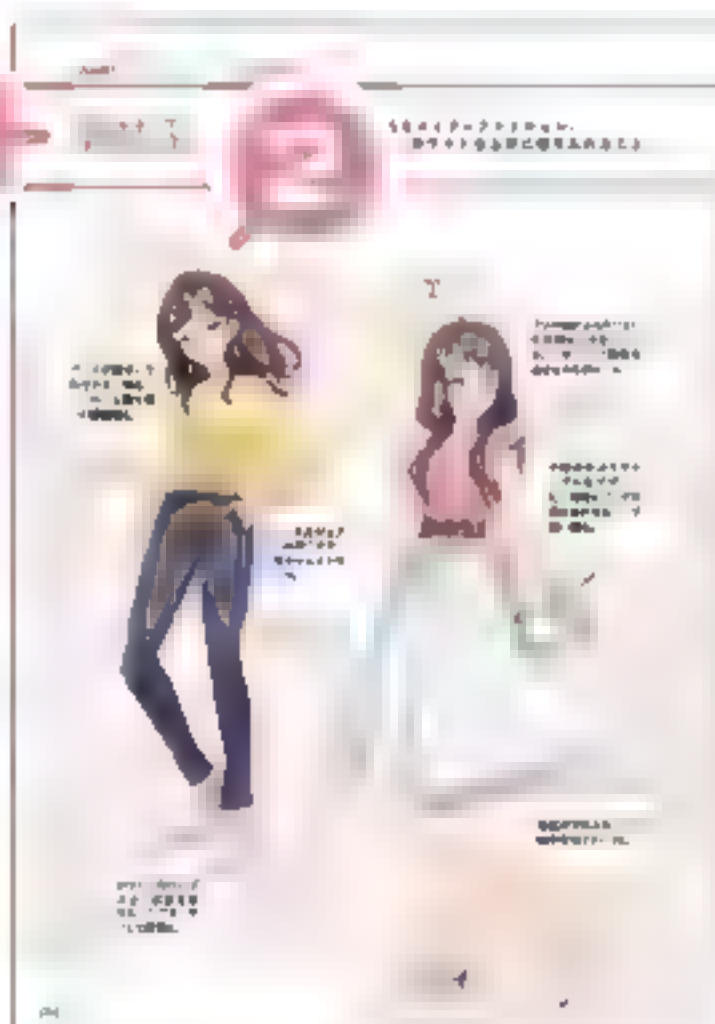
② フェイスメイク

本書で紹介するメイクを施した顔の一覧。該当ページにはメイクの詳細を掲載しています。

① メイクテクニック

メイクの種類とテクニックを紹介しています。

② メイクテクニックの図解

顔のタイプによっての細かな違いを一覧で掲載しています。

① キャラクターイメージ

メイクとファッションの組み合わせによってキャラクターの個性を作ります。

② イメージファッション

イメージメイクに似合うファッションと、そのポイントを紹介しています。

③ おすすめ顔タイプ

7つの顔タイプの中から、イメージファッションが似合う顔タイプを紹介しています。

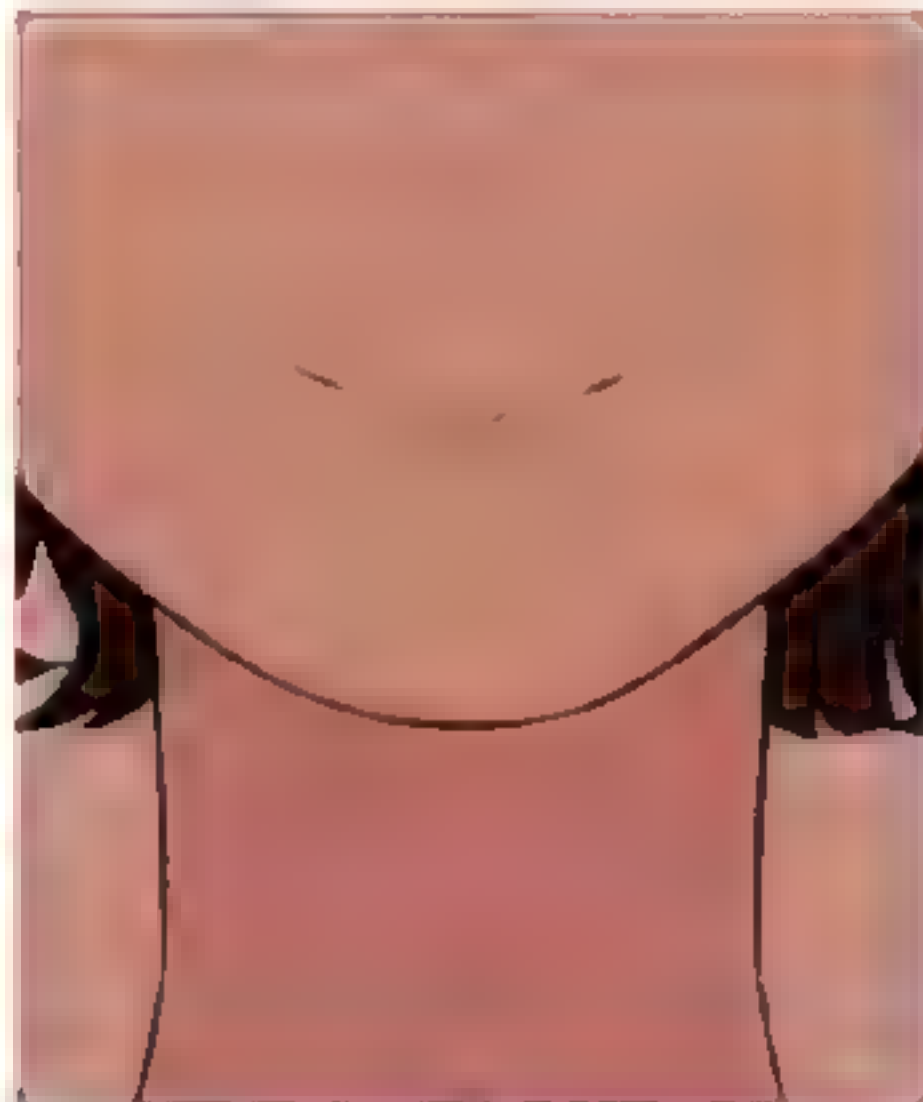
④ メイクテクニック

イメージメイクに使用した、メイクテクニックの詳細を紹介しています。

⑤ ファッションのカラーバリエーション

同じアパレルやアイテムでの色の組み合わせによる印象の違いを、一覧で掲載しています。

Chapter 1 メイクの基本

イラストを描く前に、メイクの種類や手順といった基礎を覚えましょう。パーツの形や色によって、顔の印象が大きく変わります。

顔の構造

メイクをはじめる前に顔を構成するパーツの大きさや形、角度といった特徴を押さえましょう。

眉間
眉と眉の間。
広さによって印象が変わる。

鼻・鼻筋
眉間から鼻先までの線。
顔を立体的に見せる。

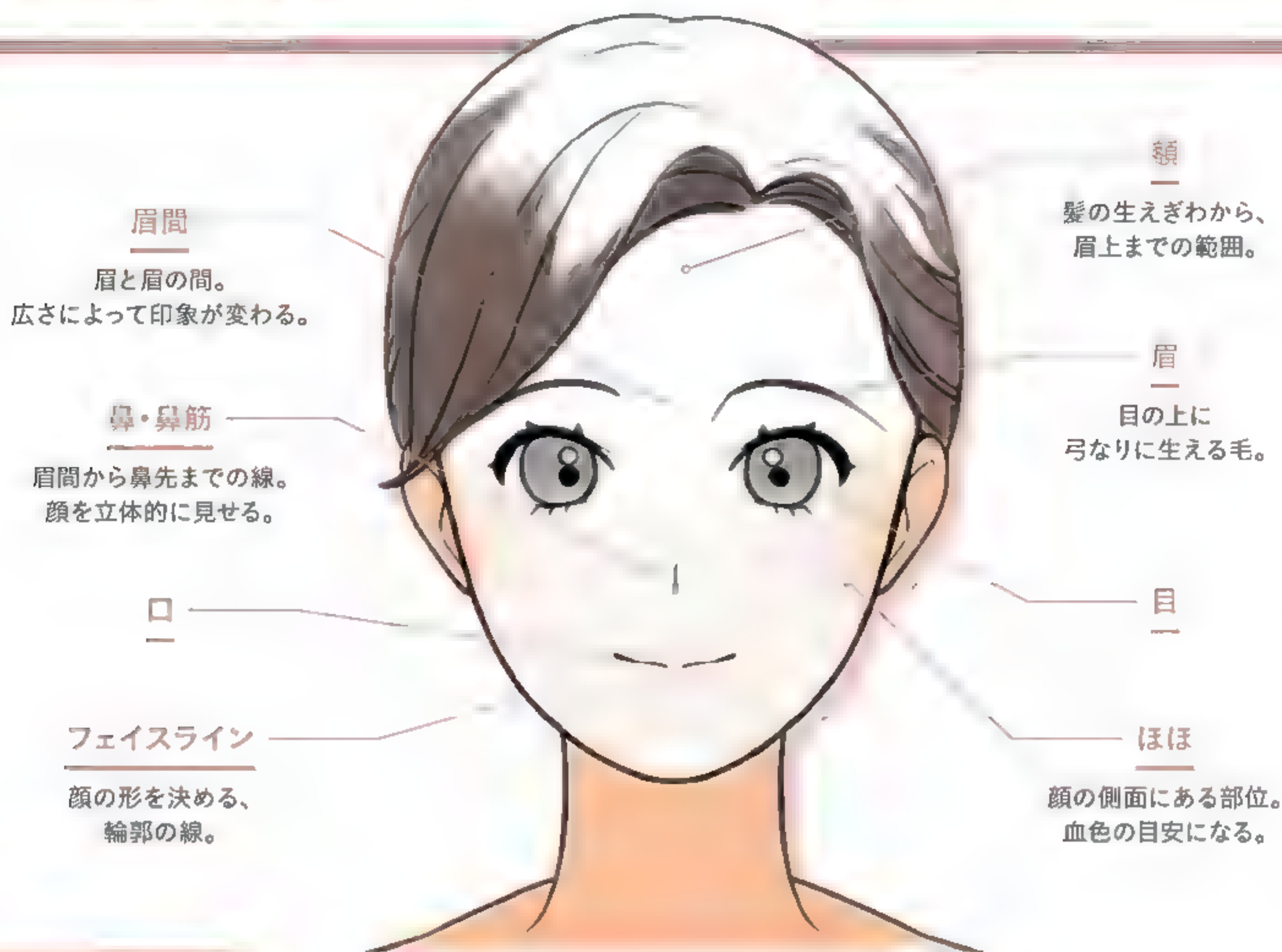
口

フェイスライン
顔の形を決める、
輪郭の線。

額
髪の生えぎわから、
眉上までの範囲。

眉
目の上に
弓なりに生える毛。

目

ほほ
顔の側面にある部位。
血色の目安になる。

眉と目の構造

眉と目を構成する、各パーツの位置を把握しましょう。
眉は眉頭、眉山、眉尻の３点から構成されています。

眉山
眉のラインで最も
高い位置になる点。

眉頭
顔の内側に
近いほうの眉の端。

目頭
顔の内側に
近いほうの目の端。

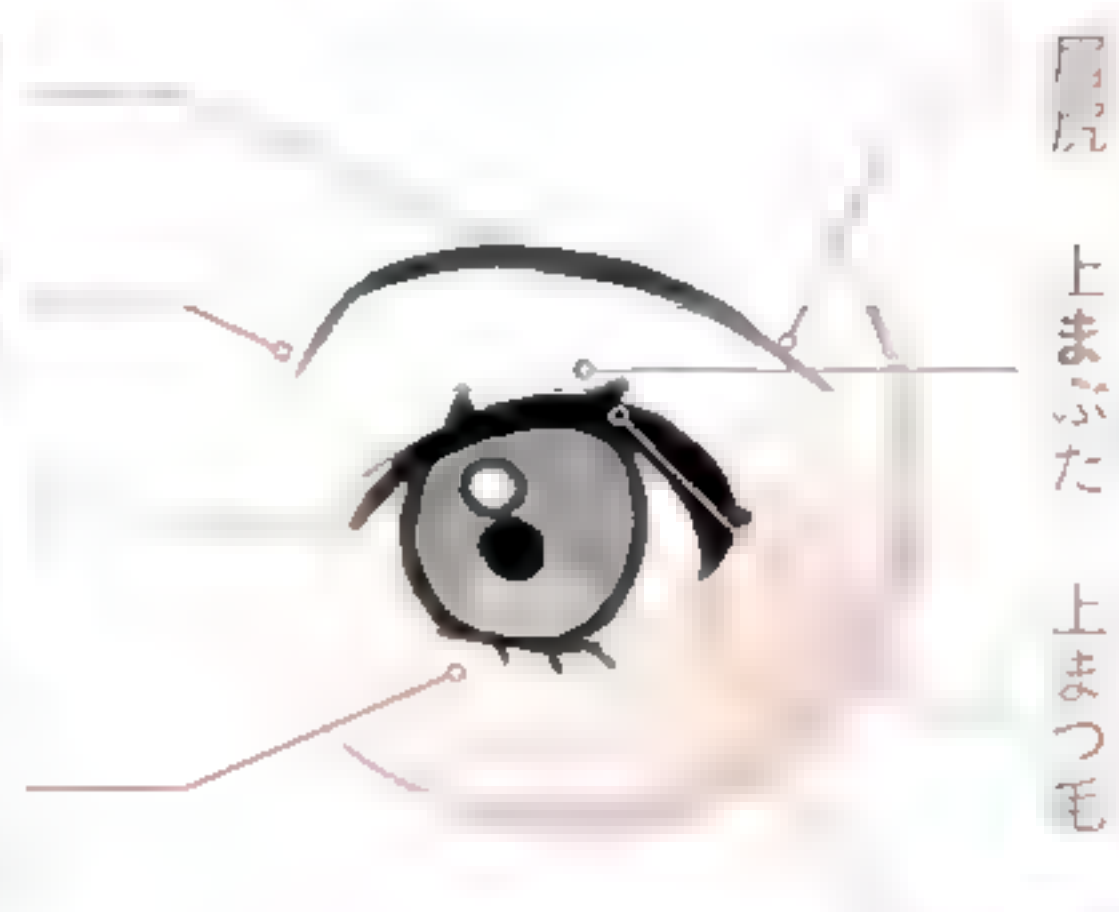
下まつ毛
上まつ毛よりも短く
量も少ない。

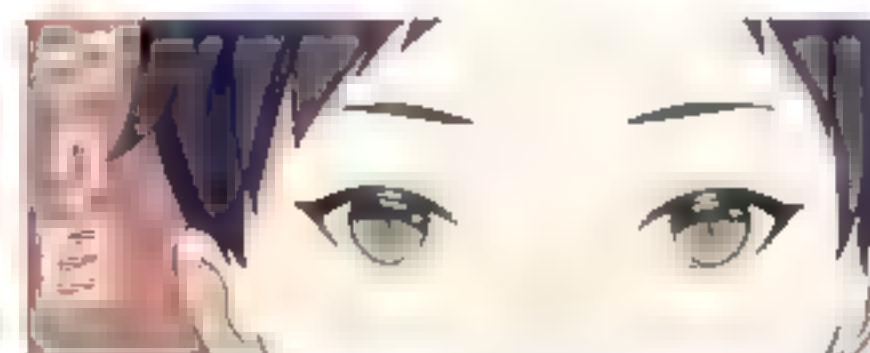
眉尻
顔の外側に
近いほうの眉の端。

上まぶた
眼球の丸みで
盛り上がった部分。

上まつ毛
上まぶたから生える毛。
上向きに反る。

目尻
顔の外側に
近いほうの目の端。

OTHER EYE

目の大きさや角度によって印象が変わります。眉の形は目の形に合わせると自然です。

目尻の位置を目頭よりも低くすると、
穏やかな雰囲気になる。

目尻の位置を目頭よりも高くすると、
気が強い雰囲気になる。

口元の構造

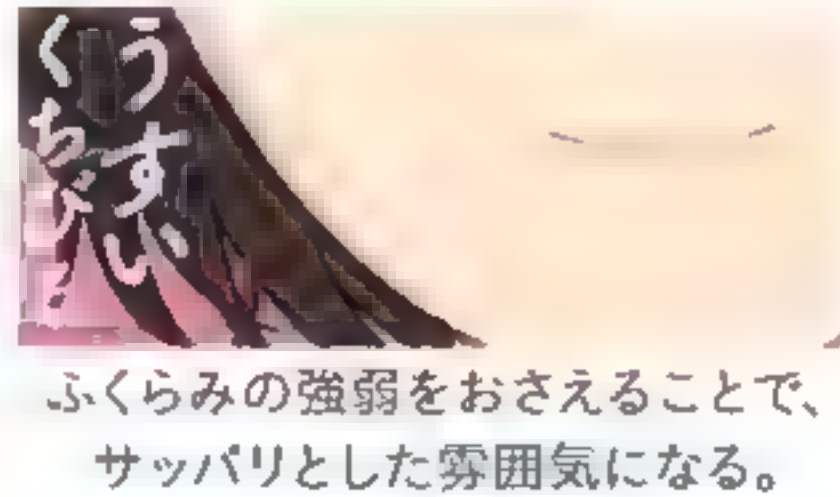
口元を構成する、各パーツの位置を把握しましょう。
ふくらみやへこみ、湾曲する部分を意識しましょう。

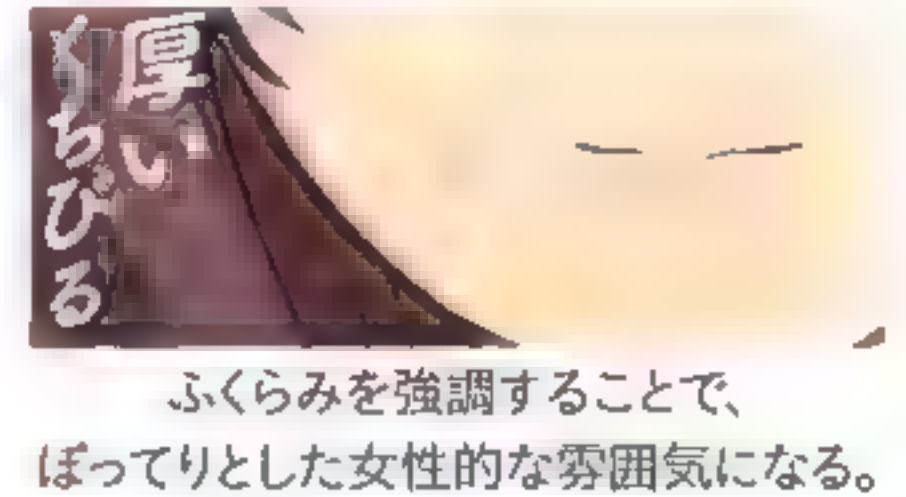
上くちびる 上側のくちびる。M字のラインが特徴。

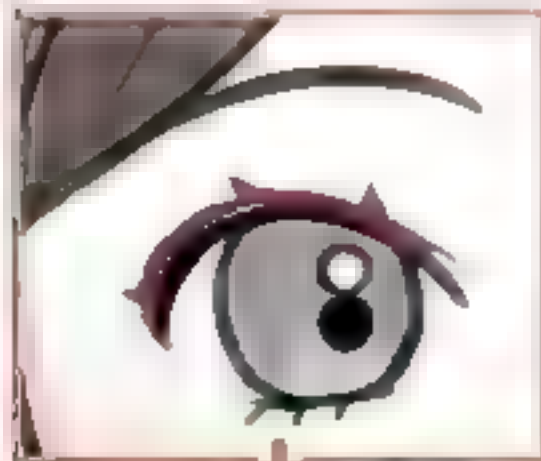
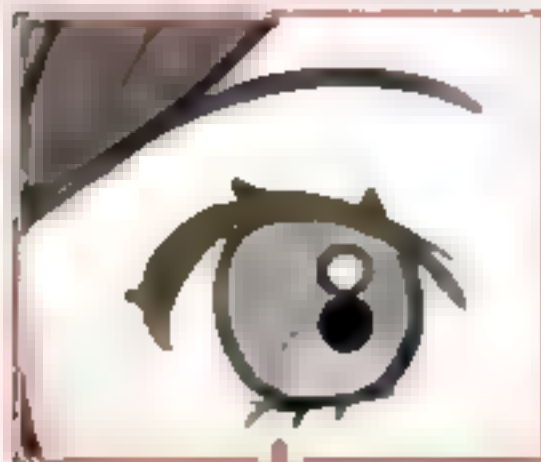
人中溝 上くちびるの中心にあるへこみの部分。

口角 上くちびると下くちびるが接する口の両わき。

下くちびる 下側のくちびる。上くちびるよりふくらみがある。

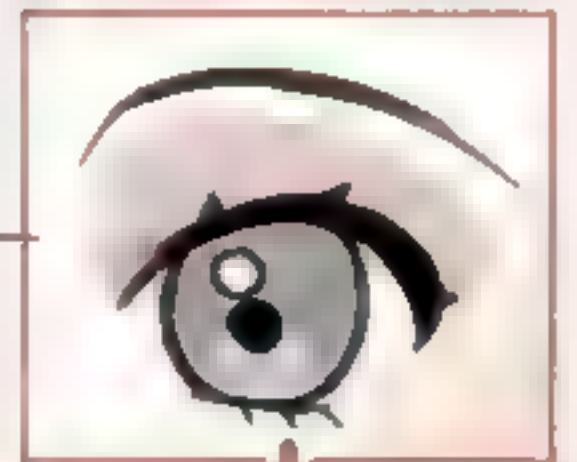
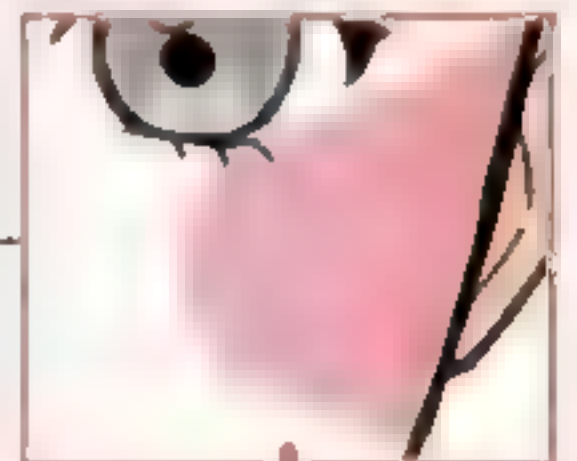
くちびるの形、厚さによって印象が変わります

ふくらみの強弱をおさえることで、サッパリとした雰囲気になる。

ふくらみを強調することで、ぽってりとした女性的な雰囲気になる。

メイクポイント

メイクを施す基本の部位は、眉、まぶた、まつ毛、目の縁、ほほ、くちびるの６つです。それぞれのメイク方法をアイブロウ、アイシャドウ、アイラッシュ、アイライン、チーク、リップといいます。

アイラッシュ まつ毛
基本 P19 / 応用 P56

アイブロウ
基本 P16 / 応用 P46

アイライン
基本 P17 / 応用 P50

アイシャドウ

リップ
基本 P21 / 応用 P76

チーク
基本 P20 / 応用 P68

メイクの手順

最初に基本となる肌の色を整えます。透き通るような白い肌なのか健康的な小麦色なのか、日に焼けた褐色の肌なのか。キャラのイメージにあった肌の色に塗ります。

眉を整えます。イラストの場合、線１本で済ませてしまう人もいますが、太さや形を変えることでキャラの個性を豊かにすることができます。

カラーパウダーでまぶたや目の周囲に色彩や陰影をつけます。ブラウン系を使うとナチュラルな仕上がりに、ピンク系やブルー系は目元にアクセントがつきます。

ほほに赤みを入れます。ピンクやオレンジ色をベースにして肌になじませます。入れる部位や範囲によって、表情の印象が大きく変わります。

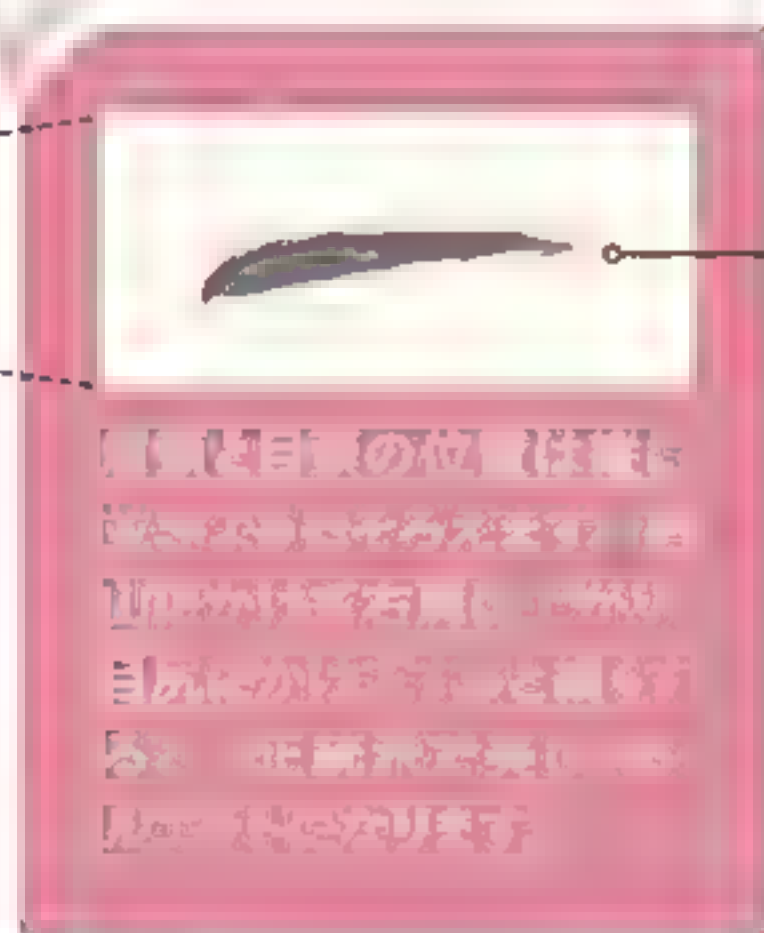
メイクを完成させるまでの流れを確認しておきましょう。
それぞれのプロセスの役割や効果も把握しておくように。

目の縁に線を引くことで目元を強調します。目の形を整え、大きく見せる効果があります。太く濃く描くことで、メイクをした雰囲気をより強く演出できます。

まつ毛の量や長さ、角度を調節します。目元はキャラの顔を作る重要な要素。まつ毛の量が少ないと自然体に、量が多いと華やかに見えます。

仕上げにリップを引きます。リップカラーで雰囲気がガラリと変わるため、色選びが重要です。塗り方によってはツヤ感を出すこともできます。

アイブロウ

アイブロウとは眉に施すメイク。
眉頭、眉山、眉尻の位置を意識して形を決めます。

描き方バリエーション

すっきりと洗練されたラインで、可憐な印象を与えます。女性らしいキャラに似合います。

ふんわりと輪郭をぼかした眉は、やさしくやわらかい印象を与えます。まわりの肌色となじませて作ります。

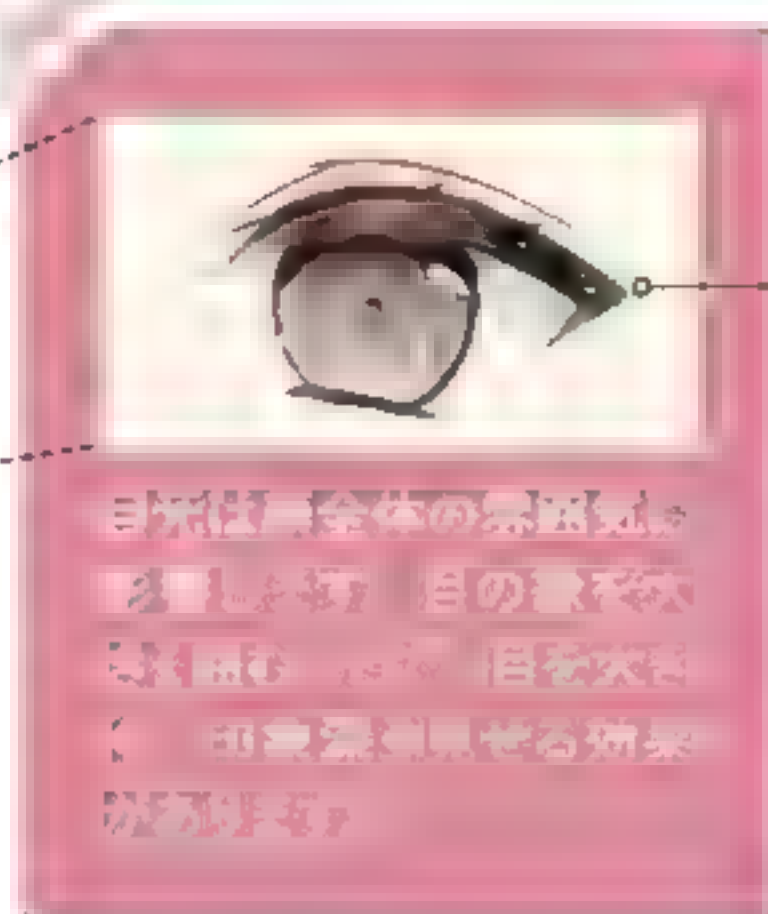
眉頭から眉尻にかけて角度をつけず、直線的に描くことで、クールで知的な印象を与えます。

凛々しく、意志の強い印象を与えます。額が大きく見える髪型であれば、より効果的です。

輪郭をくっきりさせることで、デキる大人の女性の印象になります。太めの眉に適したメイクです。

眉山をなだらかなアーチに描くことで、やさしく愛嬌のある印象を与えます。やや幼い顔立ちに適しています。

アイライン

アイラインは目の縁に施すメイク。
目の輪郭を囲うようにラインを引きます。

目が小さく鋭く見えるため、細い目や薄い顔、男性顔を描きたいときには効果的です。

上ラインを強調させると、ナチュラルさを保ちつつ、目元がぱっちりした印象になります。

目尻のラインを丸くカーブさせると、やさしい雰囲気の目元に。たれ目にも合うメイクです。

上まぶたから目尻にかけてラインを太くすると、目元がはっきりとし、目が大きく見えます。

下ラインを強調すると目力がアップします。ラインを濃くしすぎるとケバケバしくなるため注意。

目尻を大きくハネさせると、切れ長のイメージになります。上まぶたからやや飛び出させるのがコツ。

アイシャドウ

アイシャドウは目の周囲に施すメイク。
色を塗って目の周りに陰影をつけます。

目尻に濃い色を入れると全体が引き締まる。

アイホール全体に陰影をつけます。濃くしすぎるとケバケバしい印象になるので注意。

陰影がくっきり見えるため、メイクをした雰囲気がはっきりと出ます。派手めの色を使うと華やかに。

目のまわりを囲うように陰影をつけます。目をはっきり大きく見せ、目力をアップさせます。

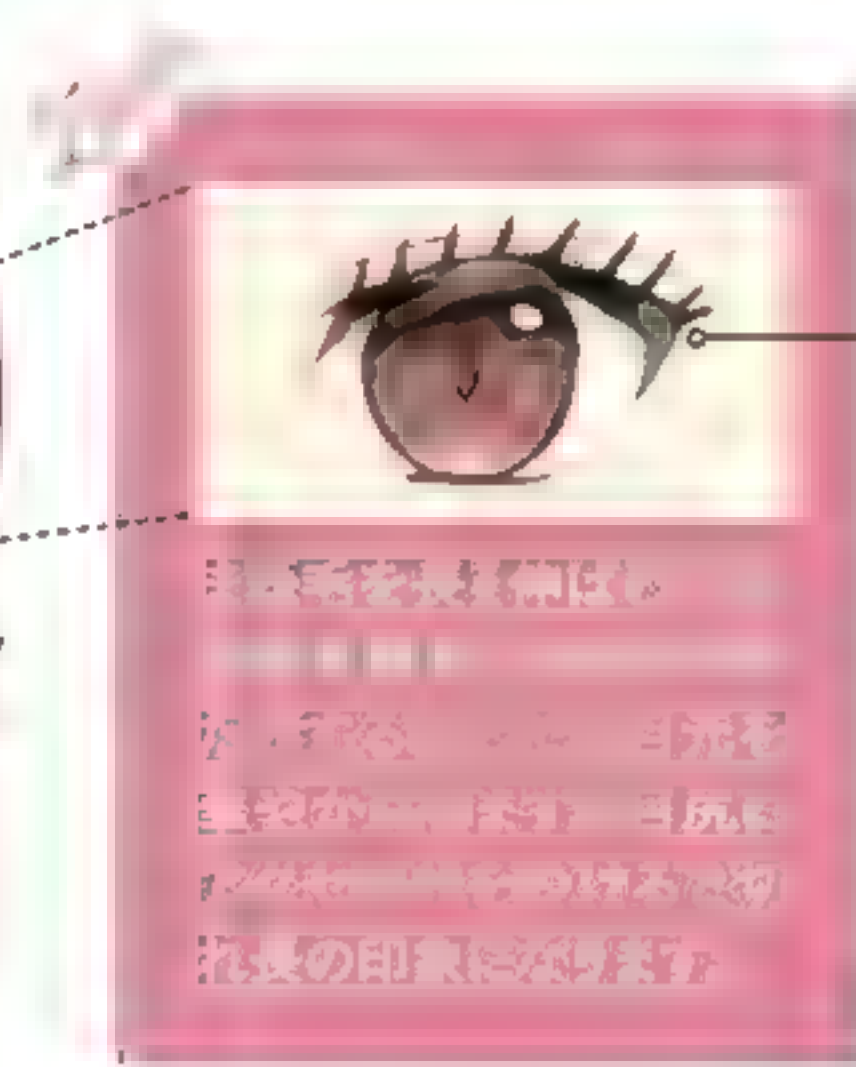
上まぶたに沿って陰影をつけます。目元が強調されるほか、切れ長の目に見えます。

ナチュラルな陰影で目元をさりげなく強調します。目元のアクセントとしても効果的。

涙袋の部分を強調させる陰影です。目の下のクマのようにならないよう、塗る範囲に注意が必要。

アイラッシュ

アイラッシュはまつ毛に施すメイク。
まつ毛の長さやボリュームで目元の印象を作ります。

描き方バリエーション

目元が華やかになります。目力もあるので、女性らしく、印象的な目を作りたいときにおすすめ。

目をぱっちりと大きく見せ、人形のような可憐さを作ります。カールの具合でも印象が変わります。

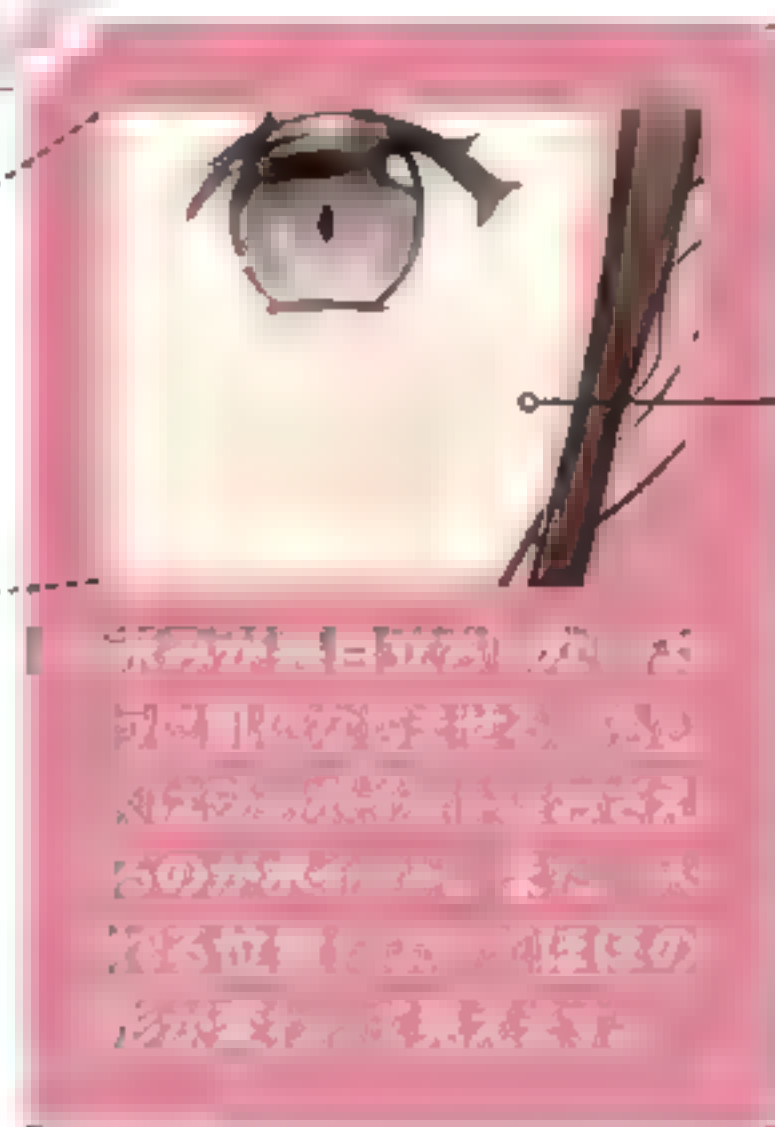
目の縦幅が強調され、女性らしい目元になります。目立ちすぎるとケバケバしくなるので注意。

目元がスッキリし、ナチュラルな印象になります。素朴な顔や、男性的な顔のタイプに似合います。

シンプルで飾らない目元を作ります。目力はやや薄くなりますが、自然な印象の顔になります。

ワンポイントとして入れることで目元のアクセントになります。強調しすぎないのがポイント。

チーク

チークとはほほに施すメイク。赤みを足すことで血色をよくし、顔をシャープに見せる効果があります。

描き方バリエーション

ほほの赤みが強く、人形のようなイメージに。かわいらしい少女キャラに似合います。

広範囲に赤みを広げ、肌になじませます。火照ったような表情になり、色っぽさが増します。

目元の赤みが強調されることで、かわいらしさと色っぽさの合わさったアンニュイな印象になります。

ほんのりとした赤みで、自然に血色のよい印象になります。ナチュラルメイクとの相性もいいです。

ほお骨の上あたりに入れることで、顔の輪郭をシャープに見せます。顔のアクセントにも。

顔が立体的になり、ほっそりとした輪郭に見せます。クールな大人の女性に似合います。

リップ

リップとはくちびるに施すメイク。
リップラインの形や色によって顔の印象が大きく左右します。

くちびるの凹凸を意識して輪郭を取る。

描き方バリエーション

濃いめではっきりと色が出るリップ。上くちびるに影を入れることで立体感が増します。

くちびるの輪郭に対してオーバーぎみなリップライン。ぽってりとしたセクシーな口元に。

ハイライトを入れてツヤ感のあるリップに。ぷっくりとふくらんだ潤いのあるくちびるを表現します。

血色がにじむ程度に色づくリップ。じんわりとくちびるの輪郭を肌色となじませて作ります。

陰影をつける程度のリップライン。ナチュラルカラーなら自然なテイストに、濃い色ならアクセントになります。

ツヤ感のないマットな質感のリップ。しっかりと発色するのが特徴で、個性的なメイクにもいいです。

色による印象の変化

同じメイクでも使用する色や塗り方によって、顔のテイストが変わります。

暖色

ピンク、オレンジ、ブラウンなどあたたかみのある色は、やさしくやわらかな印象を作ります。

ピンクベース

ピンクをメインにしたカラー構成。目元やほほを甘いピンクで統一することで、少女らしい印象に。ふんわりとした愛らしい仕上がりになります。

ブラウンベース

ブラウンをメインにしたカラー構成。落ち着いた色でまとめることで、ヌーディーな雰囲気に。しっとりとした女性らしい目元が魅力です。

オレンジベース

オレンジをメインにしたカラー構成。表情が明るく元気に見えるので、華やかでパッションなイメージに仕上がります。

寒色

パープル、ブルー、ボルドーなど冷たい色は、
クールでキリッとした印象を作ります。

パープルベース

パープルをメインにしたカラー構成。
涼しげな色のアイシャドウは
切れ長の目との相性が抜群です。
リップはややくすみのある色が似合います。

ブルーベース

ブルーをメインにしたカラー構成。
色が強いためグラデーションをつけて
透明感のある目元に。
口元はあっさりさせて抜け感を出します。

ボルドーベース

ボルドーをメインにしたカラー構成。
複数の色を混ぜることで
上品な色気のある仕上がりに。
大人の女性らしさを演出します。

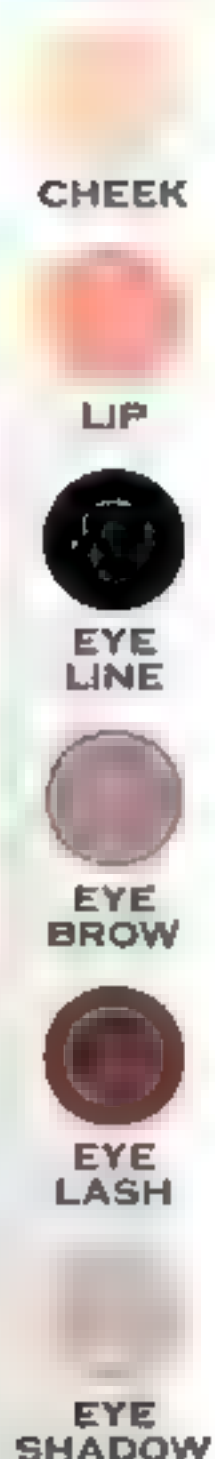
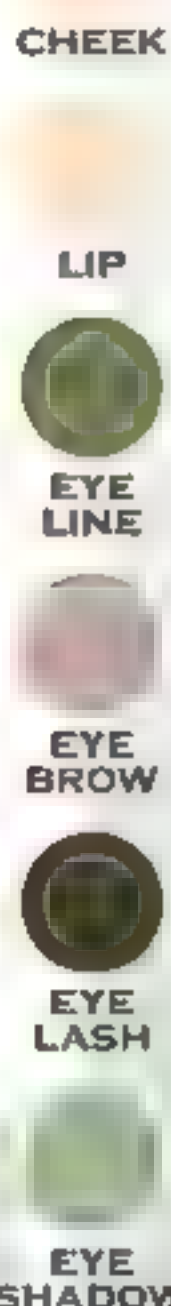
単色

**色を混ぜたりグラデーションをつけたりしない１色メイク。
スモーキーな仕上がりになります。**

ゴールドベース

ゴールドをメインにしたカラー構成。
派手なようで意外と肌なじみがいい色なので、
目元をナチュラルに彩ります。
ラメを入れることでさらに華やかに。

グレーベース

グレーをメインにしたカラー構成。
ニュアンスのある色で、
ミステリアスな色気を演出します。
目元も知的に見えます。

グリーンベース

グリーンをメインにしたカラー構成。
個性的な色で、目元を強く際立たせ、
モードな雰囲気に仕上げます。

グラデーション

色を混ぜたり、濃淡を変えたりする複色メイク。
自然で印象的な仕上がりになります。

ゴールドベース

ゴールドをメインにしたカラー構成。
ハイライトを入れてまぶたを立体的に。
一重の間に濃いめの色をアクセントに
入れることで目元が引き締まります。

グレーベース

グレーをメインにしたカラー構成。
同系統の色を混ぜた、
ツヤのないマットな印象です。
目尻に差したグリーンがポイント。

グリーンベース

グリーンをメインにしたカラー構成。
複数の色を混ぜて濃淡をつけることで、
深みのある色合いになります。

顔の種類と特徴

顔の印象はいくつかのタイプに分けられ、それぞれ特徴があります。キャラメイクに生かしましょう。

顔のパーツバランスが外側に広がり、下に集まっている。目と目の間が広い。童顔。

顔のパーツバランスが外側に広がり、上に集まっている。目と目の間が狭い。キリッとした顔。

輪郭が直線的で、面長。目がシャープで、鼻筋が通っている。スッキリした顔。

輪郭に丸みがあり、肉感がある。目が大きく丸く、鼻も丸みがある。やわらかい顔。

女顔

特徴

やわらかく丸みのある女性らしいフェイスライン。
幼く見え、かわいらしい印象。

- 二重
- たれ目
- 下がり眉
- 薄い眉
- 目が丸い
- 輪郭が丸い
- 黒目が大きく、ハイライトもある
- まつ毛が上がっている
- エラがない
- 眉間が広い
- 目と眉の間が広い
- 鼻の位置が高い
- 鼻頭が小さい
- くちびるが厚い

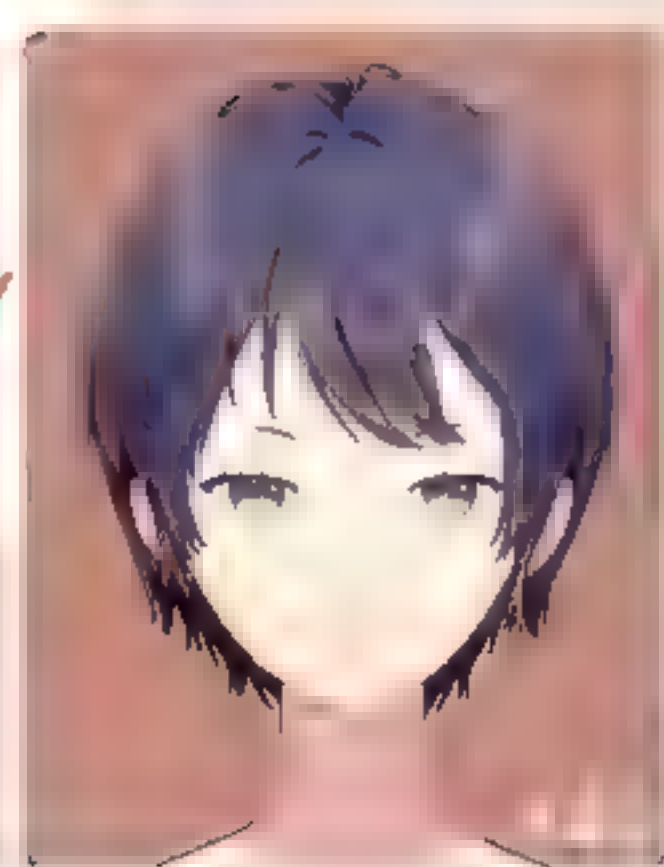
男顔

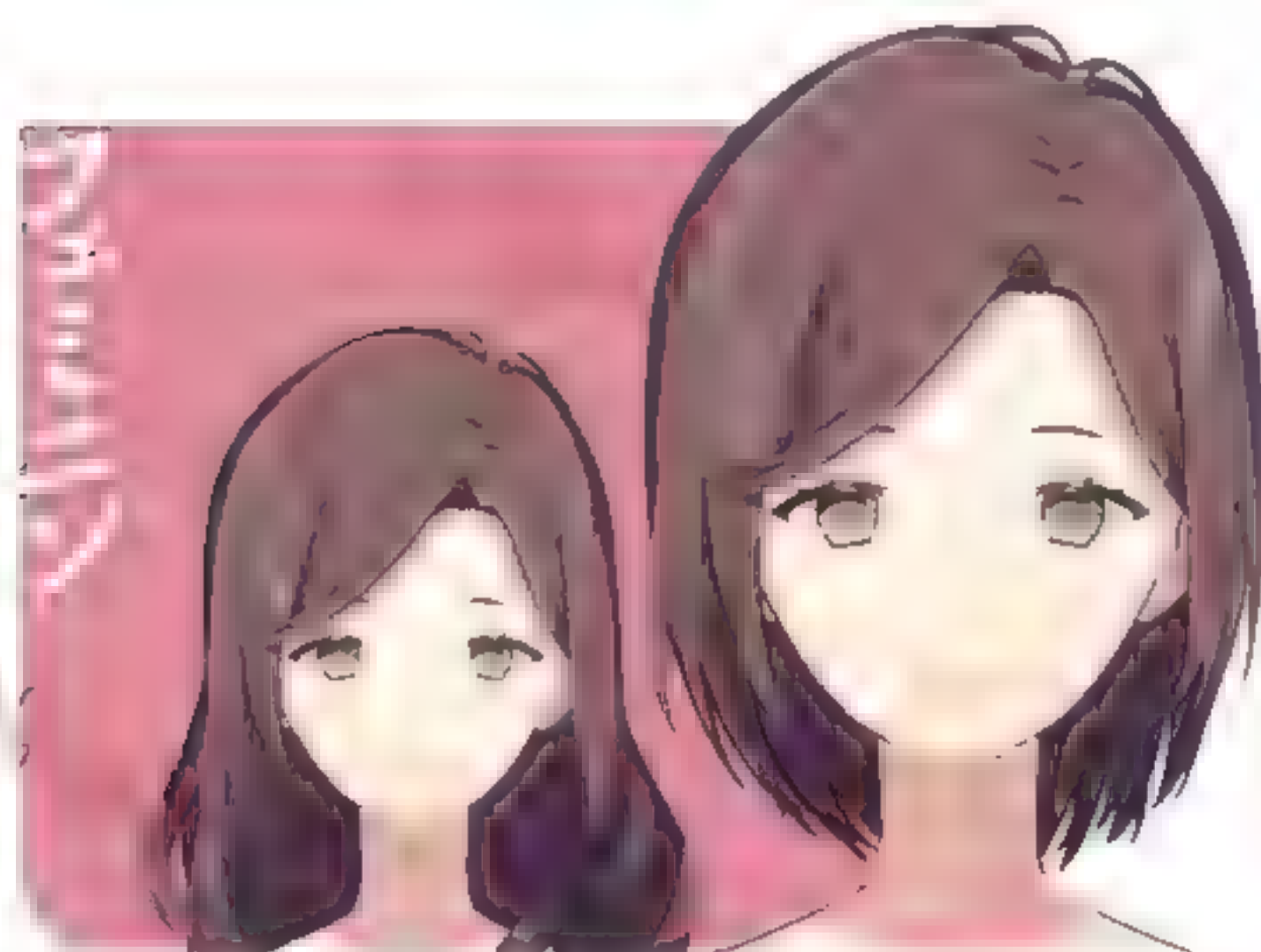
特徴

骨格がしっかりした、やや男性らしいフェイスライン。
大人の雰囲気で凛々しい印象。

- 一重
- つり目
- 上がり眉
- 濃い眉
- 目がシャープ
- 骨格が角ばっている
- 黒目が小さく、ハイライトも小さい
- まつ毛が下がっている
- エラがある
- 眉間が狭い
- 目と眉の間が狭い
- 鼻の位置が低い
- 鼻頭が大きい
- くちびるが薄い

7つの顔タイプ

顔の印象のタイプを7つに分けましょう。チャートを使って比べてみると、キャラの設定がしやすくなります。

ANOTHER HAIR STYLE

髪型は顔の印象を変える大きな要素。
ロングヘアとショートヘアを使い分けましょう。

ナチュラル

黒目がやや小さいのが特徴で、
爽やかさと清潔感を感じさせる顔タイプ。

清涼感がある

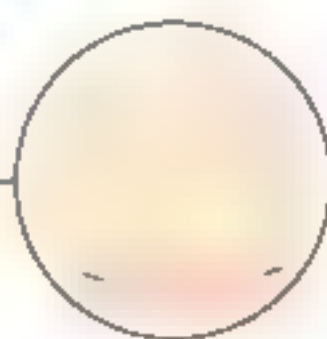
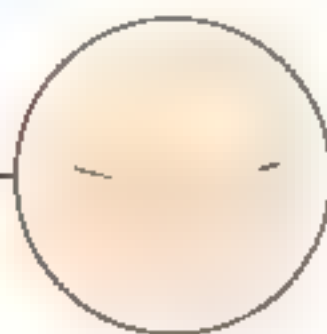
若々しい

明るい雰囲気

ツヤと透明感がある

Natural is...

ナチュラルとは、自然体のベースを表す言葉。活力にあふれ、全力で前進する雰囲気の顔立ちです。鼻や口などの顔パーツが小さく、サッパリとしたイメージを持ちます。

▸P50
▸P57
▸P69
▸P77
▸P99
▸P100
▸P119
▸P124
▸P126
▸P131

フェミニン

やさしい目元とぷっくりとしたくちびるで、甘い女性らしさが引き立つ顔タイプ。

与える印象

大人の女性
―
清楚で上品
―
やさしい雰囲気
―
甘くてやわらかい

Feminine is

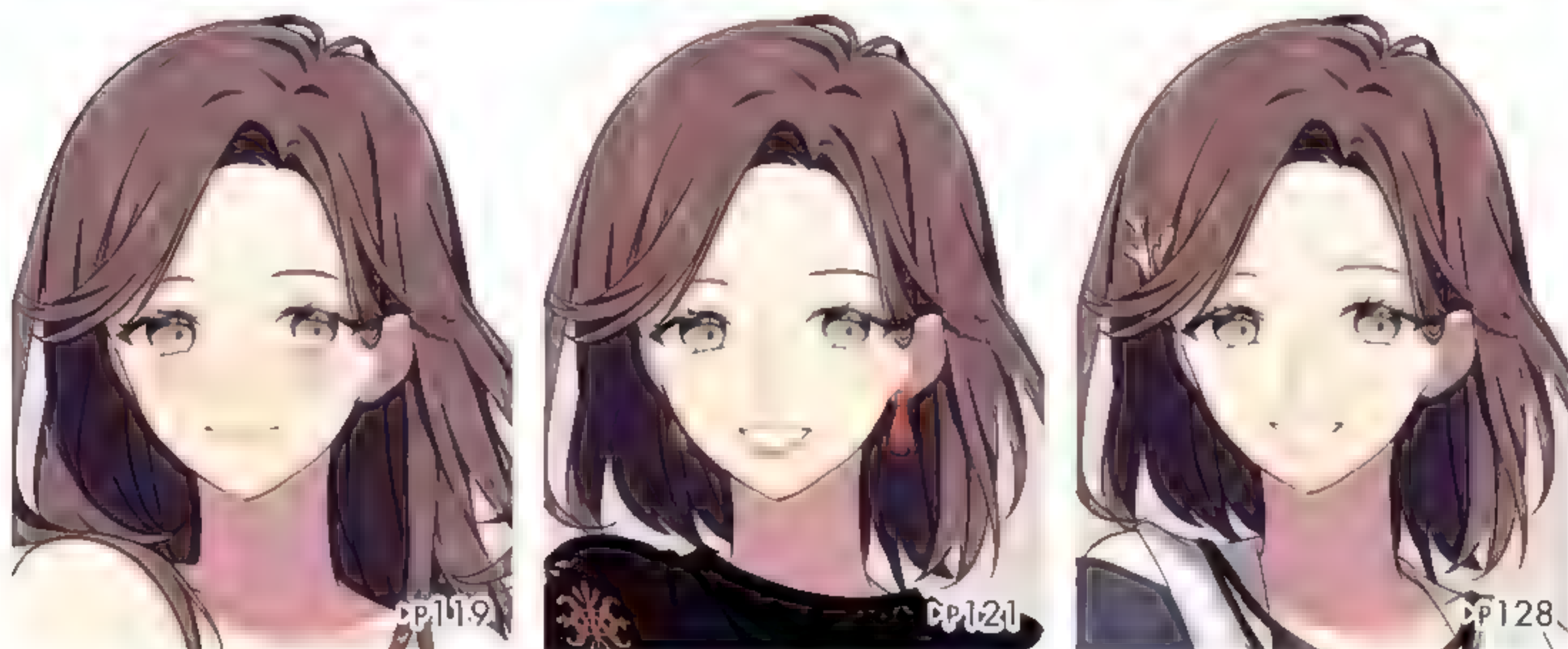
フェミニンとは、大人の女性の洗練された美しさを表す言葉。品のある優雅な雰囲気の顔立ちです。20歳以上の大人のお姉さんのイメージで、若い女子の憧れでもあります。

目

目尻を下げると、穏やかでやさしい雰囲気になる。

くちびる

厚くぽってりしたくちびるが大人の魅力を感じさせる。

P52
P56
P62
P80
P97
P99
P102
P119
P121
P128
P137
P139
P140

キュート

大きく丸い目が特徴で、
あどけない少女らしさを見せる顔タイプ。

与える印象

無邪気な少女
—
小動物
—
やわらかい雰囲気
—
明るく甘え上手

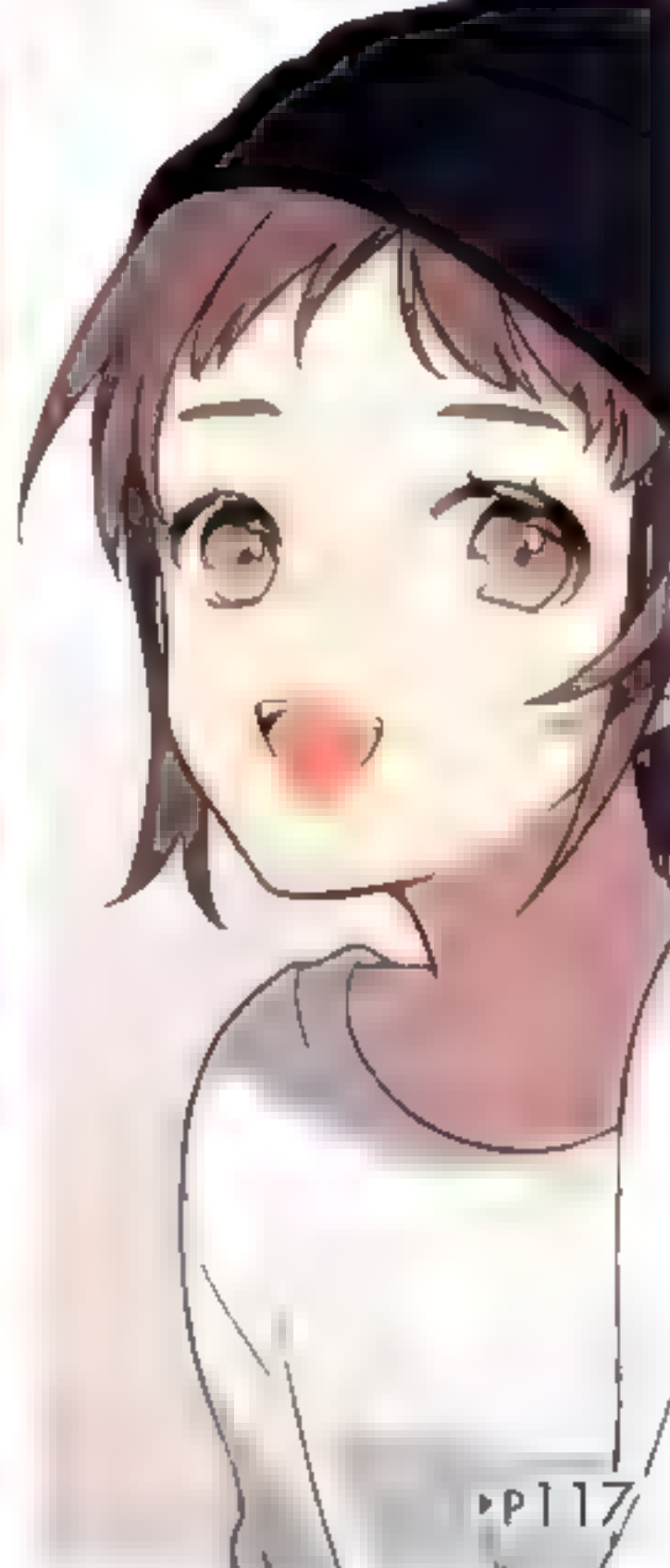
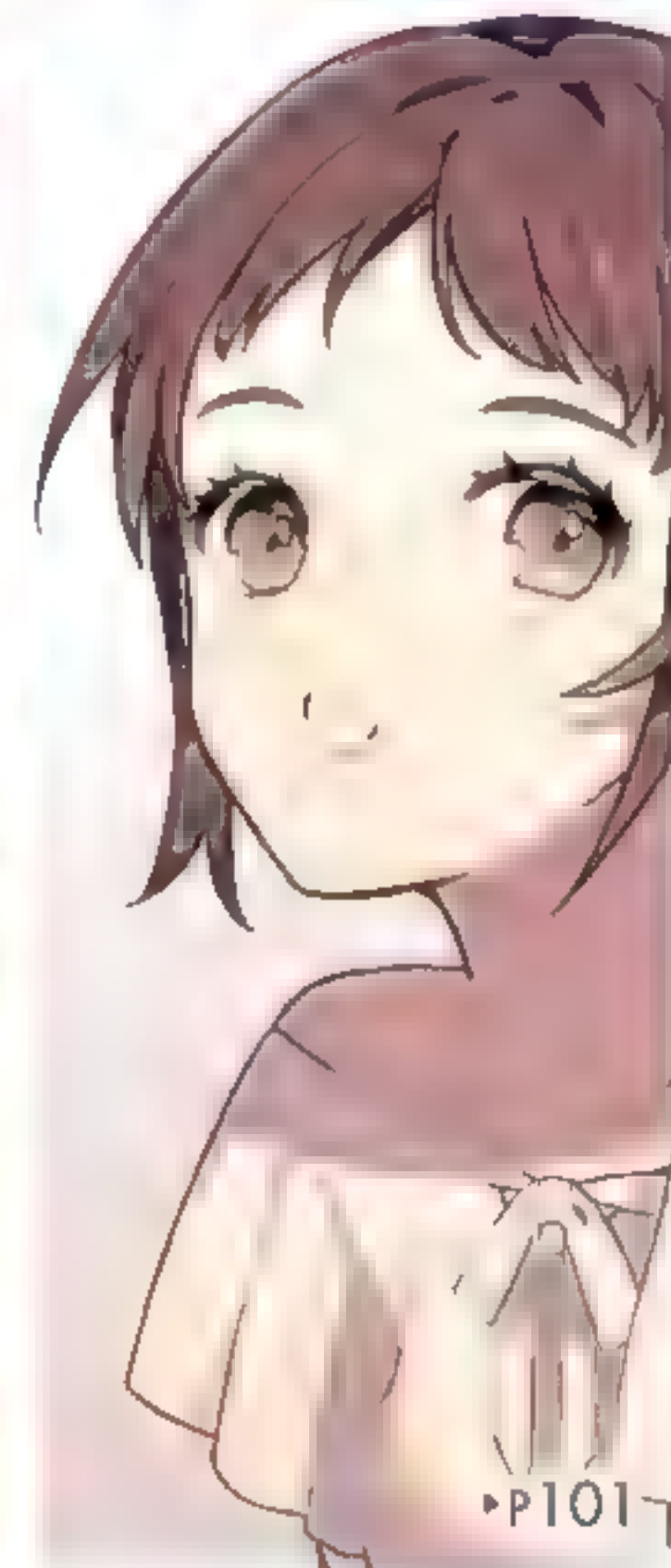
Cute is..

キュートとは、幼さを残した少女の愛くるしさを表す言葉。初々しいピュアな雰囲気の顔立ちです。顔の輪郭や目や口のパーツに丸みがあり、若々しいイメージを持ちます。

顔のパーツ

額を狭くすることで、顔全体を小さく見せる。

目と目の間を離れぎみにすると、幼い雰囲気になる。

P47
P64
P73
P79
P98
P101
P103
P117
P118
P121
P127
P130

エレガント

はっきりとした二重と高い位置の鼻が特徴で、
優雅で上品な顔タイプ。

与える印象

落ち着いた大人の色気

きれいめ

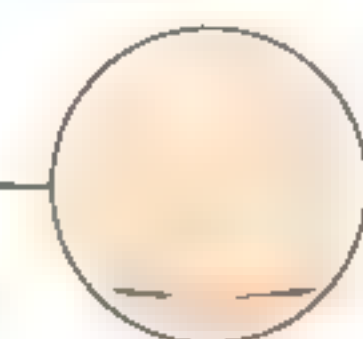
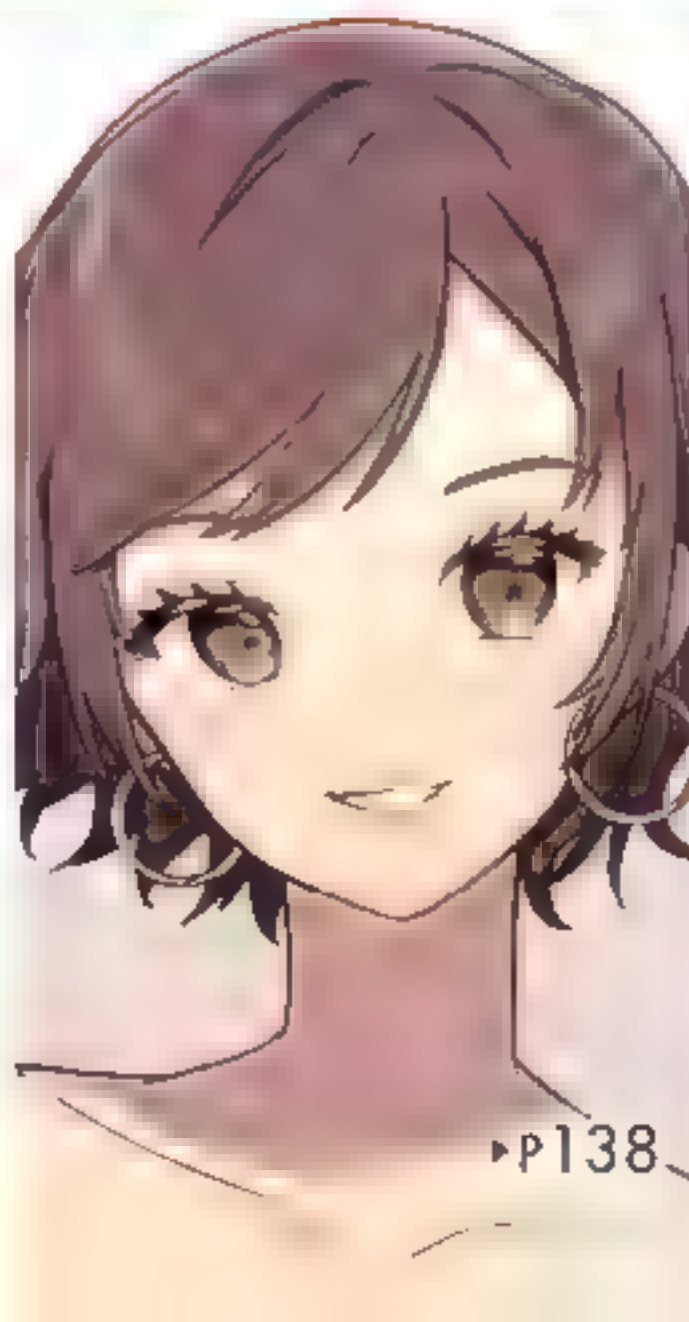
ゆとりのある雰囲気

美しく華やか

Elegant is

エレガントとは、洗練された気品を表す言葉。ゆとりのある美しさと、ほんのりとした色気を匂わせる顔立ちです。細長いたまご型の輪郭で、ほほがふっくらとしています。

顔のパーツ

▶P.48
▶P.60
▶P.71
▶P.76
▶P.96
▶P.107
▶P.109
▶P.111
▶P.120
▶P.129
▶P.135
▶P.136
▶P.138
▶P.141

アクティブ

意志の強い太めの眉が特徴で、
目力があり情熱的な魅力を持つ顔タイプ。

与える印象

直情的

元気溌剌

パワフルな雰囲気

社交的

Active is...

アクティブとは、活動的な様子を表す言葉。向上心が強く、バイタリティを感じさせる雰囲気の顔立ちです。目鼻立ちがはっきりしており、凛々しい印象を与えます。

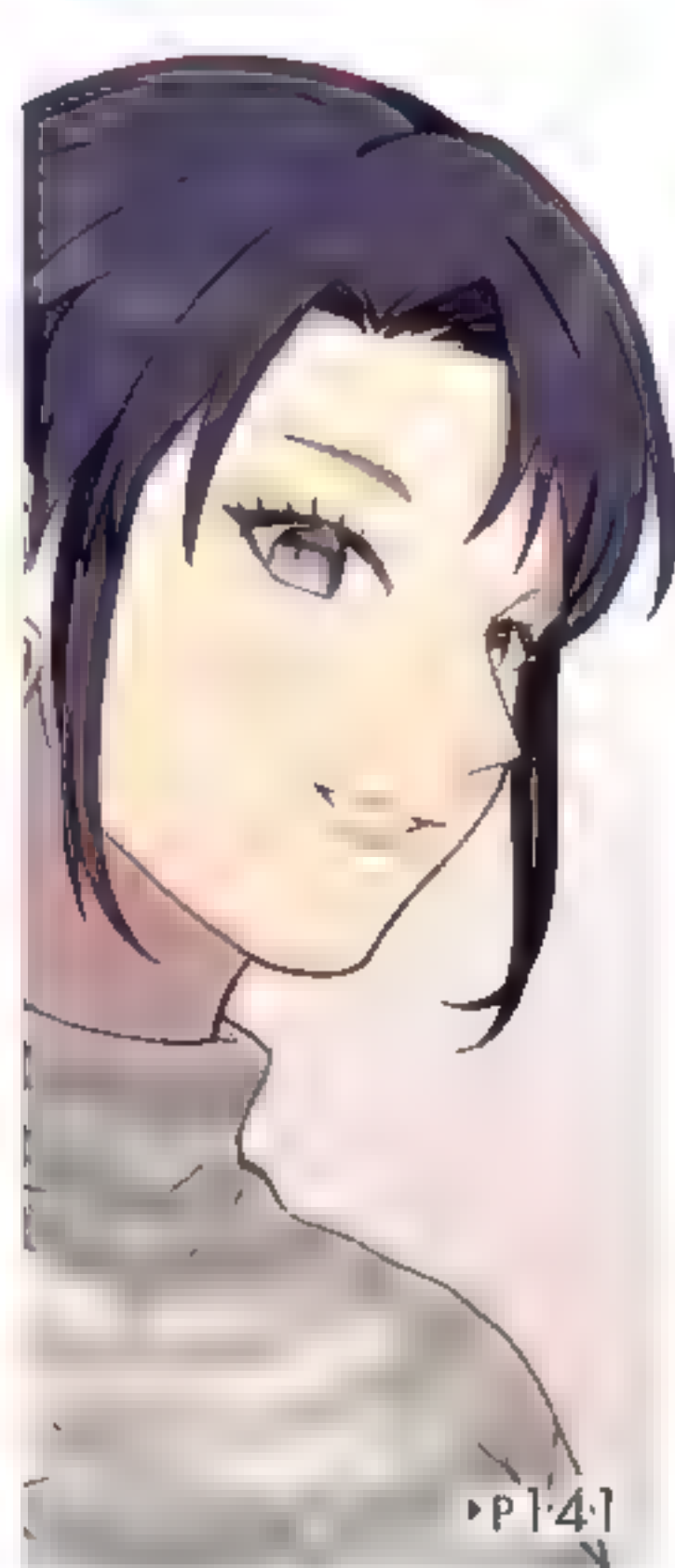
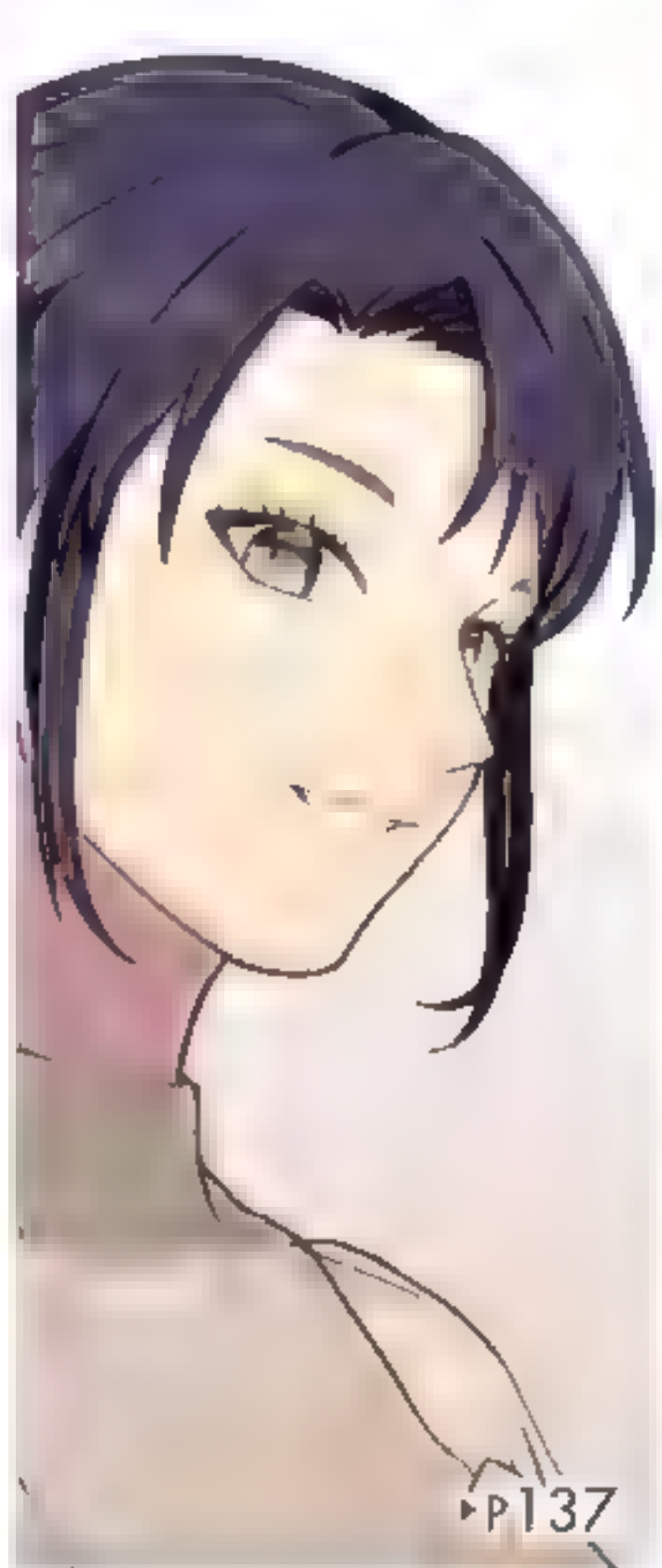
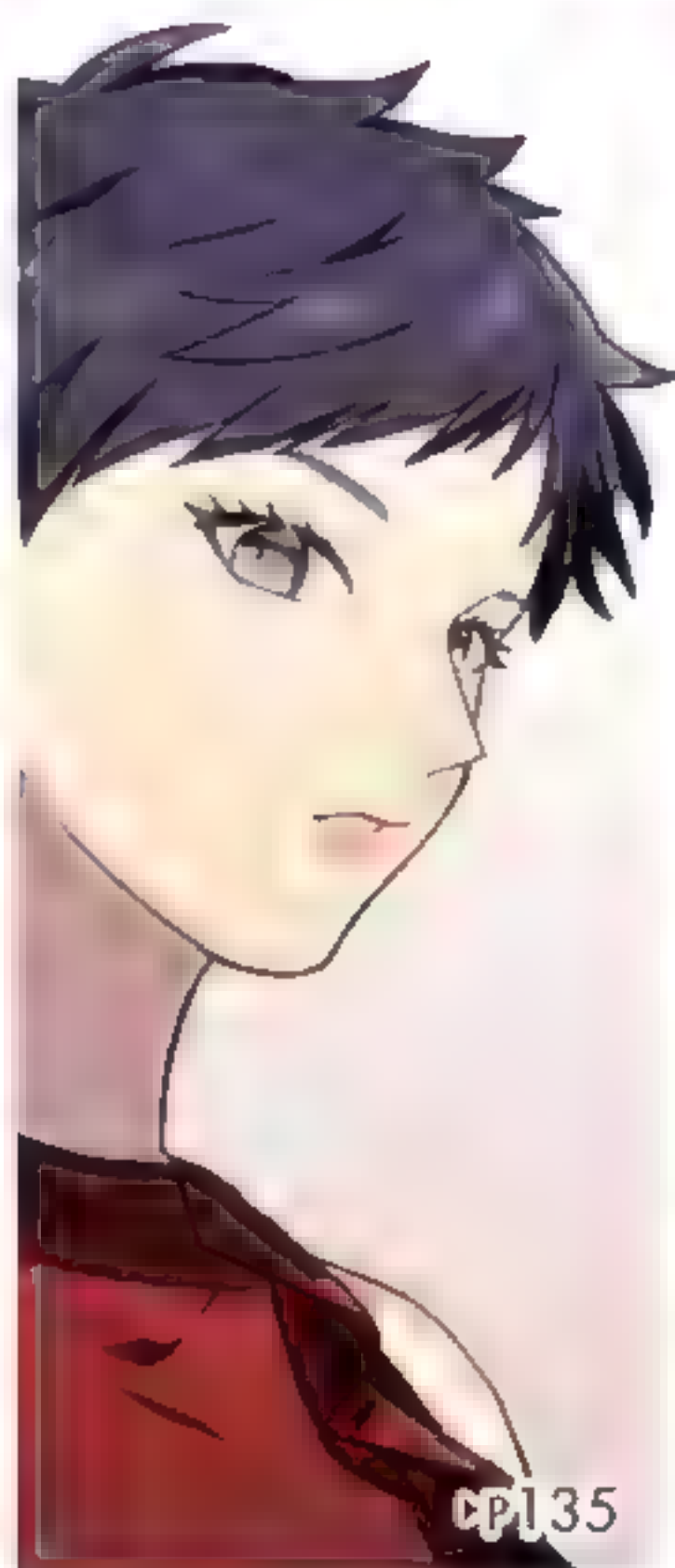
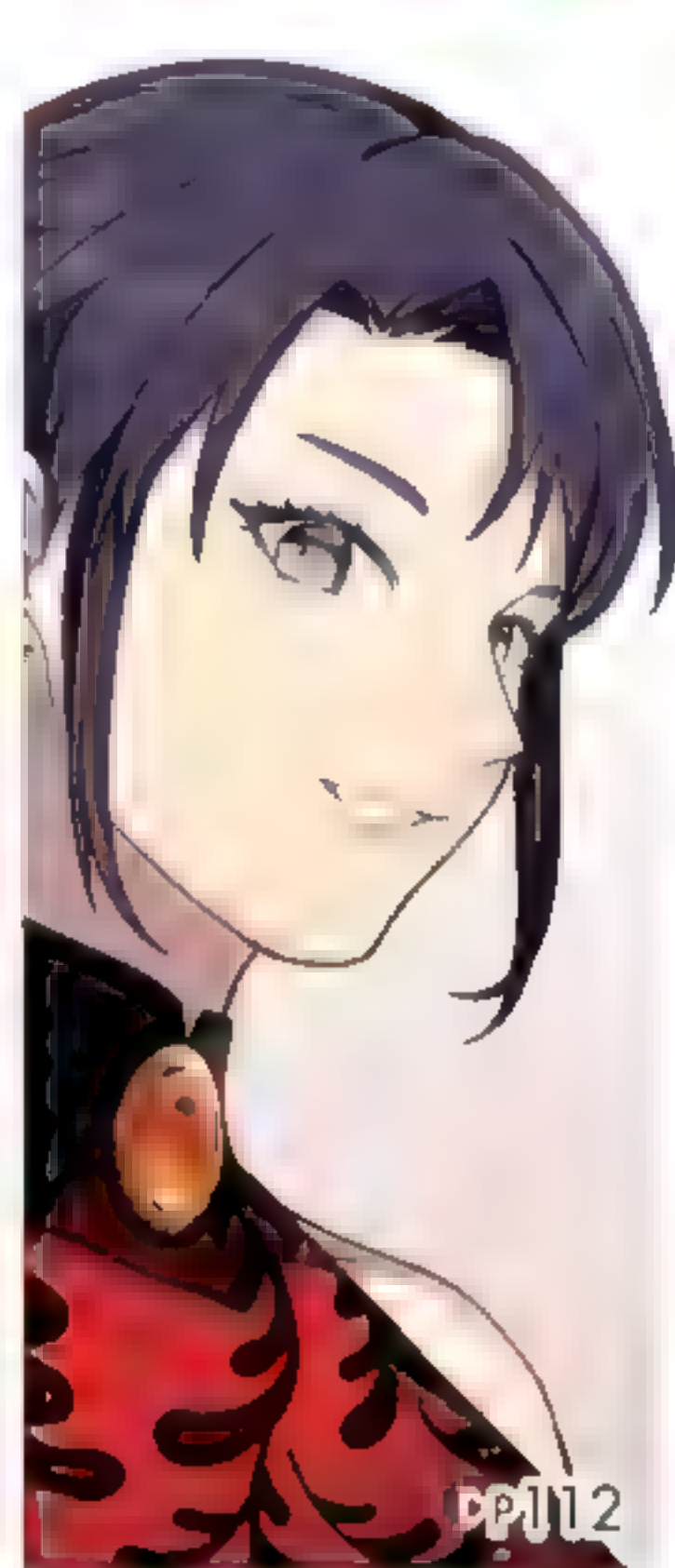
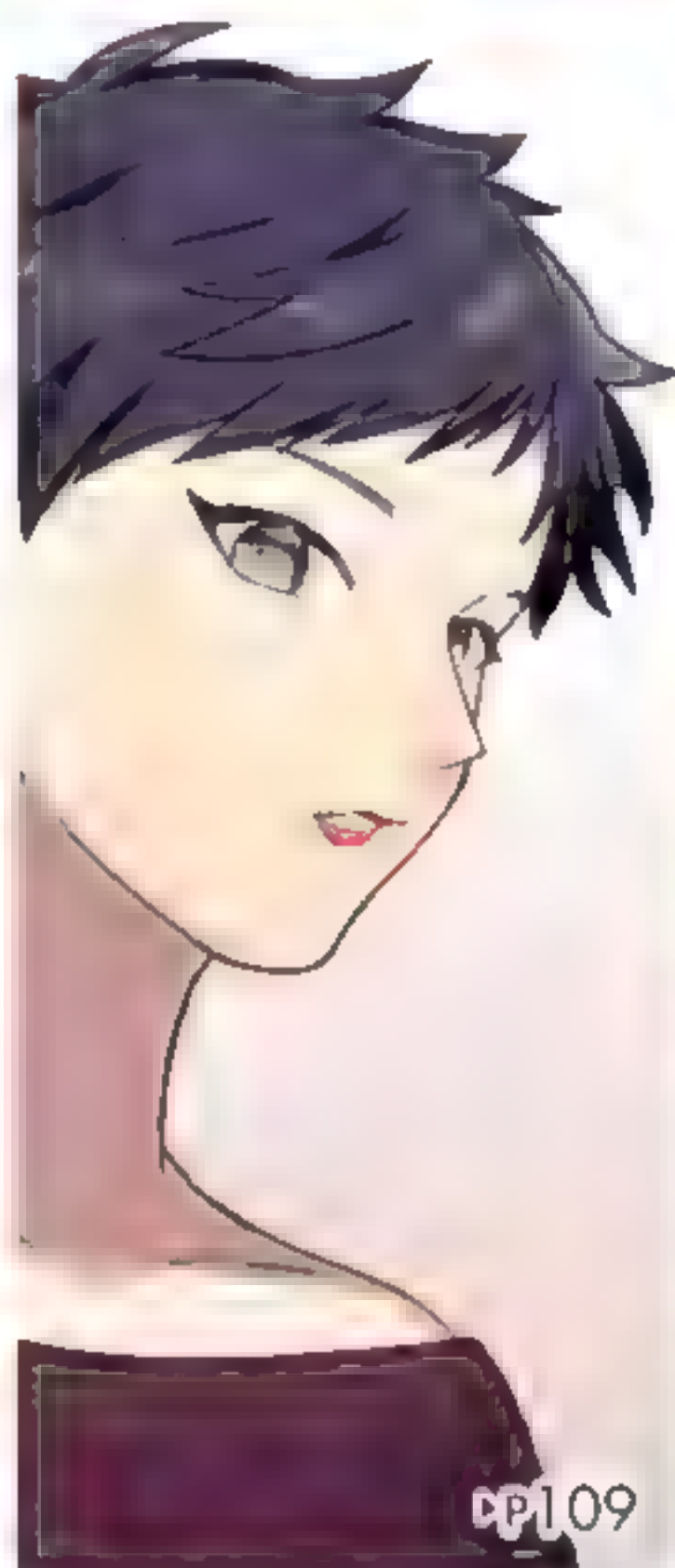
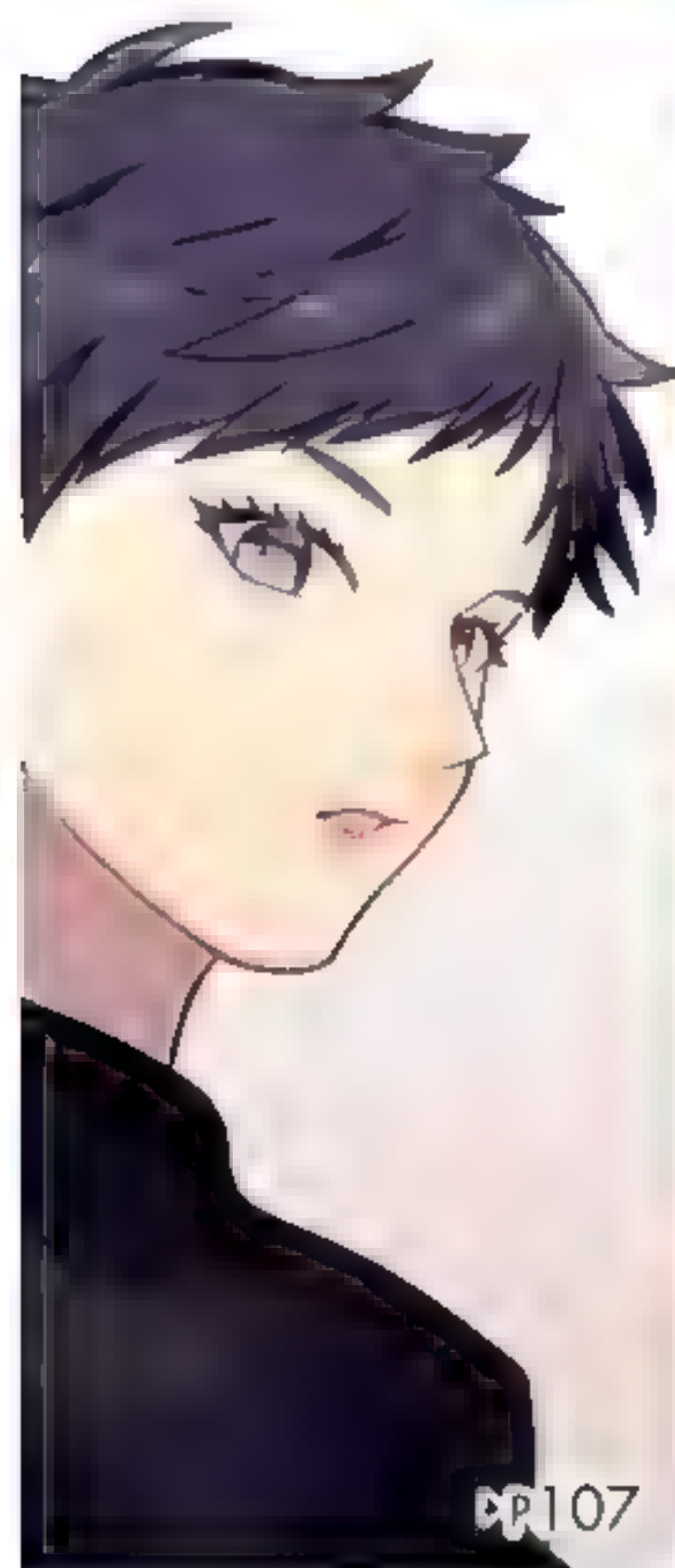
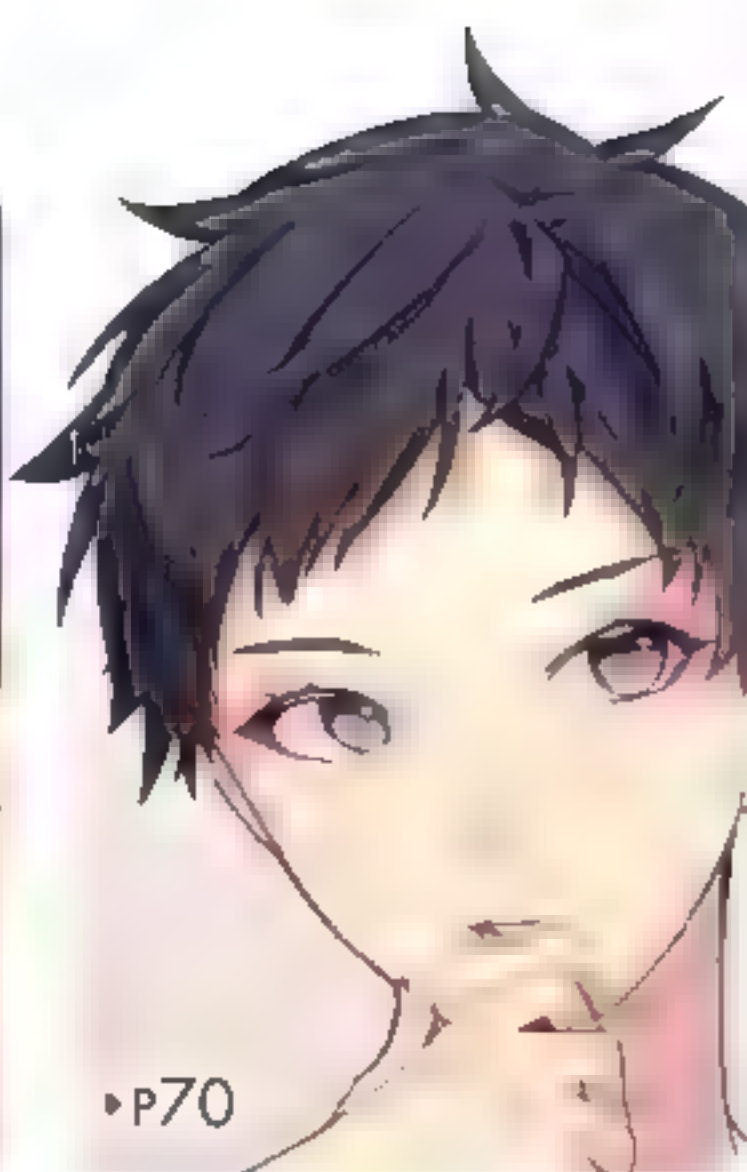
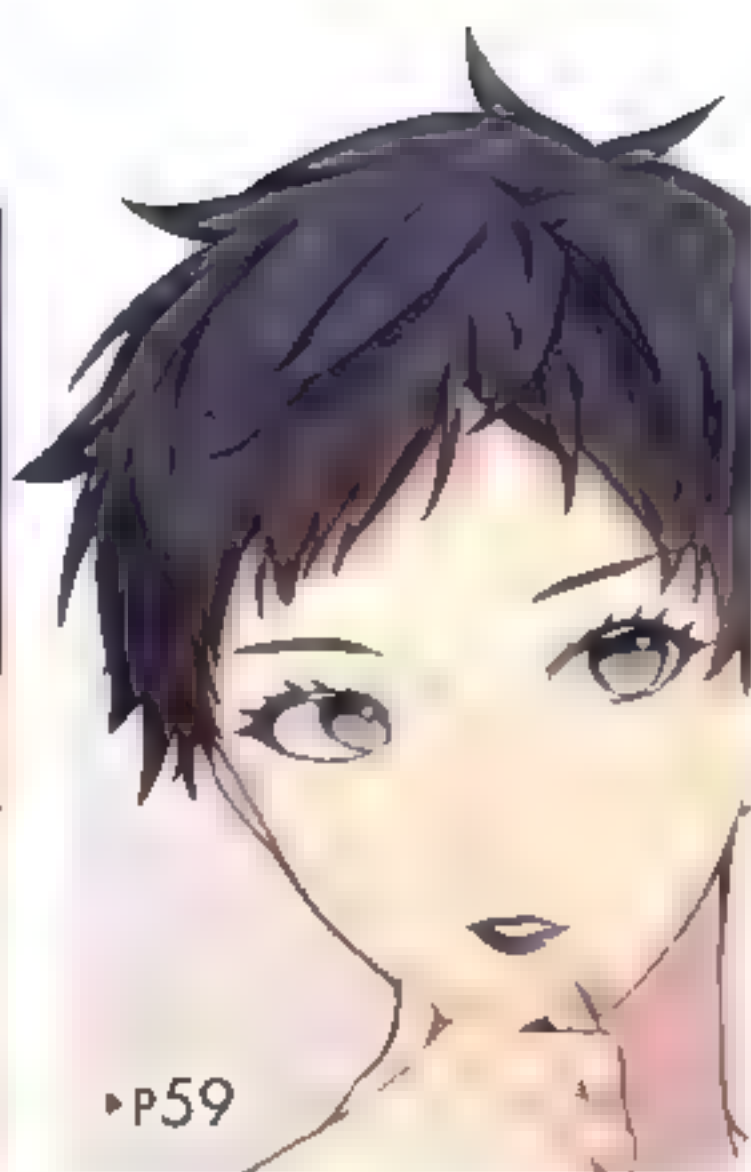
顔のパーツ

眉

眉が直線的に伸びている。

目

目尻がつり上がり、鋭い。

▶P51
▶P59
▶P70
▶P78
▶P107
▶P109
▶P110
▶P112
▶P125
▶P135
▶P137
▶P141

クール

切れ長の目が特徴で、
落ち着いた大人らしさを見せる顔タイプ。

与える印象

セクシー

スタイリッシュ

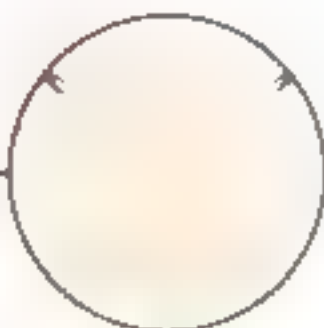
知的な雰囲気

大人かっこいい

Cool is.

クールとは、毅然とした
かっこいい大人の女性を
表す言葉。合理的な冷静
さと知性を帯びた顔立ち
です。鼻筋がすっと通って
おり、キリッとした印象を
感じさせます。

顔のパーツ

目つきが少し鋭く、目
尻は跳ね上がりぎみ。

鼻筋

鼻筋が高く、大人ら
しい顔つきになる。

▸P54
▸P58
▸P63
▸P66
▸P72
▸P81
▸P106
▸P108
▸P111
▸P113
▸P117
▸P129
▸P134
▸P139

カジュアル

太めのしっかりとした眉が特徴で、
ラフさと抜け感をあわせ持つ顔タイプ。

与える印象

ボーイッシュ

おしゃれ

ラフな雰囲気

気取らず率直

Casual is

カジュアルとは、格式張らない自然体を表す言葉。気取らずに社交的な雰囲気のある顔立ちです。線的なパーツバランスが特徴で、シンプルながら垢抜けています。

顔のパーツ

眉
自然体で太く直線的な眉。

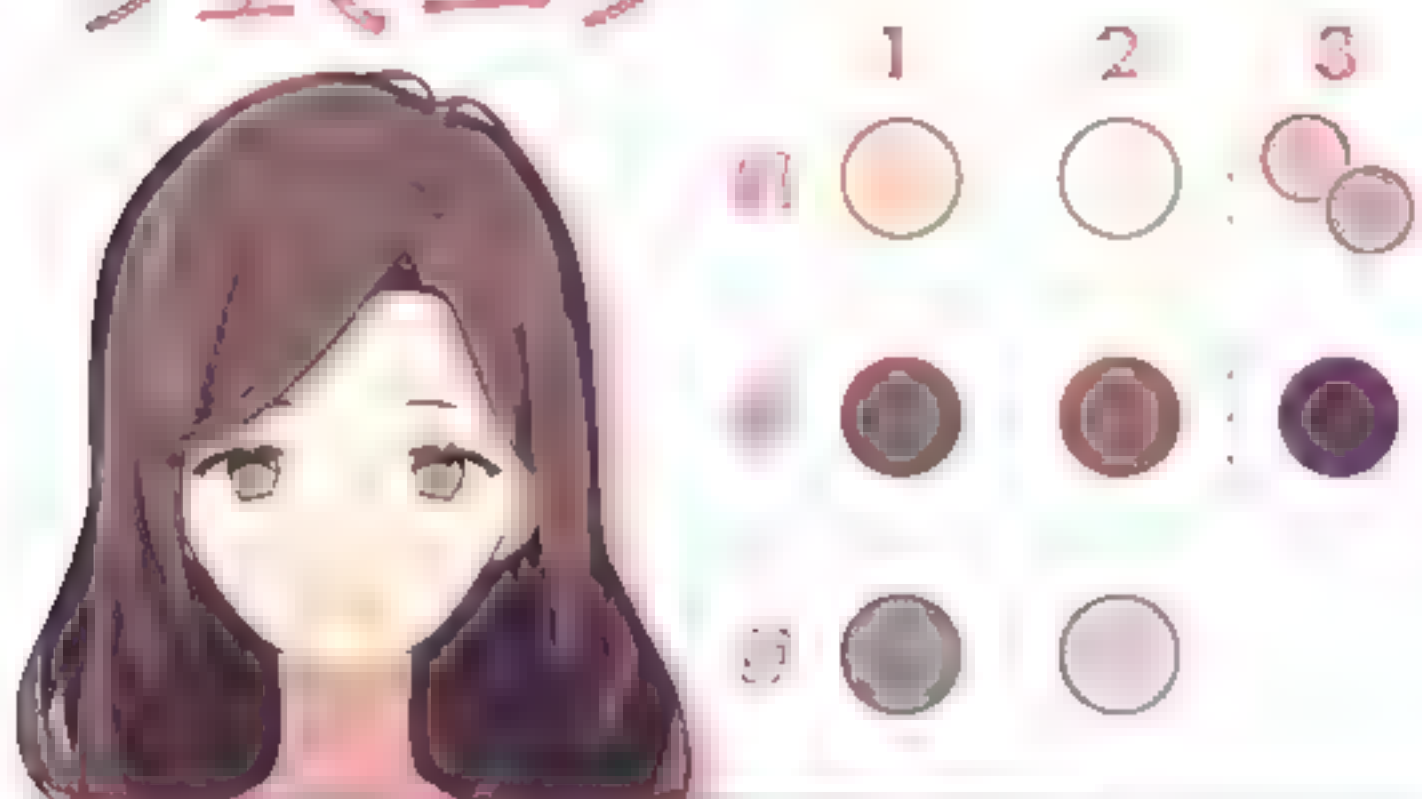
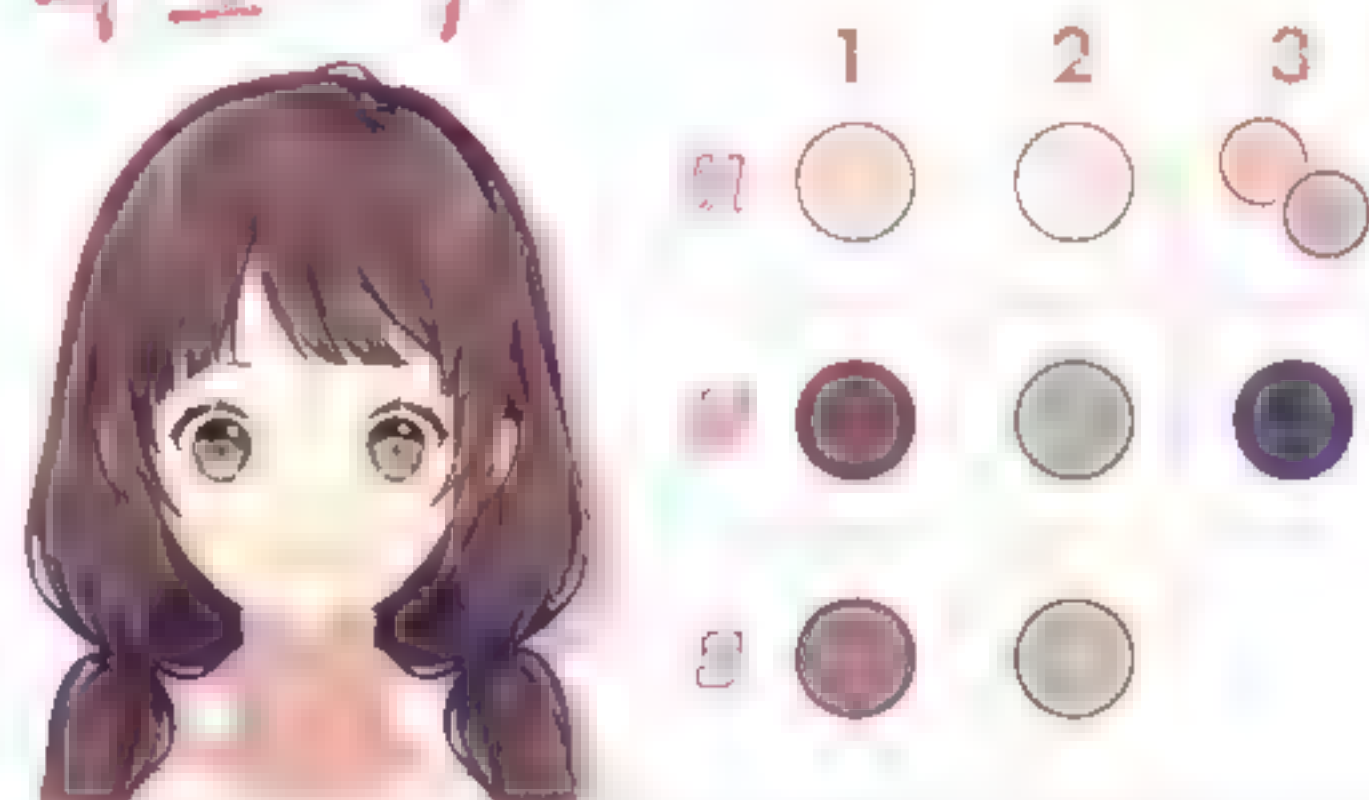
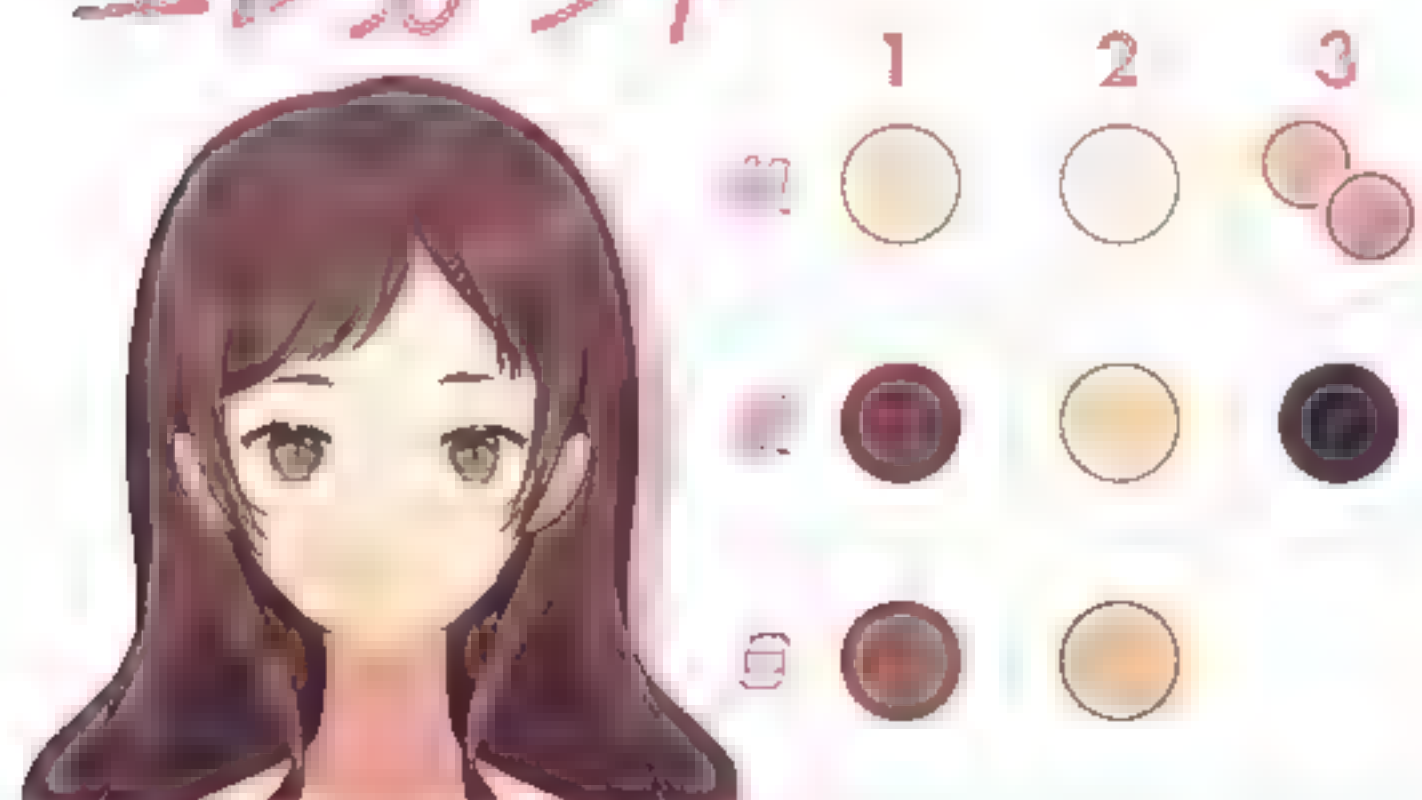
輪郭
ほほからあごにかけての輪郭がシャープ。

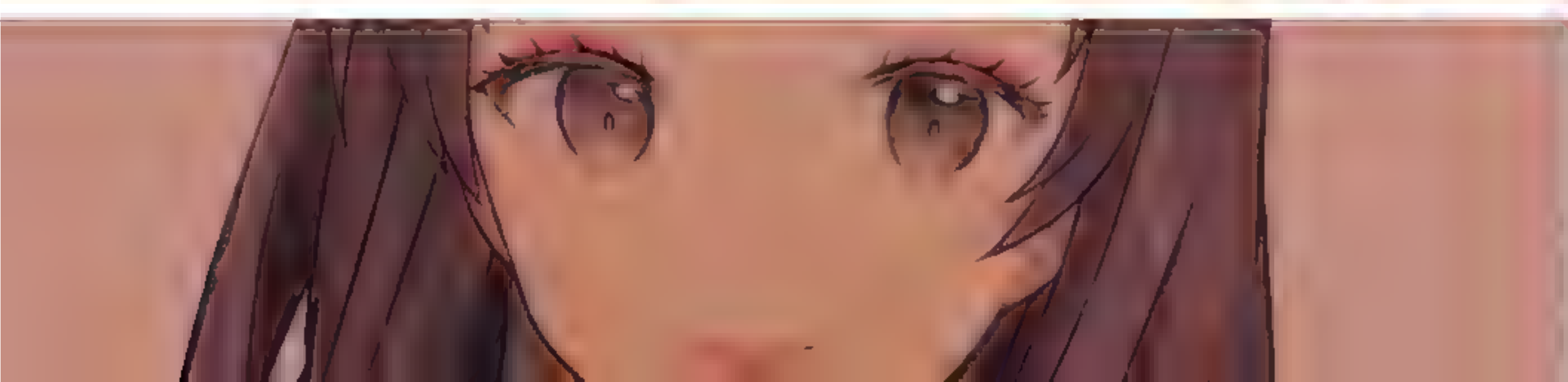
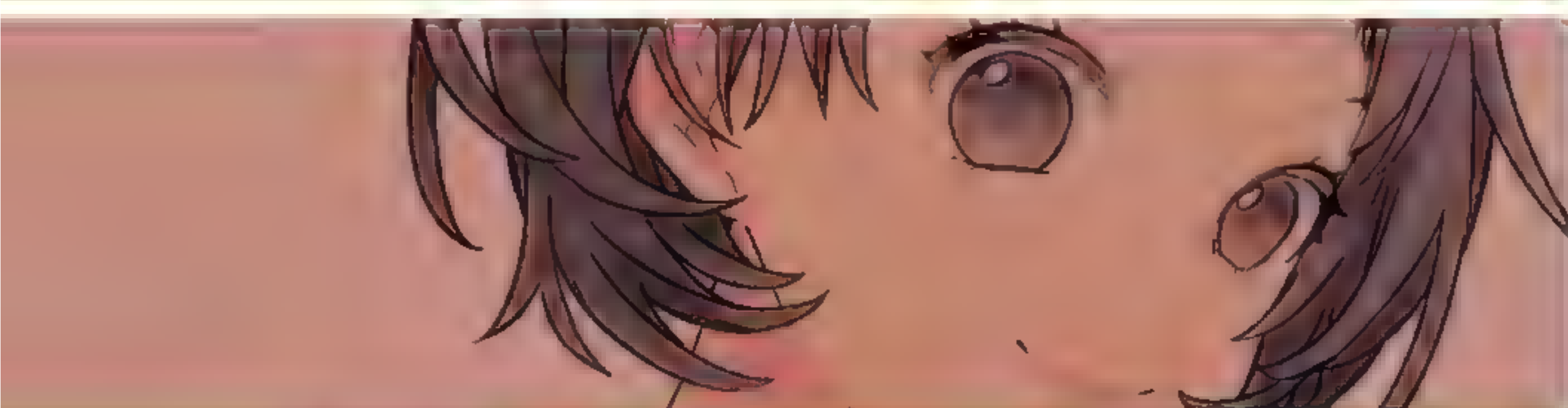
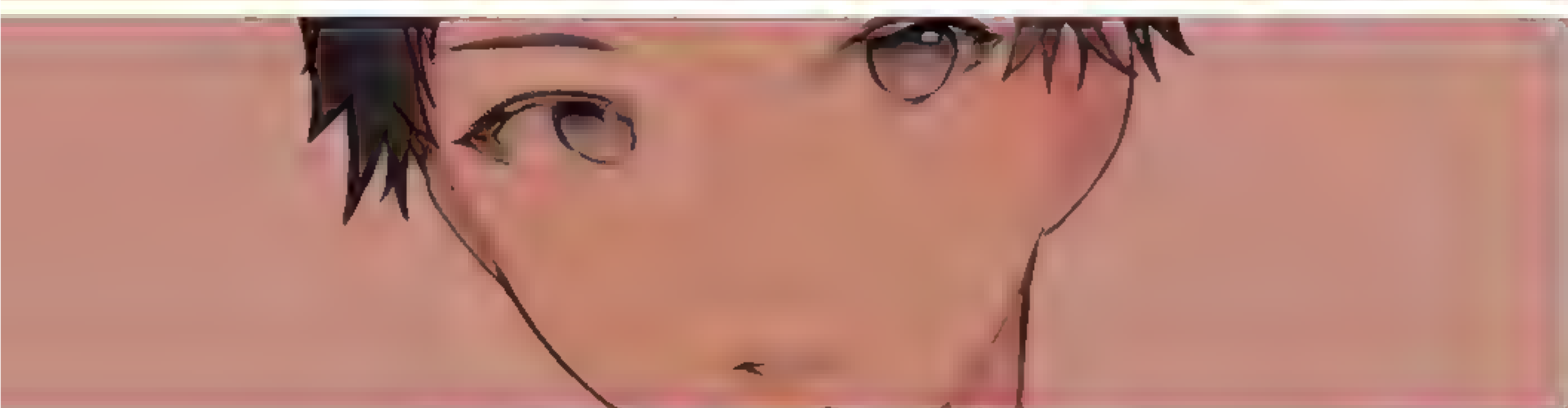
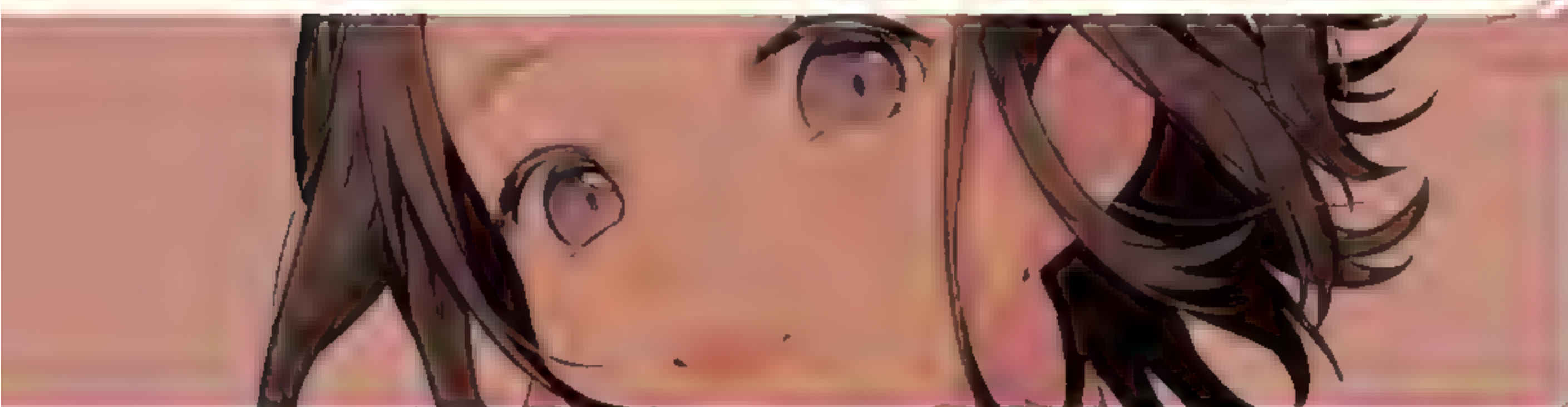
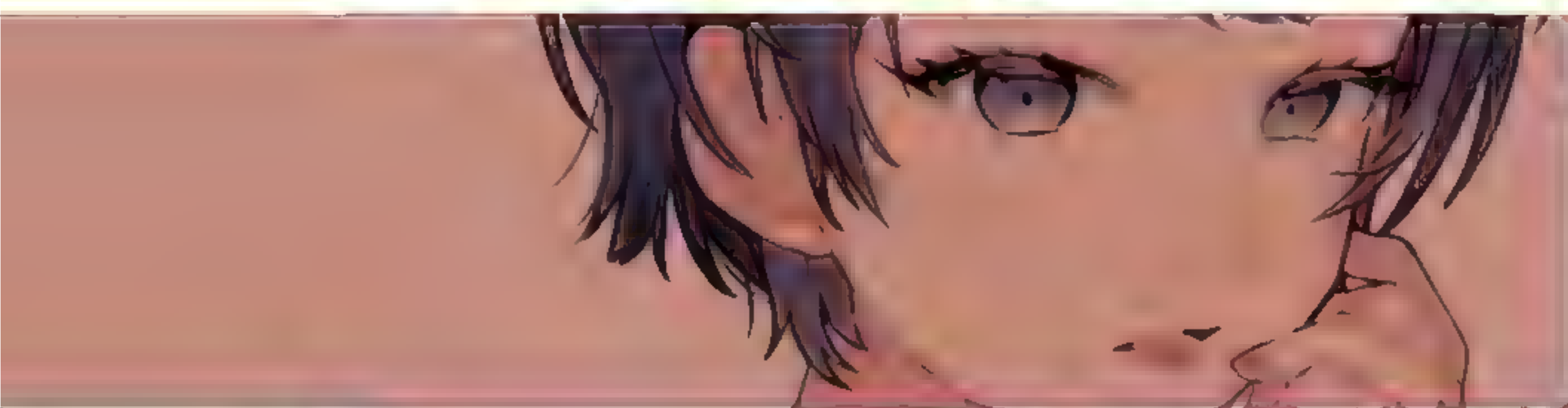
▸P46
▸P53
▸P65
▸P68
▸P97
▸P101
▸P103
▸P113
▸P116
▸P125
▸P127
▸P131

キャラ別 カラーパレット

肌や髪、目などの配色は、キャラメイクの重要な要素。
本書で使用する顔タイプのカラーパレットを紹介します。

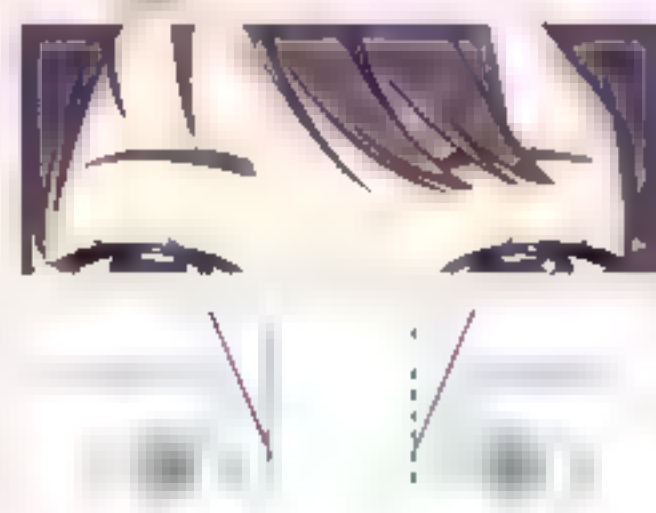
今回はメイクを映えさせるために、髪や目の色を控えめにしています。イラストに着色するときは、ベースの色のほかにハイライト用の明るめの色と、影用の暗めの色を用意するとよいでしょう。複数の色を重ねたり、混ぜたりすることで、イラストに奥行きが生まれます。

1 ベースカラー／**2** ハイライト／**3** 影

Chapter 2 メイクテクニック

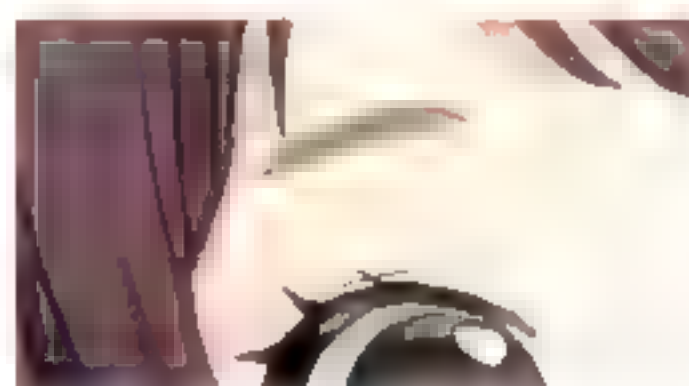
顔の各パーツのメイクテクニックを見ていきます。同じ種類のメイクでも、顔のタイプによってアレンジするのが個性を出すコツです。

アーチ

弧を描いた
最もベーシックな形です。
眉山をなだらかにした
曲線に、上品な女性らしさを
感じます。

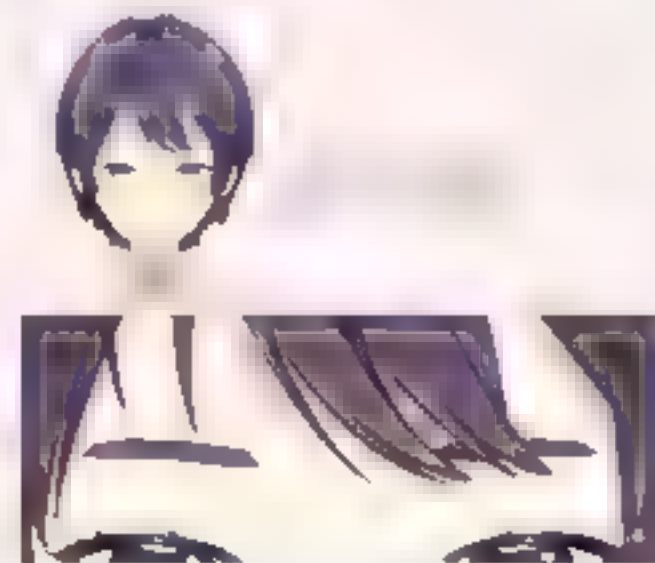
メイク
ポイント

基本の眉の形のひとつ。上下のラインが曲線になっている形です。たいていの場合細めに描きますが、太さを出すなら上のラインを描いてから下のラインを描くとバランスが取れます。

ストレート

下のラインが直線な眉の形。
眉山から眉尻にかけての
斜面がポイント。
スマートでスポーティな
印象が生まれます。

POINT
メイク
ポイント

基本の眉の形のひとつ。一直線になるのがベースですが、下のラインが直線的であれば、眉山に角度があってもストレートに分類されます。太眉との相性もバッチリで、凛々しい女性を演出。

顔タイプ別 メイク術

- ----は眉頭のスタート位置
- ――は眉頭の角度

コーナー

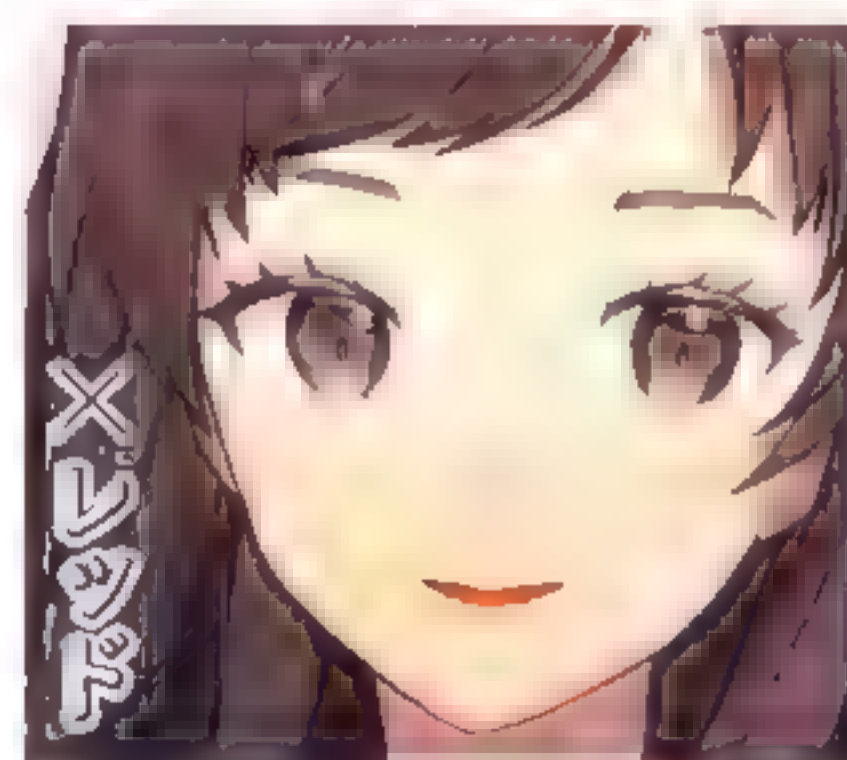
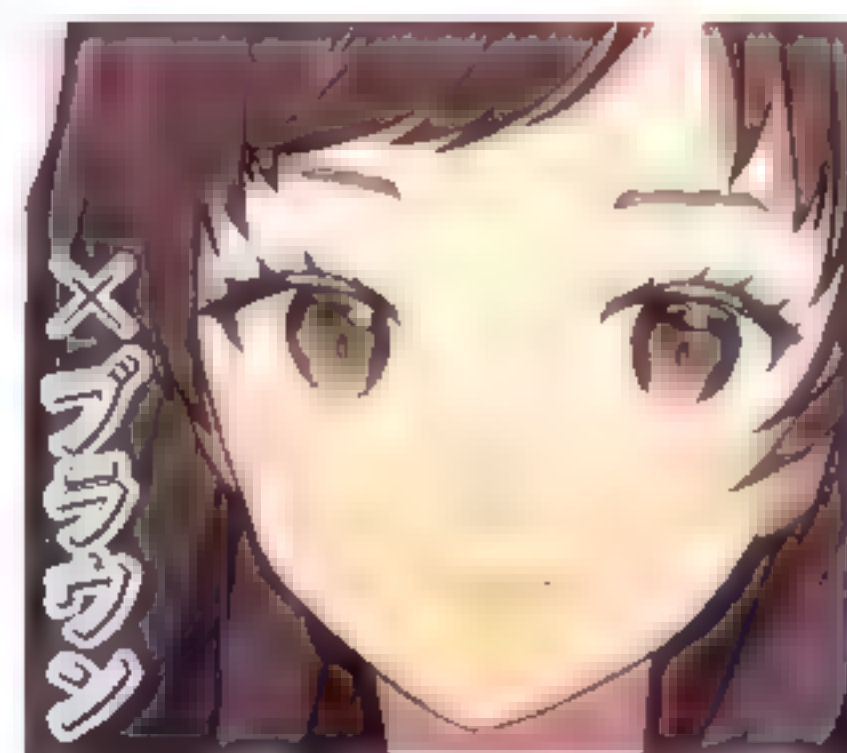
眉山に大きく
角度をつけた形です。
個性的で力強さがあり、
意思の強いデキる女に
似合うメイク。

POINT
メイクポイント

基本の眉の形のひとつ。眉頭から眉山まではまっすぐに伸び、眉山から眉尻にかけてやや反り返るようなラインを描きます。下のラインから描くとバランスが取りやすいです。

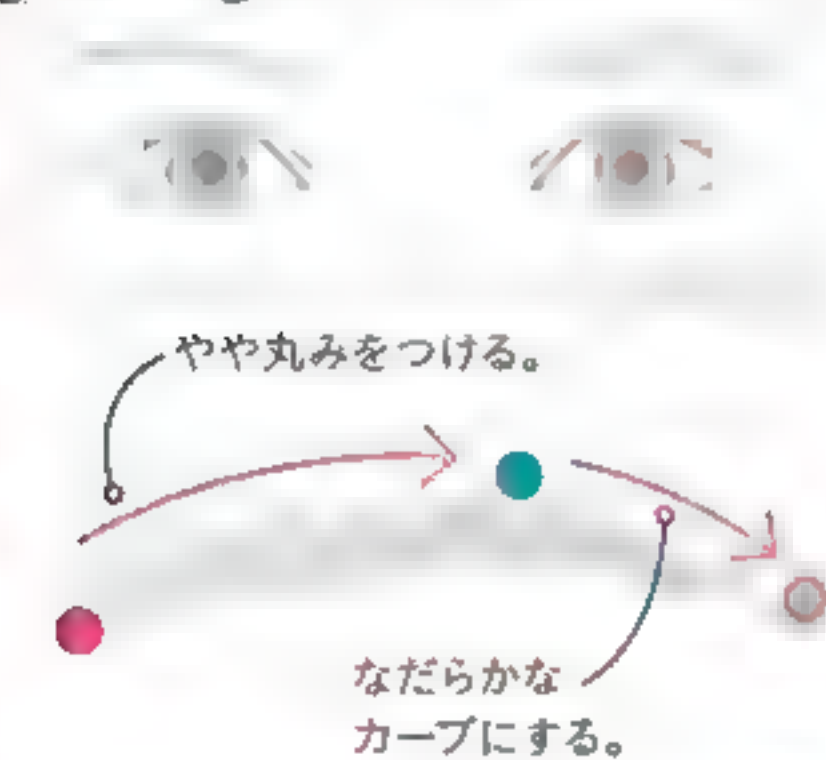
顔タイプ別 メイク術

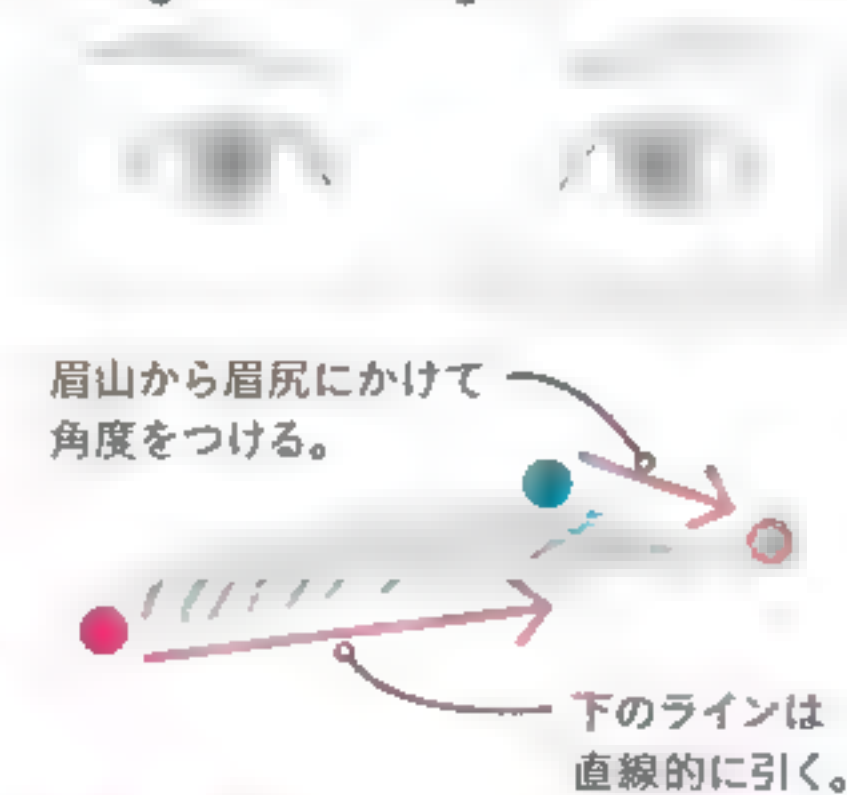
☑ ----は眉頭のスタート位置
☑ ——は眉頭の角度

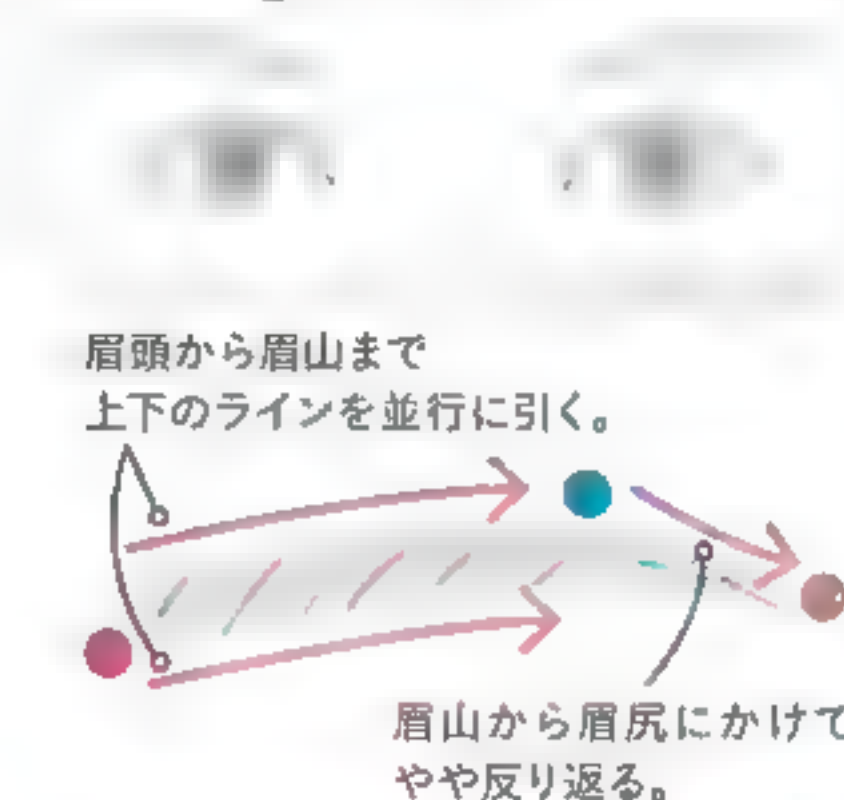
STEP UP

おさらいポイント

アイブロウは形の違いがわかりにくいかもしれません。比較してポイントを押さえましょう。

●眉頭／●眉山／●眉尻

アーチ

丸みのあるナチュラルテイストな眉の形。目元をやわらかく華やかなイメージに。

ストレート

直線的な眉の形。太さを出すと、キリッとしたハンサムな目元になる。

コーナー

眉山の角を主張する眉の形。角を強くしすぎるとキツイ印象の目元になる。

インライン

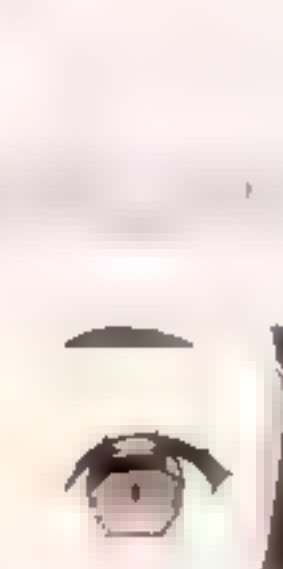
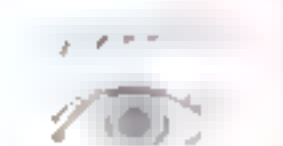
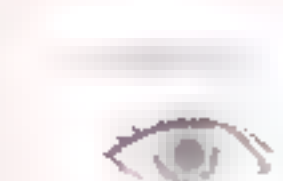
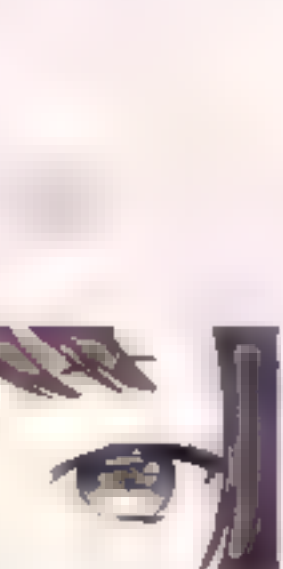
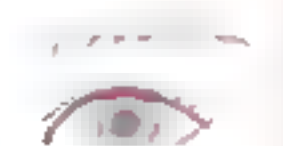
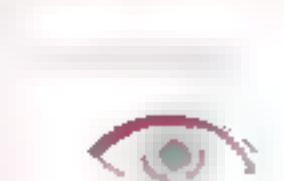
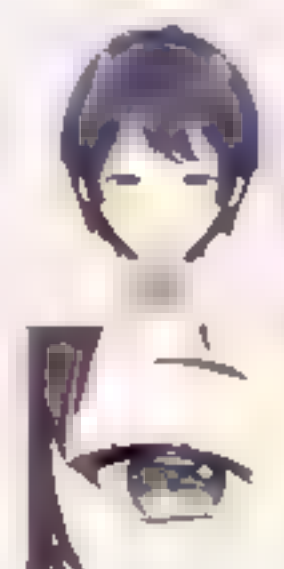
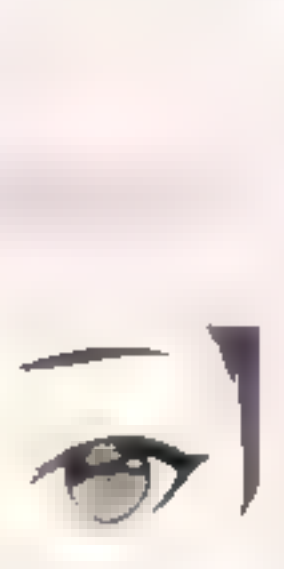
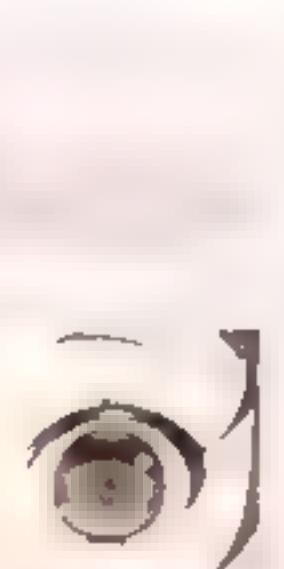
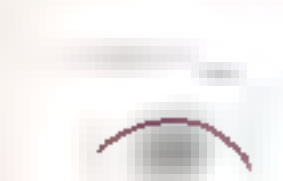
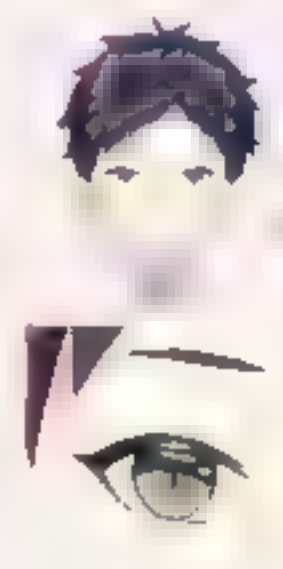
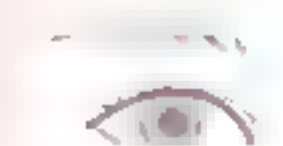
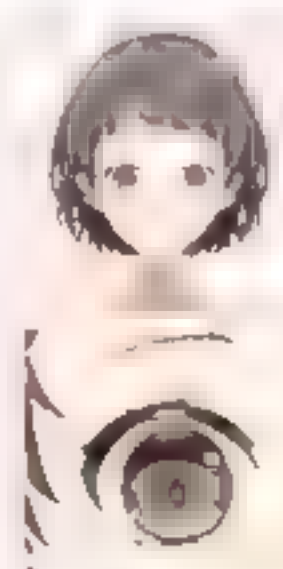
上まぶたの縁に沿って
ラインを引きます。
目を大きく見せつつも、
ナチュラルな印象に
なるのが魅力です。

メイク
ポイント

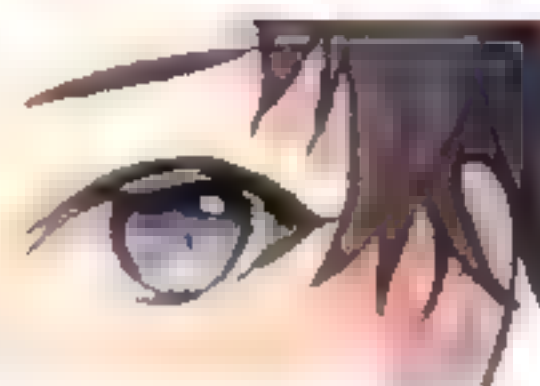
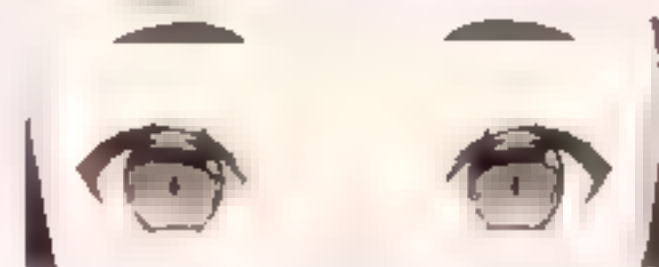
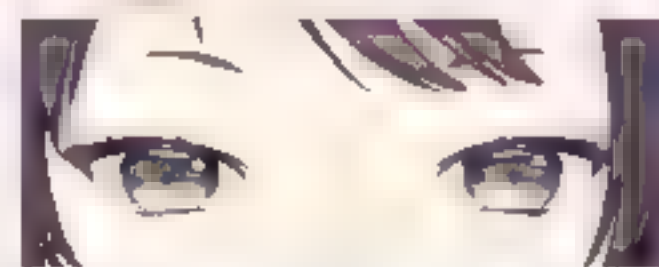
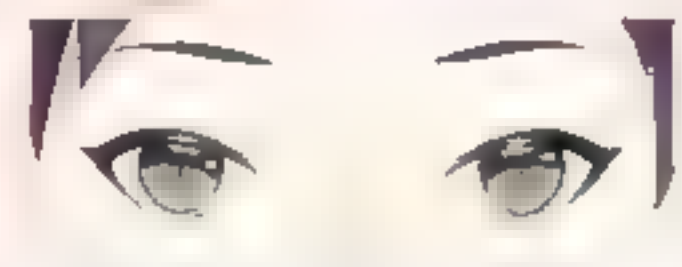
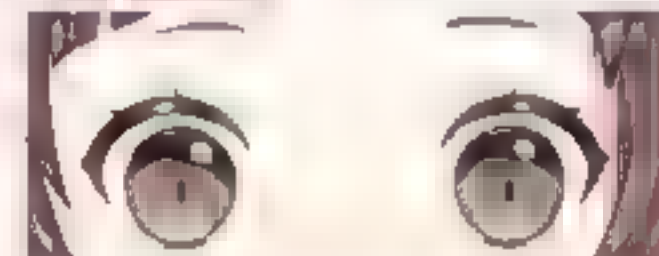
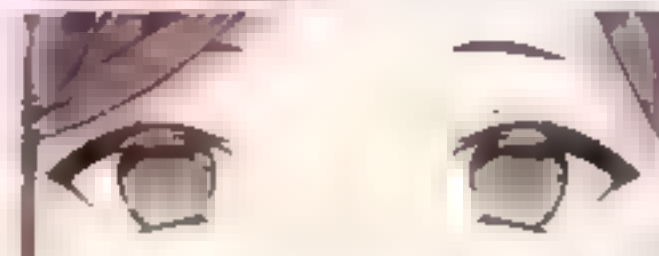
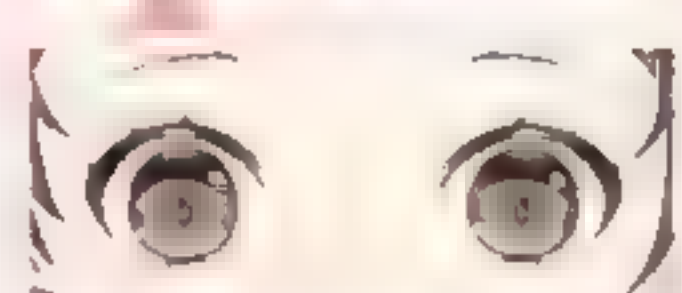
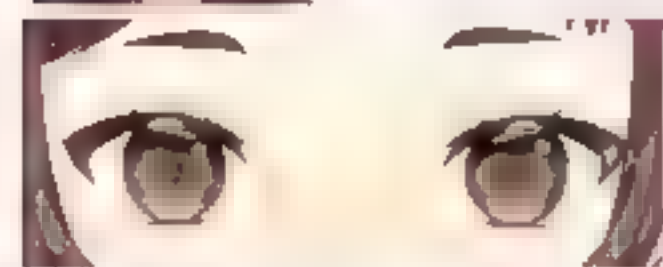
派手すぎない、ナチュラルな目を作るテクニック。目の縁の粘膜を意識して、まつ毛より内側にラインを入れるイメージで仕上げると、目を大きく見せられます。

顔タイプ別
メイク術

─の部分を囲う

エレガント

ボトムライン

上まぶたから
目尻下にかけて引いた
丸みのあるライン。
目尻の輪郭を強めることで
くっきりした目元に。

POINT
メイクポイント

上まぶたから下まぶたの目尻側1/3をつなげたラインを引きます。目尻を強調することで、目の横幅が広がった印象になります。さりげなく目を大きく見せるテクニックです。

ダブルライン

アイラインとは別に、
まぶたの上にもう1本の
ラインを描きます。
外国人のような彫りの深い
顔立ちにするときにおすすめ。

二重まぶたをくっきり見せるメイクテクニック。アイラインとまぶたの上のラインの2本の線を効果的に使うことで、まぶたのラインを強調し、メリハリのある顔を演出します。

顔タイプ別 メイク術

☑ ― の部分を囲う

囲みライン

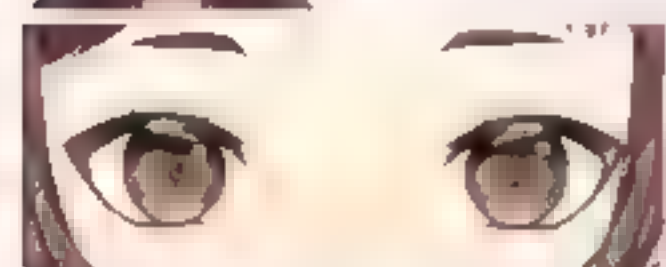
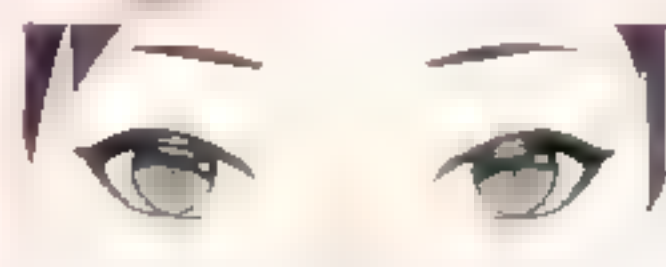
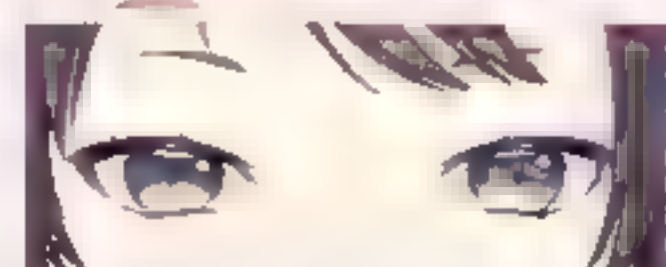
目の輪郭に沿って
ラインで囲むメイク。
デカ目効果は抜群で、
ラインの太さを調整して
印象を変えられます。

POINT
メイクポイント

しっかりとしたラインで目の周囲を縁取るメイクテクニック。上と下のライン幅を変えたり、黒目の上下部分を太ラインにしたりすると、デカ目の強弱をつけられます。

顔タイプ別
メイク術

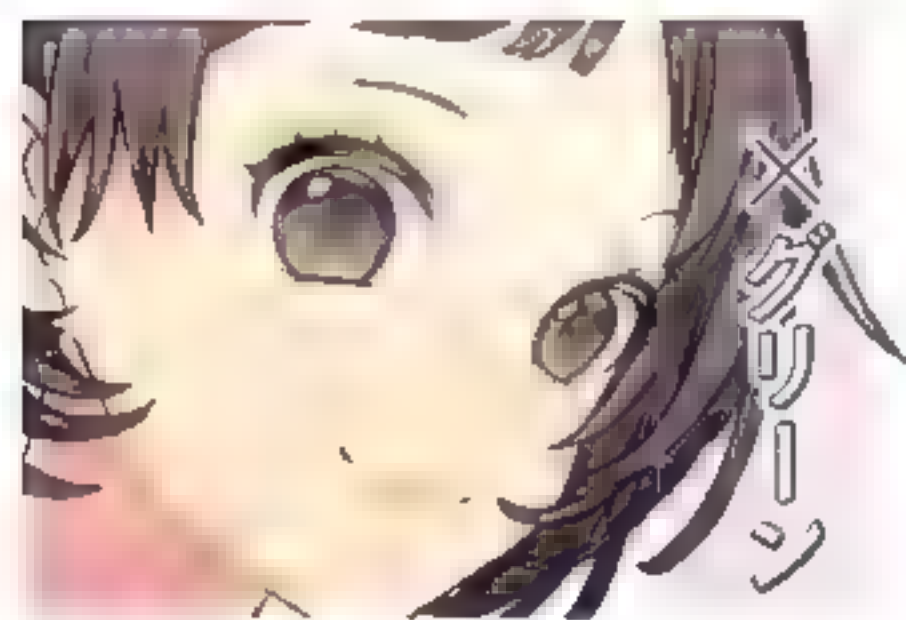
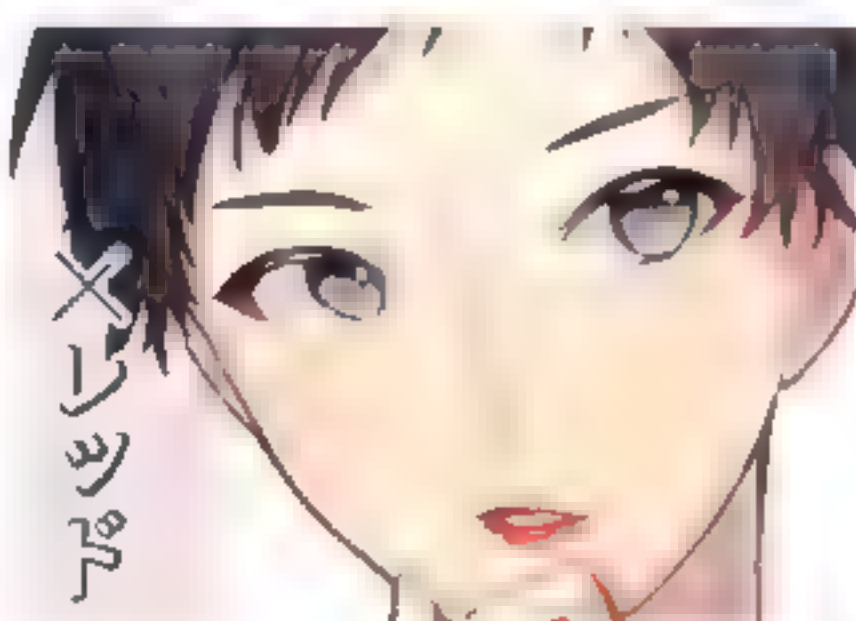
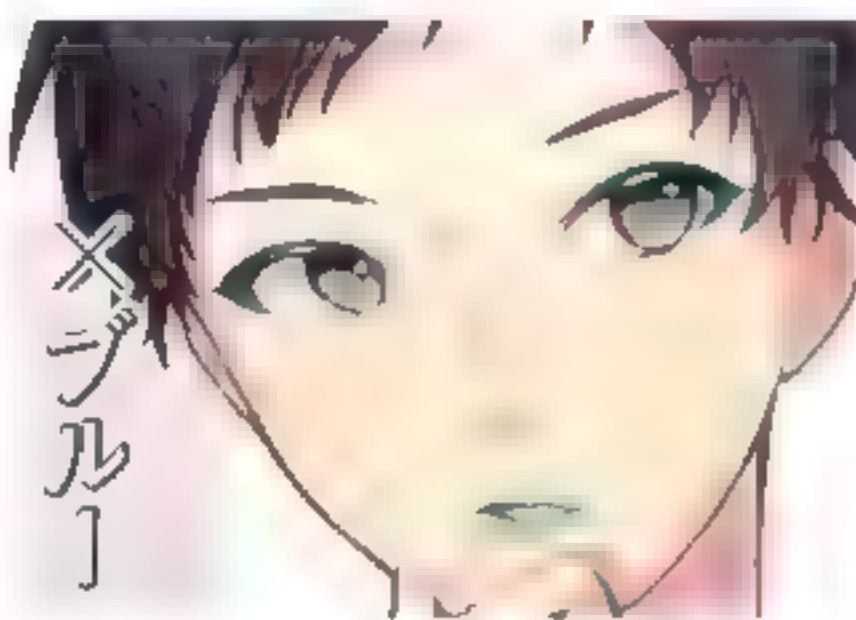
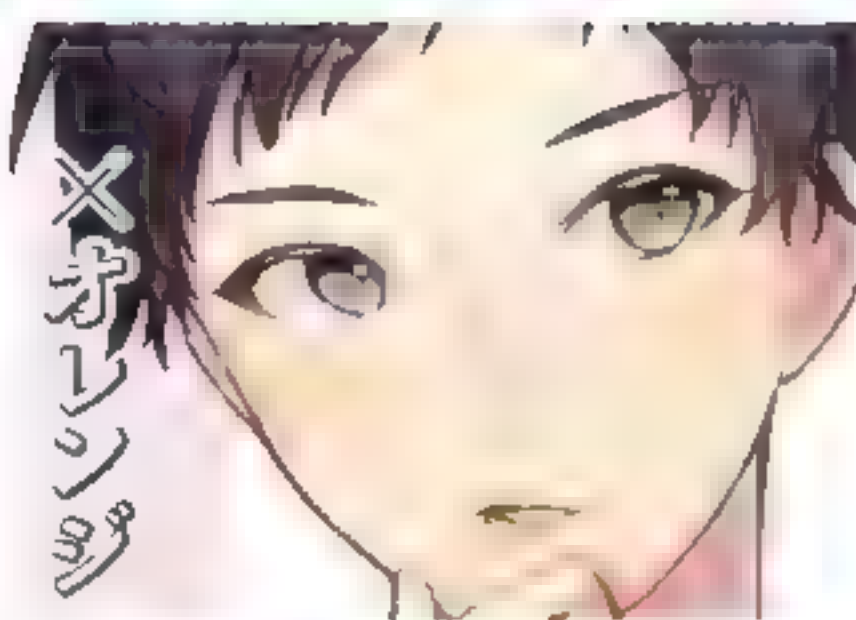
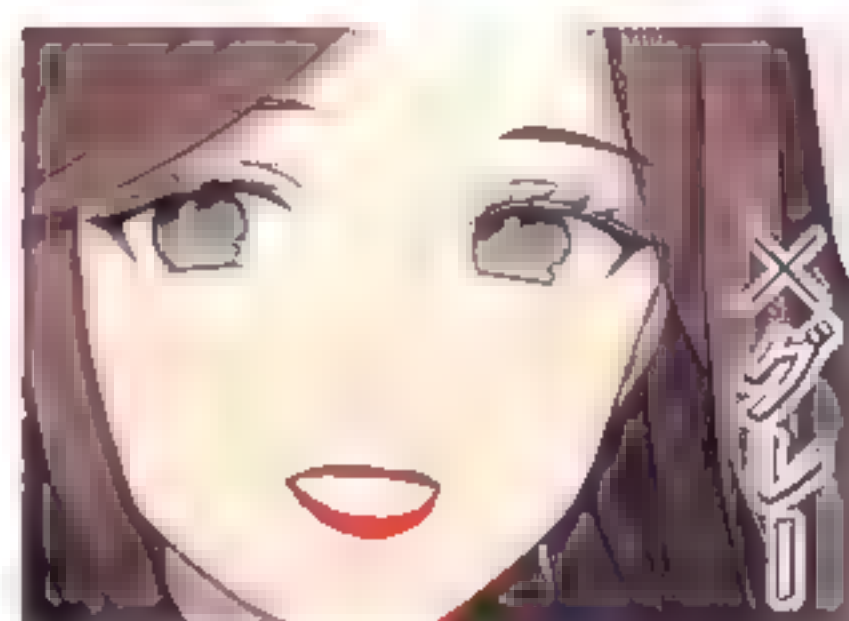
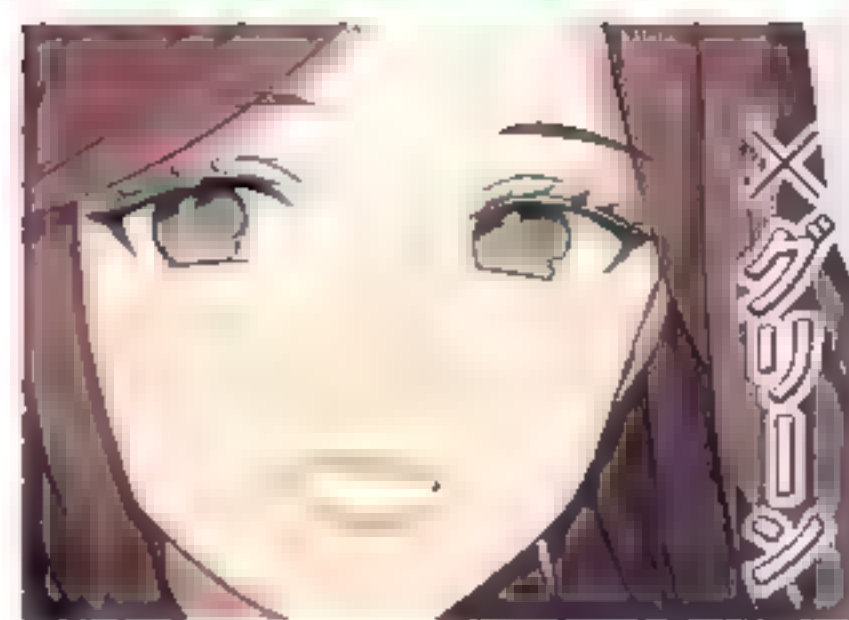
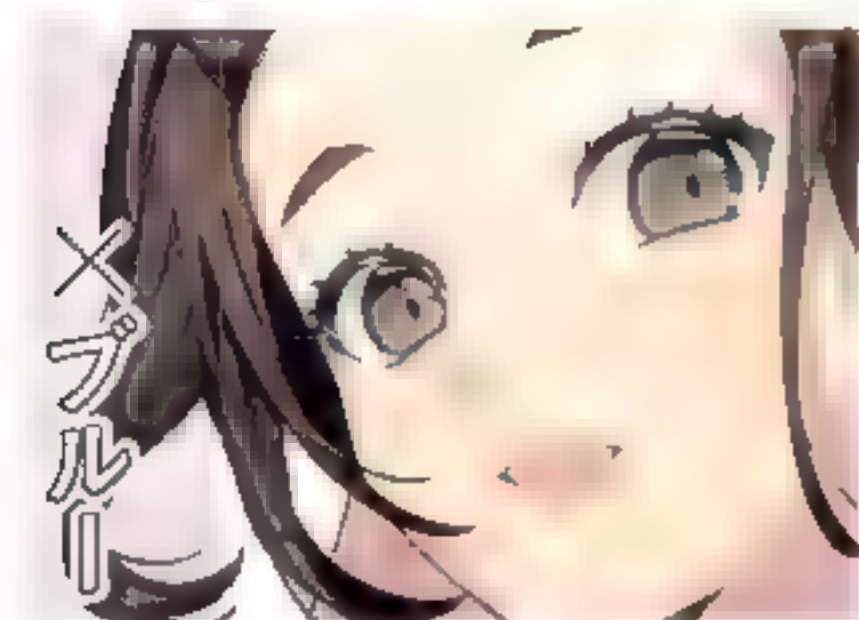
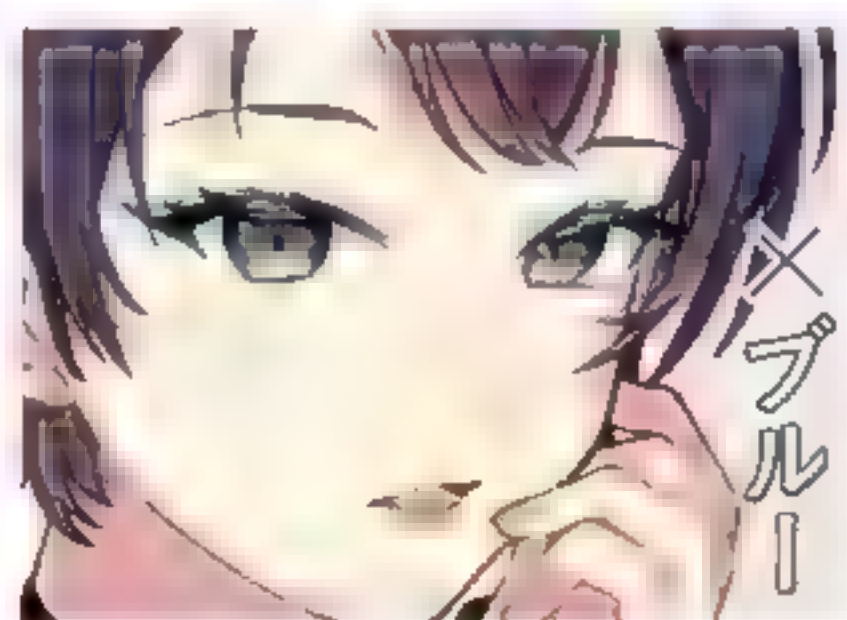
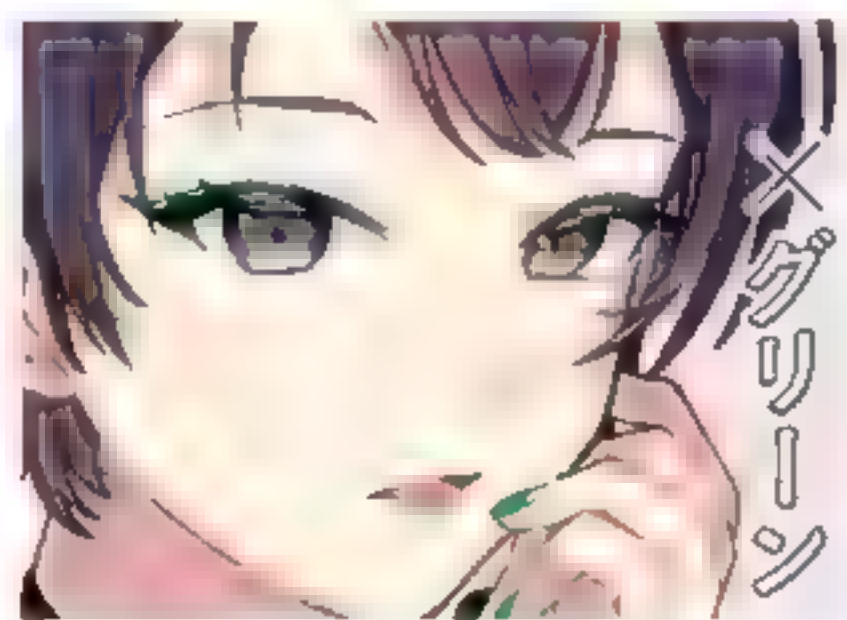
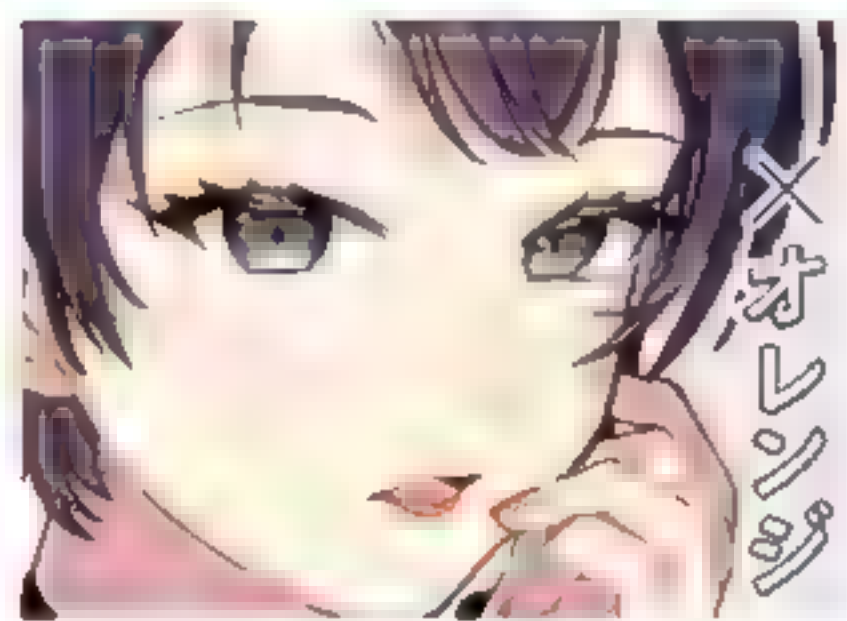
☑ ━ の部分を囲う

心惑わせる

キャットライン

目尻のラインを跳ね上げて、
猫目の形を作ります。
色っぽい小悪魔チックな
女の子におすすめのメイク。

キュッと上がった目尻が色っぽいメイクテクニック。クールやミステリアスな雰囲気の女性に似合います。目元が強調されているので、派手めのリップをつけても浮きません。

顔タイプ別 メイク術

☑ ━ の部分を囲う

個性を作るペン使い

カラーアイラインを引いてみましょう。鮮やかな色でワンポイントに入れるのがコツ。

目尻

キャットラインよりもダイナミックなライン。

目頭

太く目立つカラーで、アクセントをつける。

目のキワ

大胆にはみ出させて、遊び心のある顔に。

ナチュラル

元のまつ毛を意識した
シンプルなメイク。
自然な雰囲気ながらも
目元はきちんと強調されて
存在感があります。

POINT
メイクポイント

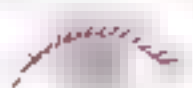
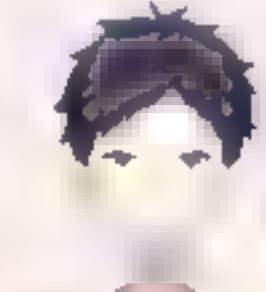
スタンダードなタイプ。スッキリとしながらも華やかな目元を作ります。まつ毛の長さは同じでも、太くする部分を調節するだけで、顔の印象を大きく変えることができます。

顔タイプ別メイク術

☑ ── の部分は強調ポイント
── の部分は調整ポイント

ベースとなる形。毛の太さは同じで目尻にかけて徐々に長くする。

── の部分は全体を、── の部分は根元だけ太くする。

── の部分の根元だけを太くし、目の縦幅を強調する。

すべてのまつ毛を根元から毛先まで太くする。

── の部分の根元を太く、── の部分はそのままに。

── の部分は毛先まで、── の部分は根元だけ太くする。

カジュアル

── の部分の根元を太くする。目尻はそのまま。

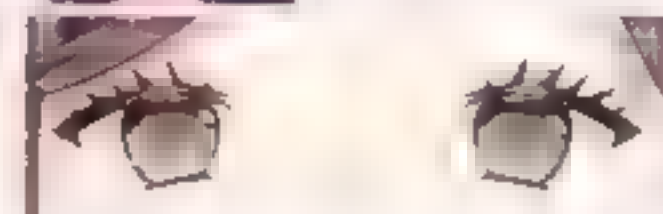
キュート

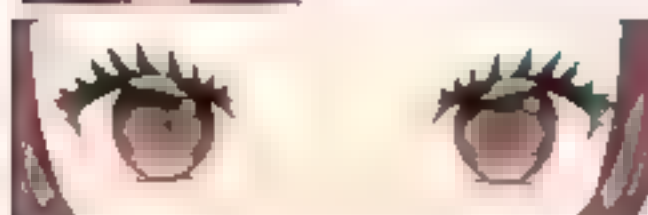
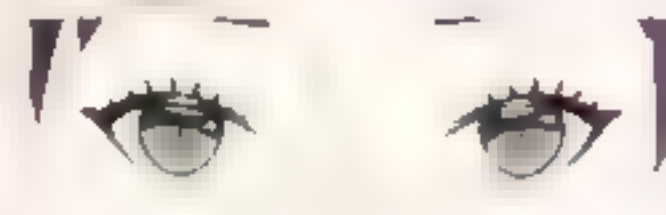
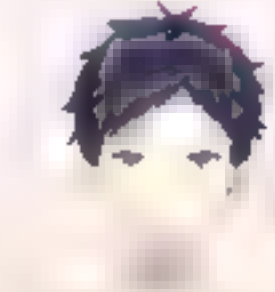
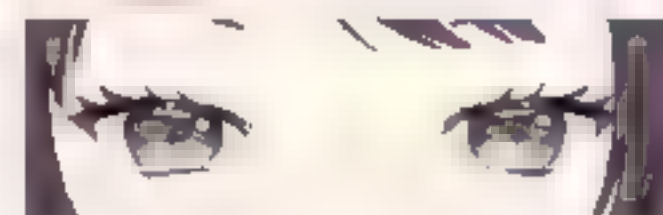
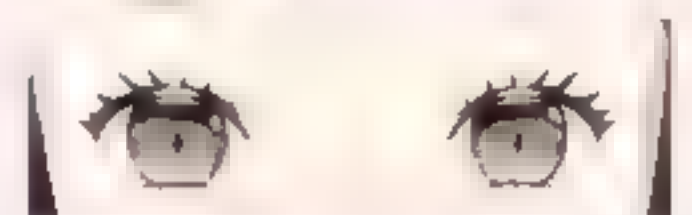
目の中央のまつ毛を長めに伸ばしたスタイル。アクセントを入れることで若々しくかわいらしいイメージになります。

黒目の上部分のまつ毛を両サイドよりも長くするデザイン。縦幅が強調されるので、大きくて丸い、かわいらしい目を作ります。やわらかな印象になるのが特徴。

顔タイプ別メイク術

☑ ━の部分は強調ポイント
━の部分は調整ポイント

ベースとなる形。太さは同じで━の部分を長くする。

━の部分は根元から毛先までを、━の部分は根元だけ太くする。

━の部分の根元だけを太くし、目の縦幅を強調する。

すべてのまつ毛を根元から毛先まで太くする。

━の部分は根元を太く、━の部分はそのままに。

━の部分は毛先まで、━の部分は根元だけ太くする。

━の部分は根元を太く、━の部分はそのままに。

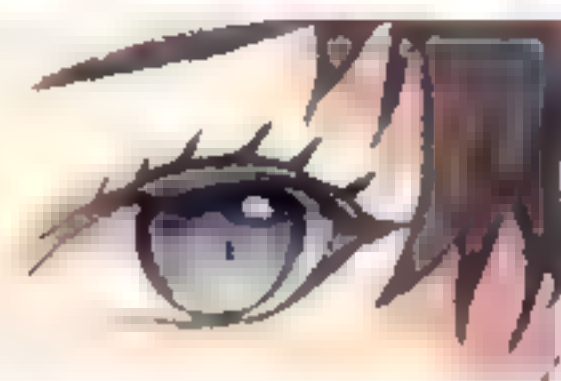
セクシー

目尻のまつ毛を
長く伸ばしたスタイル。
切れ長の目になるので
大人っぽくて、色気のある
キャラにおすすめです。

目頭から目尻にかけてまつ毛を長くしたデザイン。目の横幅が強調され、セクシーで切れ長の目に仕上がります。アダルトな魅力をまとった女性にぴったりのメイク。

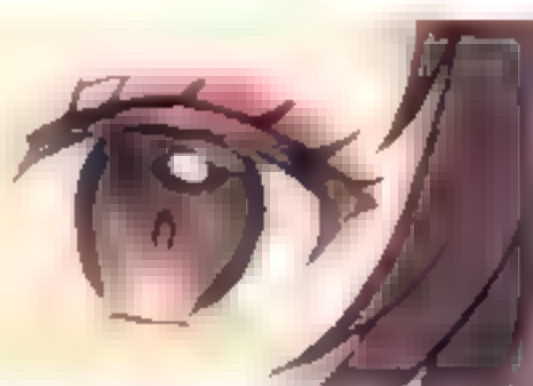
ゴージャス

まつ毛にボリュームを出す、
きらびやかなメイク。
束感が目力を主張して
パッチリとした目を
生み出します。

POINT
メイクポイント

扇型にまつ毛の本数を増やし濃密にしたデザイン。目頭の毛が目尻より短いのがポイントです。豊かなまつ毛がもたらす目力は、デカ目効果だけでなく、華麗な雰囲気をまといます。

グラマラス

目頭のまつ毛を短くし、
目尻側を長く伸ばすことで
ボリューム感のある仕上がりに。
色気と気品が両立したスタイルで
目元を魅惑的に彩ります。

POINT メイクポイント

目尻側のまつ毛に長さをつけることで、毛量を豊かに見せることができます。**セクシー**よりもボリュームがあり、**ゴージャス**よりも直線的なイメージ。フォーマルな気品をただよわせる目元です。

鮮やかに 目元を飾る

ブラックをベースにしたアイラッシュに、ポイントカラーを入れてみましょう。

目尻

ワンポイントで目立ちすぎずに目力アップ。

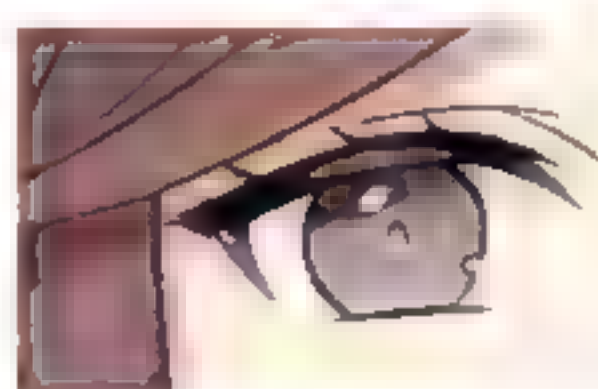
上まつ毛

たっぷりとカラーを入れ、印象深い目元に。

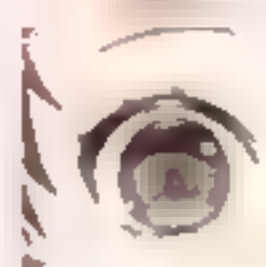
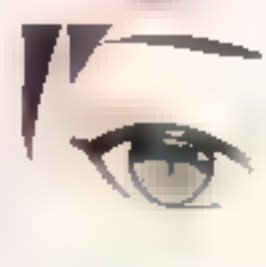
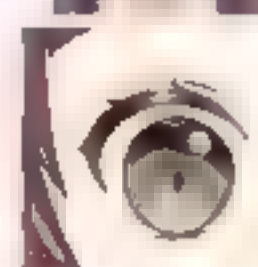
下まつ毛

面積が少ないので、はっきりした濃い色を。

アーモンド型

目の中央がふくらんだ、
アーモンド型の目を作る
メイクテクニック。
パッチリと開いた切れ長の目は、
クールな美人の特徴です。

目のキワに最も濃い色を入れます。目の幅より広く入れることで、目を大きく見せます。アイホールから目のキワに向けて濃くなるようにグラデーションを入れるとさらに効果的。

顔タイプ別

●の部分を一番濃くするイメージでグラデーションにする

囲み型

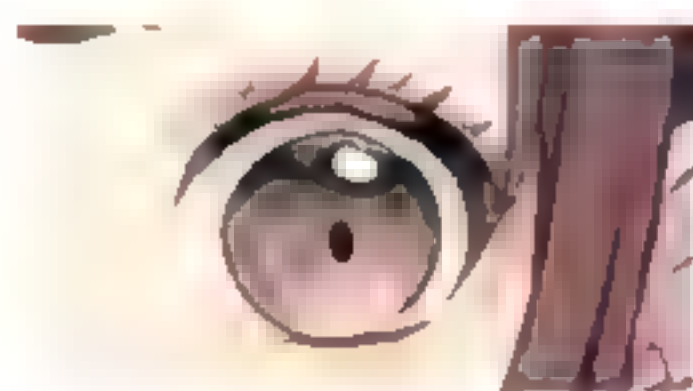
目の輪郭を囲むテクニック。
目を主役にした
ガツ盛りメイクと好相性。
ヌーディーカラーなら
ナチュラルメイクにも。

目の周囲をぐるりと囲みます。目元を華やかに見せますが、盛りすぎるとケバケバしい印象になるので注意。塗る範囲が広くなるので、ツヤやラメを入れると効果的です。

顔タイプ別 メイク術

☑ ●の部分を一番濃くするイメージでグラデーションにする

二重型

アイホールを強調することで
二重を目立たせるメイク。
色の明暗のグラデーションと
締め色がポイントになり、
優雅な印象を与えます。

アイホールにシャドウや濃いラインを入れることで、二重を立体的に見せる効果があります。ナチュラルに目元を強調することができるテクニックです。

顔タイプ別
メイク術

●の部分を一番濃くするイメージでグラデーションにする

クール

ハイライト型

まぶたにハイライトを入れ、
光沢感を出すテクニック。
アーモンド型をベースに
まぶたの丸みを強調し、
立体的な目元を作ります。

まぶたの黒目の上部分にハイライトとして明るい色を差し入れます。ハイライト部分がアクセントとなり、まぶたに凹凸のある自然な立体感を出すことができます。

顔タイプ別
メイク術

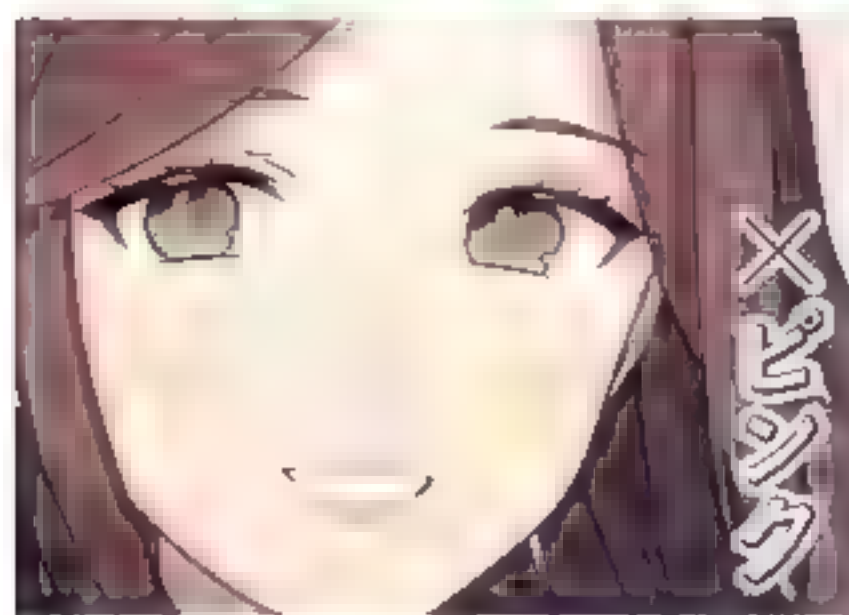
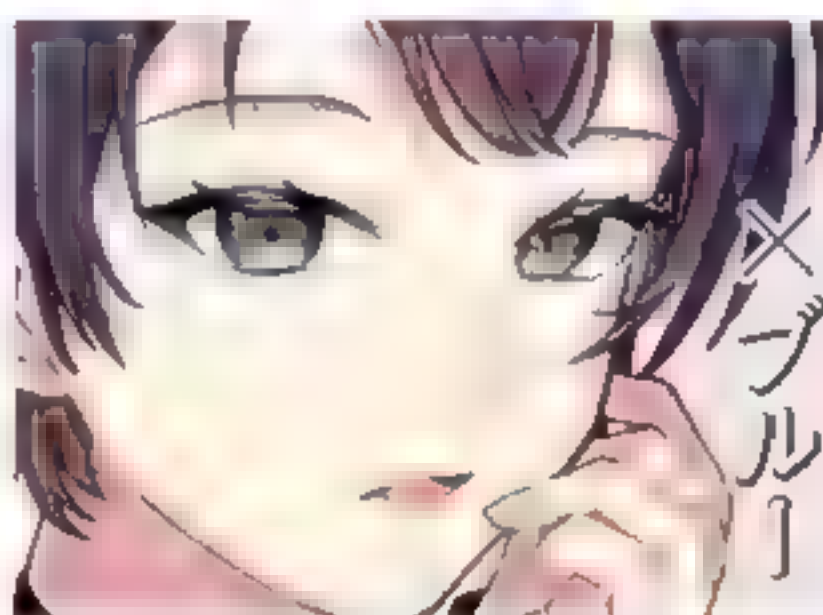
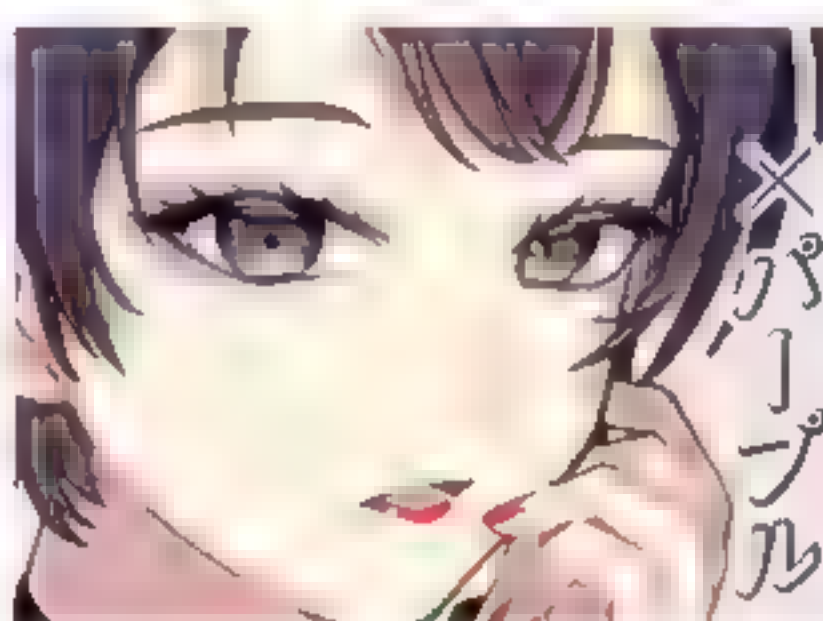
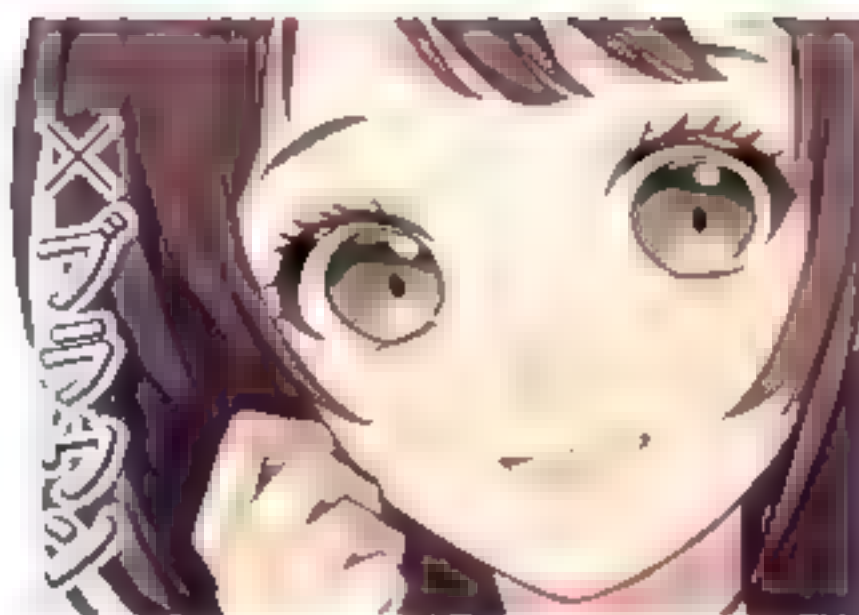
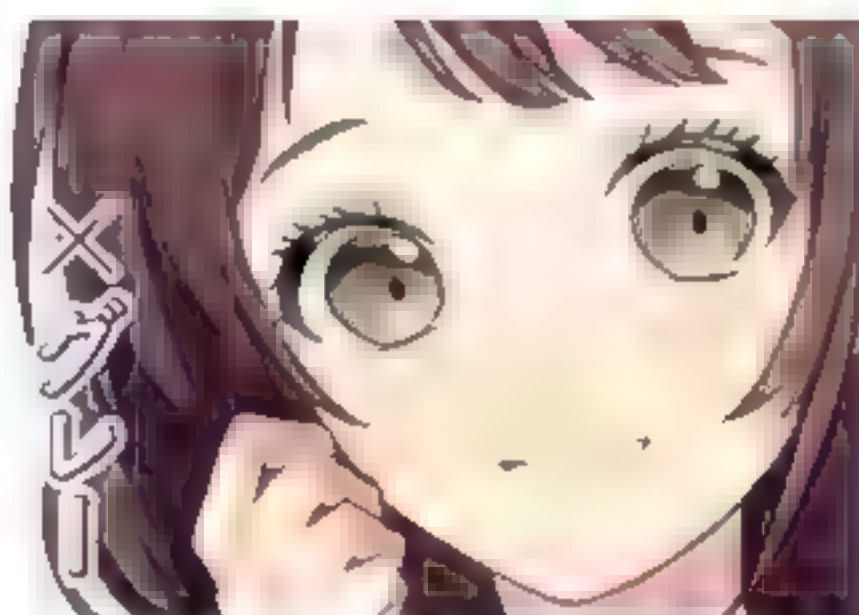
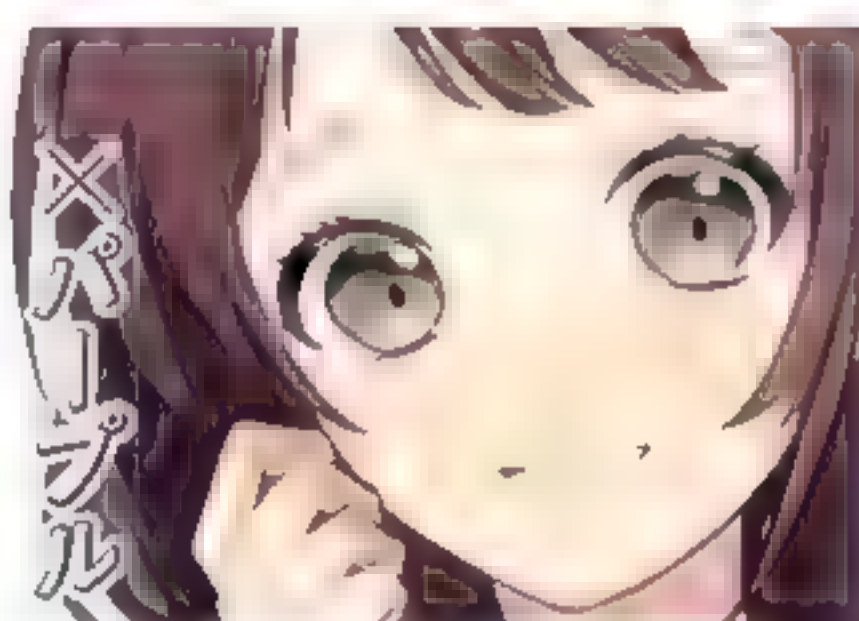
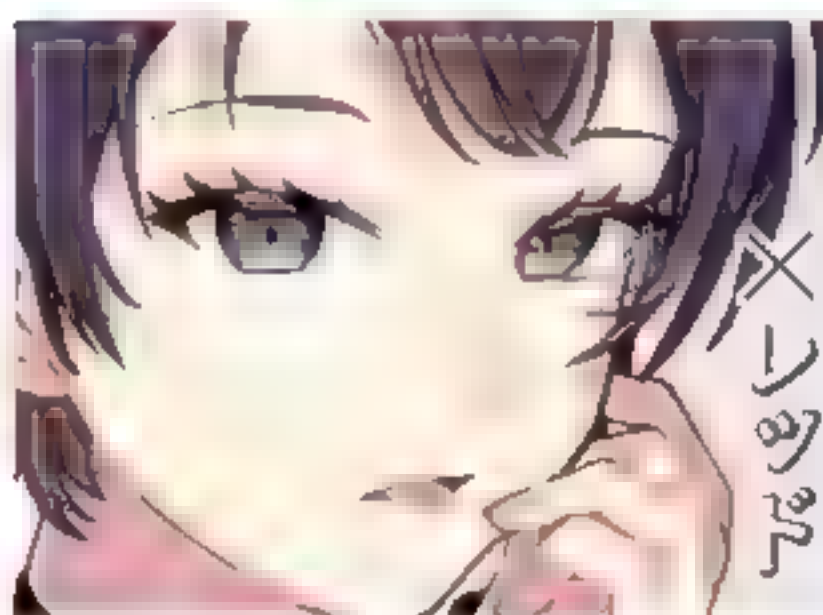
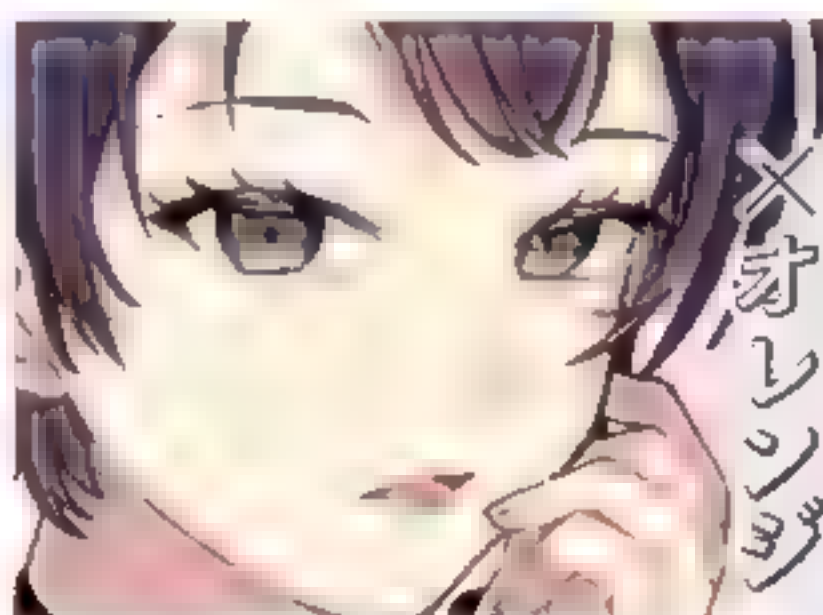
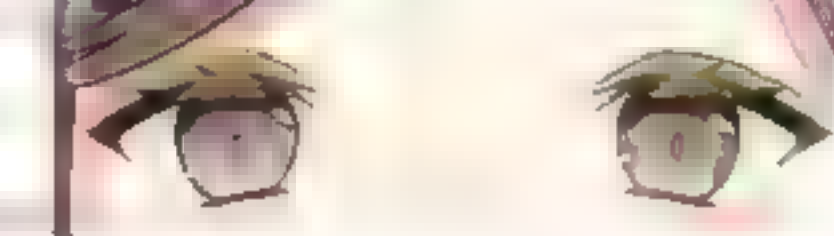
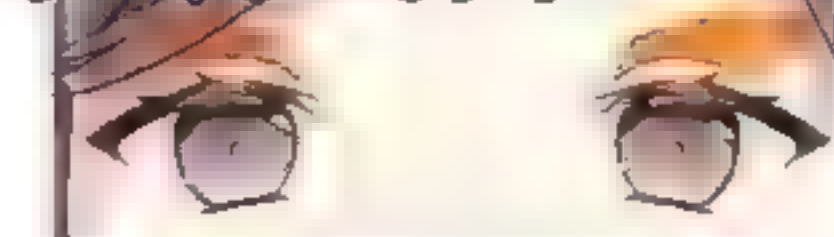
☑ 白い部分にハイライトを入れる

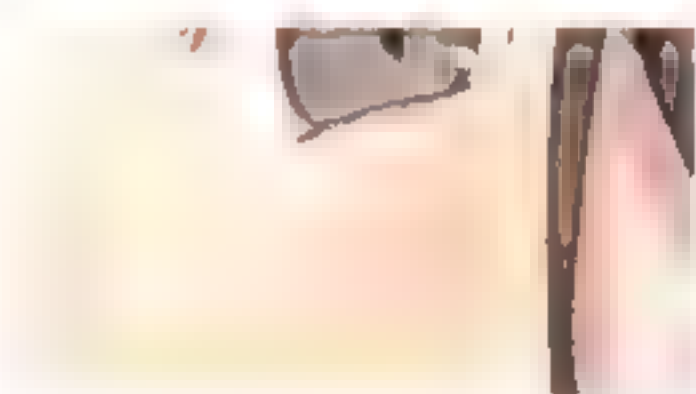
個性型

下まぶたをメインにした
インパクトのある目元が特徴。
個性的な洋服と合わせて
自分の世界観を作るときに
おすすめです。

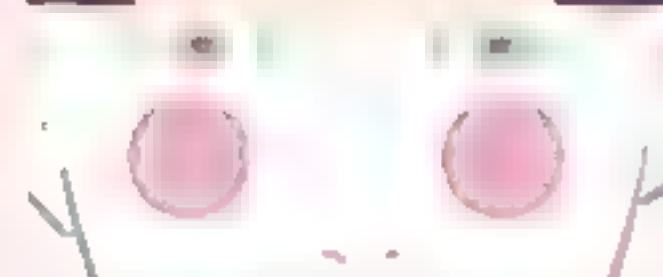
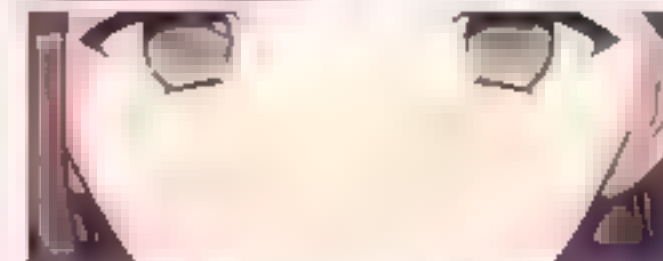
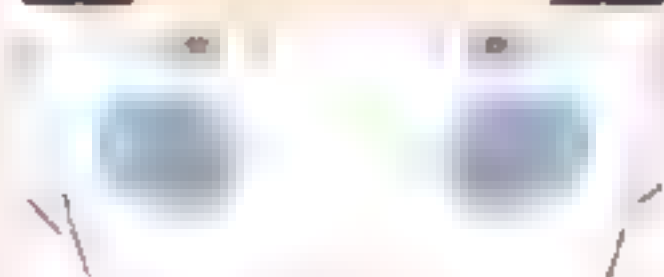
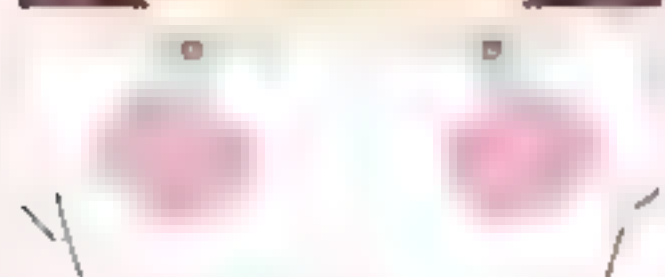
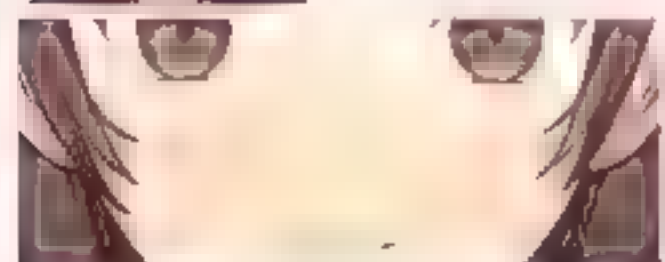
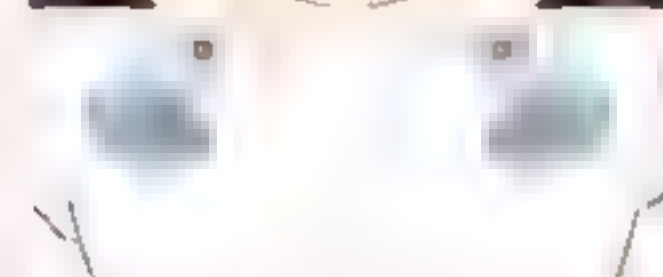
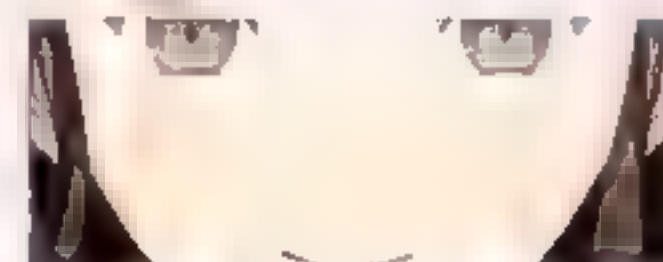
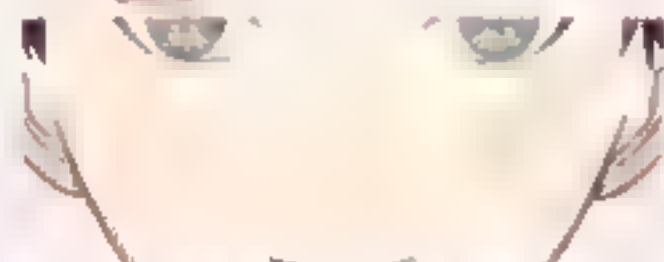
上まぶたより下まぶたを強調したアイメイク。下まぶたに強めのカラーを入れることで、個性を演出します、上まぶたには薄くシャドウをまぶす程度でもOK。個性的な服装にも似合います。

顔タイプ別 メイク術

☑ ━ の部分を色で塗る

丸チーク

ほお骨の高い位置に色を入れる
オーソドックスなテクニック。
丸い形で入れることで、
ナチュラルでキュートな
印象の表情になります。

黒目の外縁の真下のラインと小鼻から、耳の穴を結んだラインが交わる位置に色を入れます。単色だけでなく、2色を合わせて使うことで立体感がアップ。

顔タイプ別 メイク術

の部分をメイン色、
の部分をサブ色で塗る

エレガント

アクティブ

横長チーク

顔の中心からチークを伸ばす、
やや個性的なテクニック。
顔の余白を埋めることで
引き締まった印象になり、
小顔効果を生みます。

POINT
メイク
ポイント

丸チークよりも内側にチークを入れます。顔の中心部が印象づけられるため、引き締まった顔立ちに。自然と顔を小さく見せることができます。日焼け風に見せて、健康的な愛らしさ出すことも。

顔タイプ別
メイク術

☑ ◯の部分を色で塗る

囲みチーク

**チークで目を囲むテクニック。
目の印象を強め、
オリエンタルな雰囲気に。
ドキッとするエキゾチックな
眼差しが特徴です。**

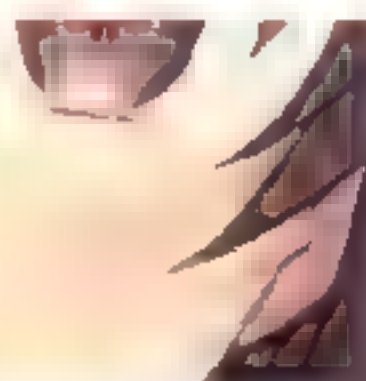
チークをほほではなく目の周囲に入れます。派手にしすぎると悪目立ちしてしまいますが、上手に扱えば妖艶でミステリアスな雰囲気に。うさぎ目メイクにも応用できます。

顔タイプ別
メイク術

の部分を色で塗る

ワイドチーク

ほお骨の高い位置に
横長に伸ばすチーク。
輪郭が横に広がって見え、
フェイスラインが
ソフトに仕上がります。

POINT
メイクポイント

ほお骨の高い位置から側面に向かってチークを横長に入れます。顔の輪郭が広がり、ほほに丸みが出ます。面長で大人っぽい顔のキャラに施すと、シャープな雰囲気の中にあどけなさが生まれます。

顔タイプ別メイク術

☑ の部分を色で塗る

きつねチーク

こめかみにチークを
入れるテクニック。
目尻が上がって見え、
きつね目のようにシャープな
印象の目元になります。

ほほではなく、こめかみにチークを入れます。顔のサイドに色を入れることで上がり目が強調され、自然に顔が引き締まります。シャープながらも、やわらかくかわいらしい印象に。

顔タイプ別
メイク術

■の部分を色で塗る

余白を埋めて
"大人"の顔に

縦チーク

縦向きに入れるチーク。
顔のパーツが引き締まり、
輪郭がスッキリします。
大人な女性に似合う
クール系メイクです。

POINT
メイク
ポイント

ほお骨の上から目のわきに引っ張るように、縦長にチークを入れます。サブ色とメイン色を使って、ほほを立体的に見せれば、顔の輪郭がよりスマートに見えます。

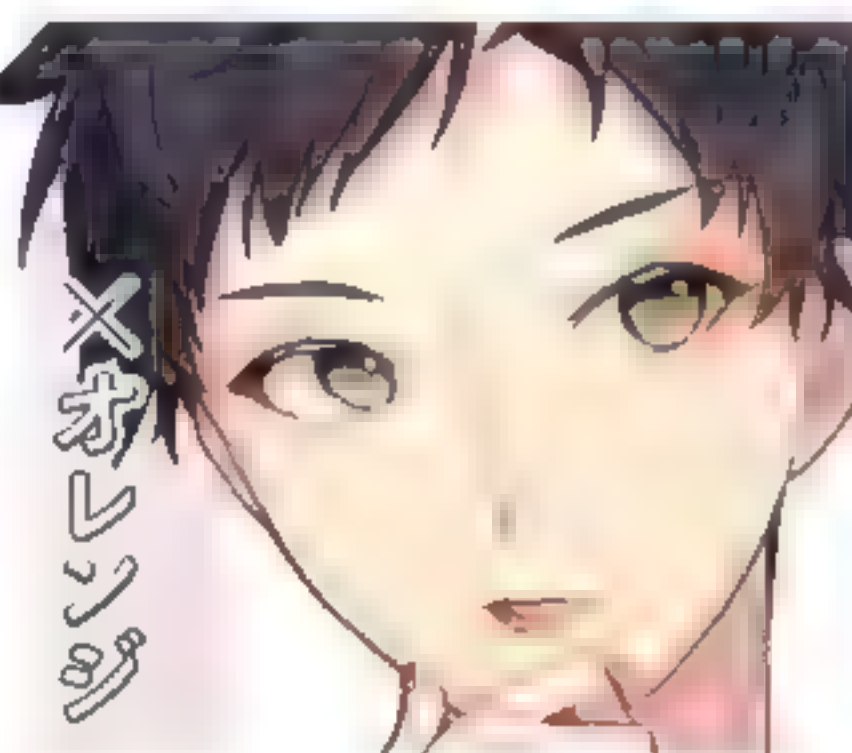
顔タイプ別 メイク術

の部分をメイン色、
の部分をサブ色で塗る

×ピンク ×ピンク ×ブルー

×イエロー ×イエロー ×オレンジ

×オレンジ ×オレンジ ×ワイン

STEP UP

印象を変えるほほ

チークはほほに入れる位置や形によって顔の形が変わって見えるため、キャラが持つ印象や雰囲気を変えることができます。

×レッド

×レッド

×オレンジ

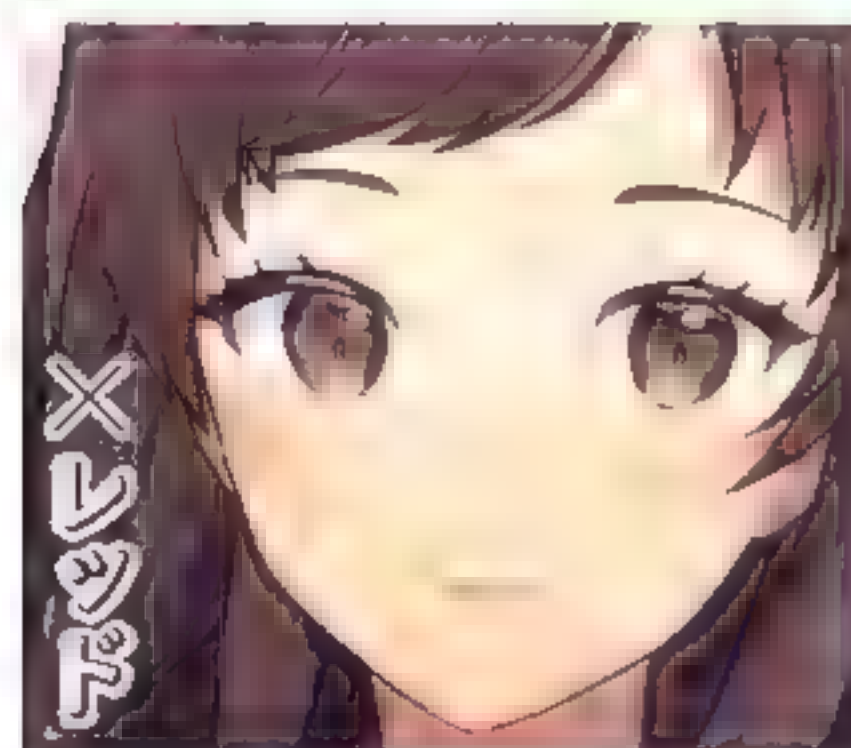
×イエロー

×イエロー

×ベージュ

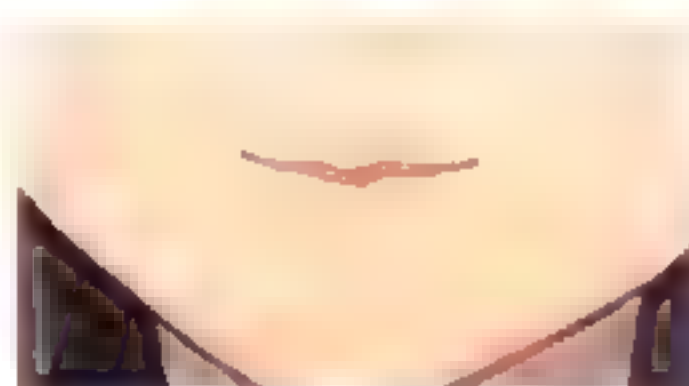
×ピンク

×オレンジ

×ピンク

知的

クール

ストレートリップ

くちびるの輪郭を
直線的に引くテクニック。
自然なラインに沿いつつも、
凹凸感をなくし、
スマートな印象を与えます。

口角から山にかけてのリップラインを直線的に引きます。くちびるのふくらみをシャープにすることで、理知的な雰囲気の女性を演出できます。ラインをしっかりとるのがコツ。

顔タイプ別
メイク術

■ の部分を色で塗る

インカーブリップ

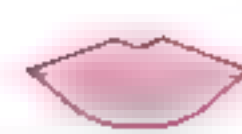
リップラインを内側に
カーブさせるテクニック。
口元が小さく見えて
シャープな印象になります。
口角が上がるのも特徴です。

POINT
メイクポイント

口角から山にかけてのラインを、内側に凹みをつけるように引くリップライン。山を意識させるカーブが、女性的な色っぽさを強調します。クールなメイクとの相性もバッチリ。

顔タイプ別メイク術

☑ ◎の部分を色で塗る

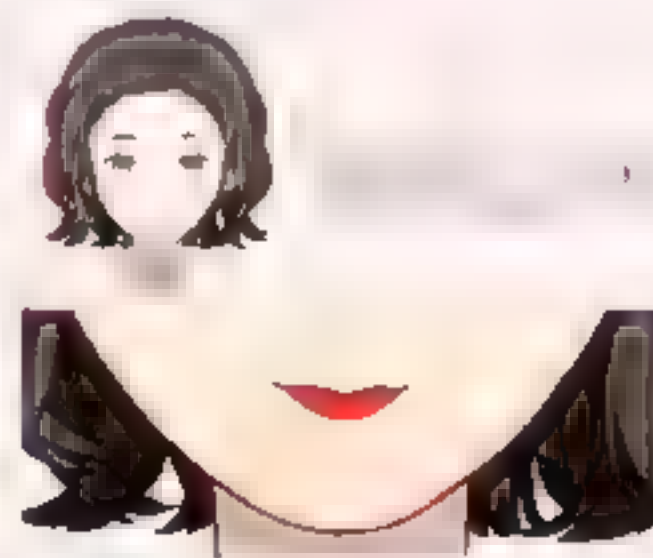
ナチュラル

アウトカーブリップ

くちびるの輪郭を実際よりも外側に引くテクニック。ふっくらとしたくちびるがぽってりとしたセクシーな口元に仕上げます。

POINT メイクポイント

口角から山にかけてのリップラインを実際よりもやや外側に引きます。山に丸みのあるラインをオーバーぎみに引くことで、くちびるを大きく見せ、グラマスな印象になります。

顔タイプ別メイク術

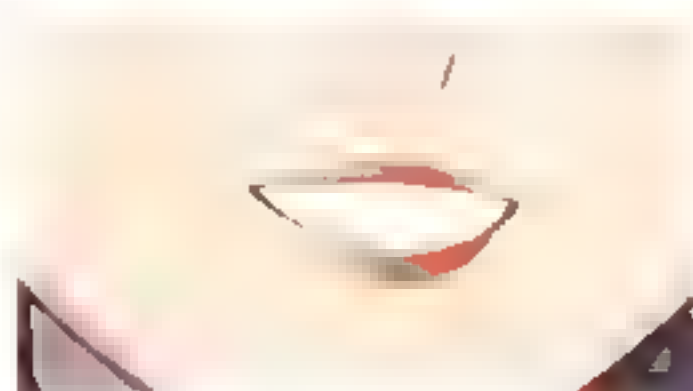
の部分を色で塗る

グラデーションリップ

くちびるの輪郭をぼかし、
色に濃淡をつけたテクニック。
ぷっくりとしたフォルムで、
ピュアにもヌーディーにも
好相性なメイクです。

POINT
メイクポイント

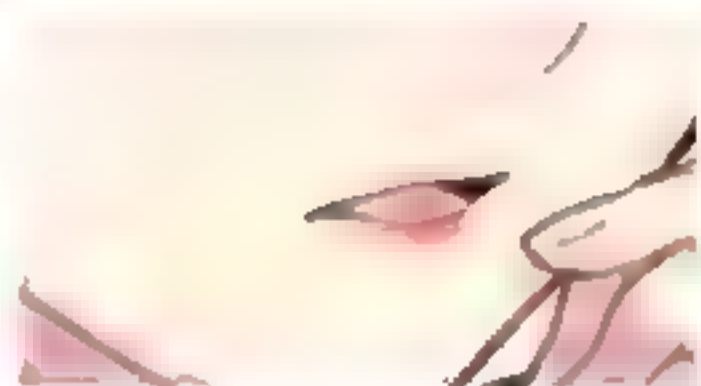
くちびるの中央が濃く、外側に向かって薄くなじむように色を塗り、グラデーションを作ります。発色がよく見えるので、血色のよい、潤いのあるくちびるになります。

おちょぼリップ

口角を塗らずに
くちびるの中央から
外にぼかすテクニック。
小さくて丸みのある
愛らしいリップラインです。

くちびるの中央にちょんと色をつけ、外側に伸ばしてなじませます。口角を塗らないため、控えめながらも肉厚な口元を作ります。あどけなさの中にある女性らしさがポイント。

トントンリップ

くちびるにトントンと
叩くように塗るテクニック。
透明感があるので、
濃いめのリップカラーでも
ソフトな仕上がりに。

POINT
メイクポイント

トントンと叩くように塗り広げることで、濃いめのカラーでもキツくなりすぎず、やさしく上品な印象になります。ふんわりとしたくちびるの質感が特徴です。

顔タイプ別メイク術

の部分をメイン色、
の部分をアクセント色で塗る

エレガント

×ピンク

×レッド

×ベージュ

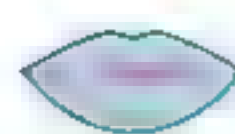
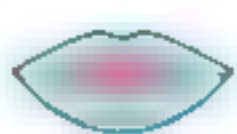
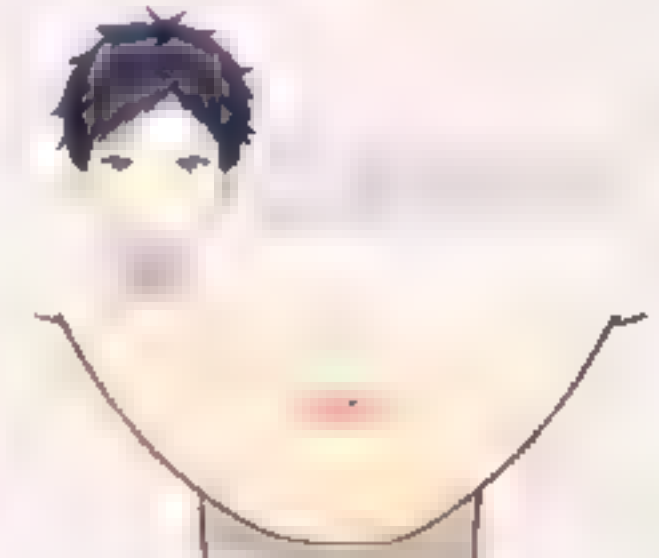
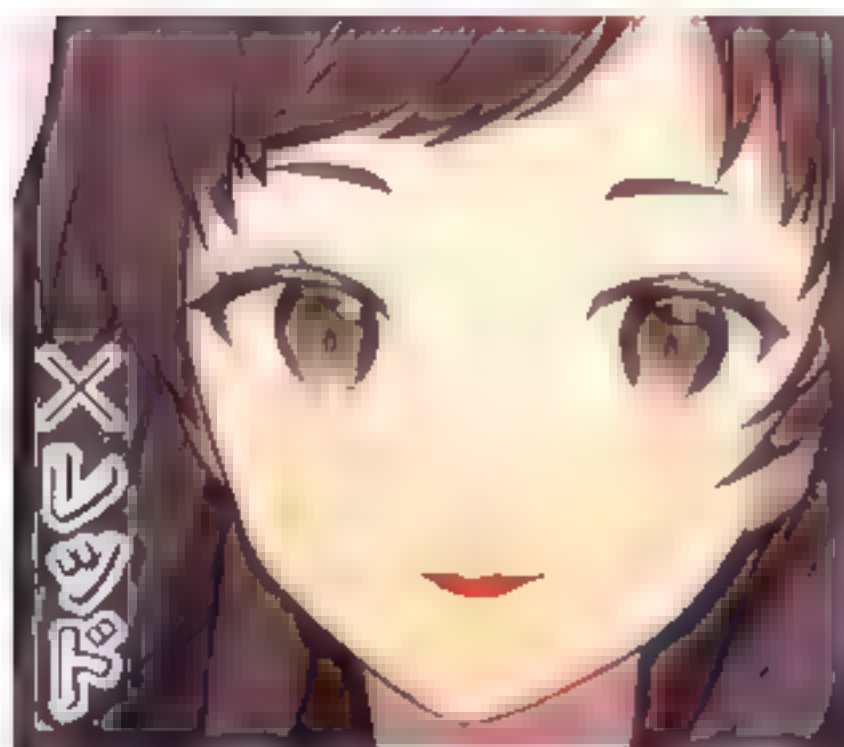
×オレンジ

×グレー

×ベージュ

×ピンク

×グリーン

×グレー

肌とメイクの色の明暗

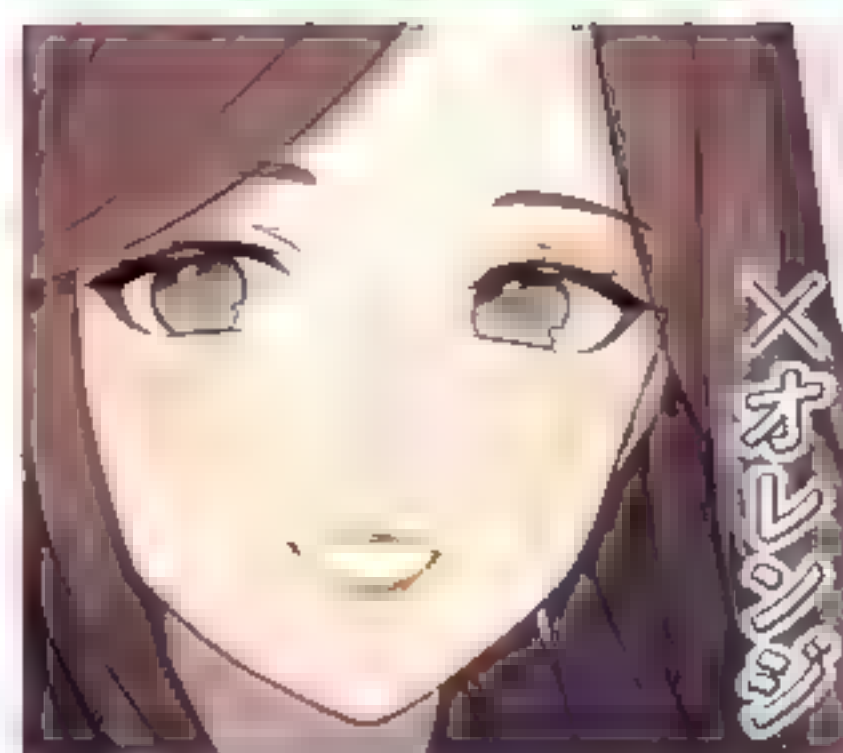
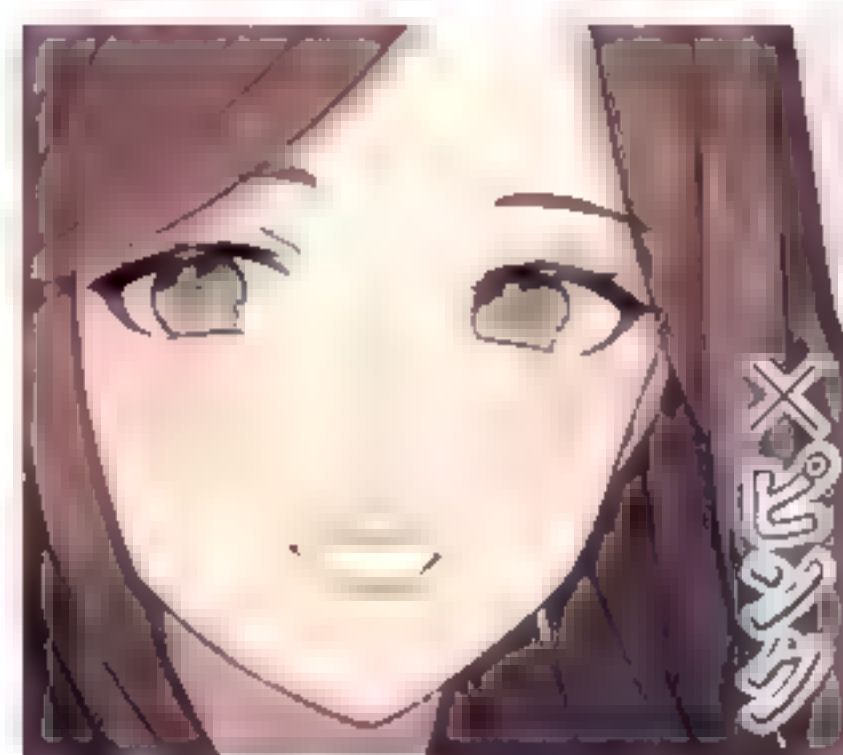
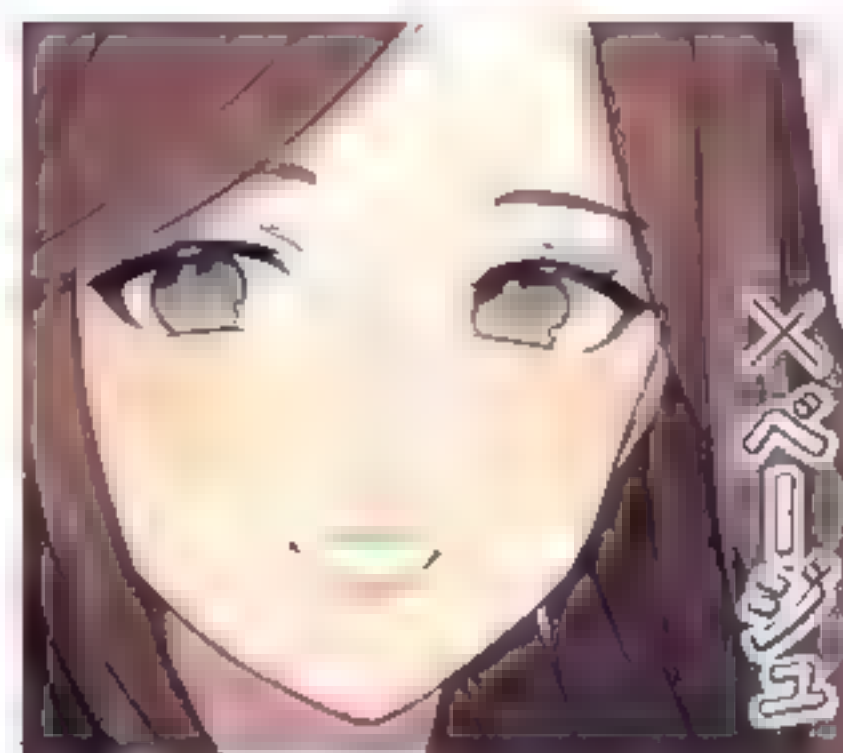
肌とメイクの色には明暗対比の関係があります。
肌とリップの色で印象の変化を見ましょう。

色白×
明るめリップ

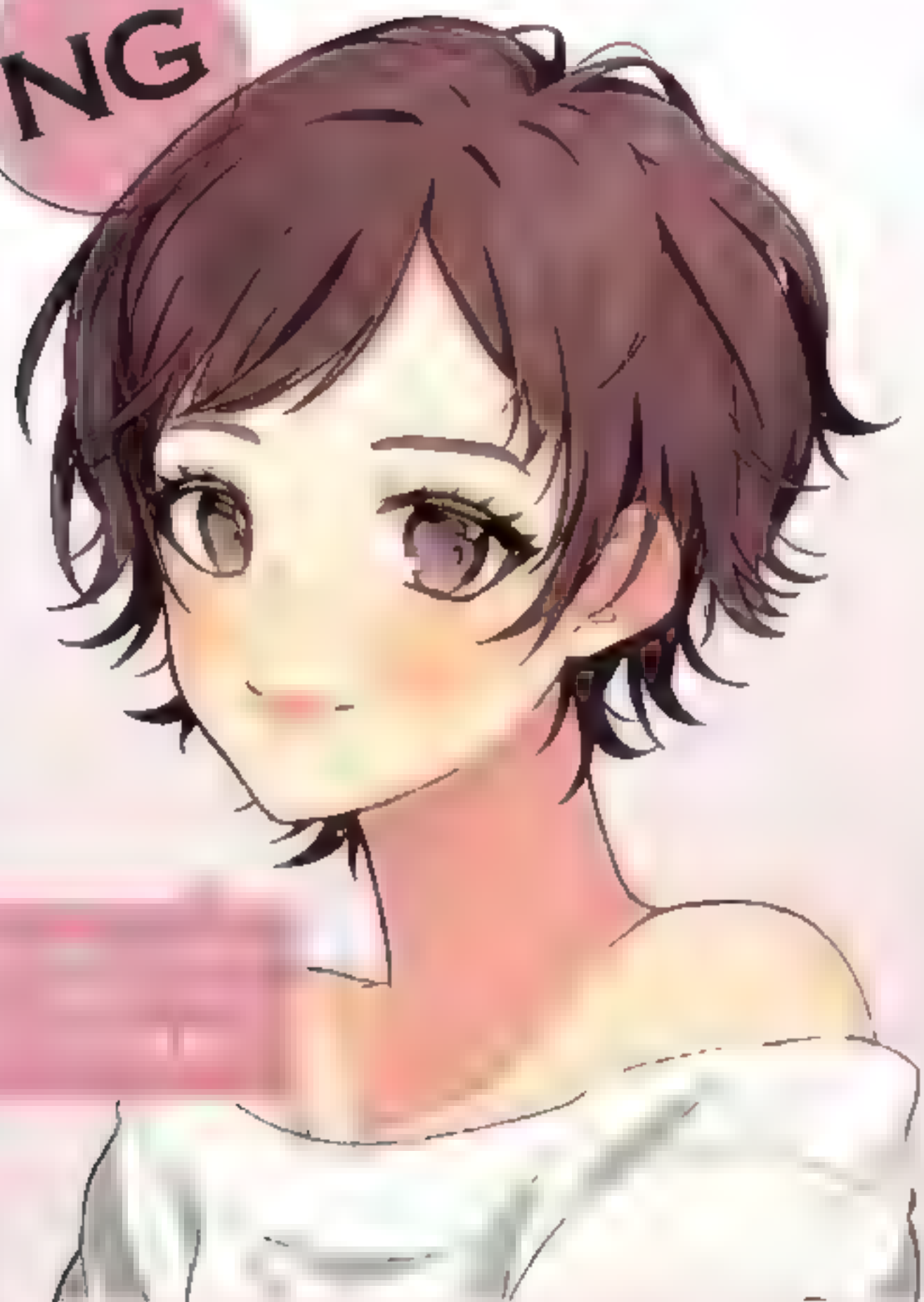
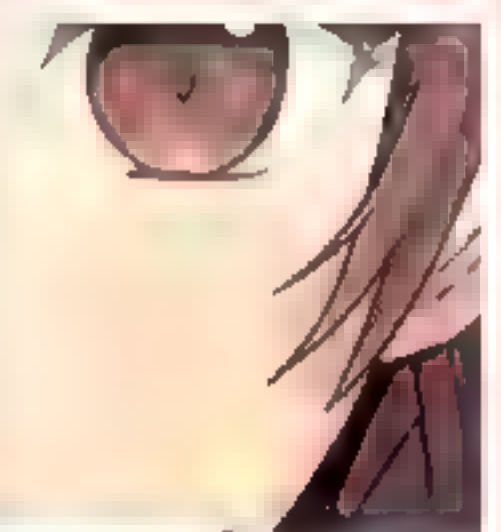
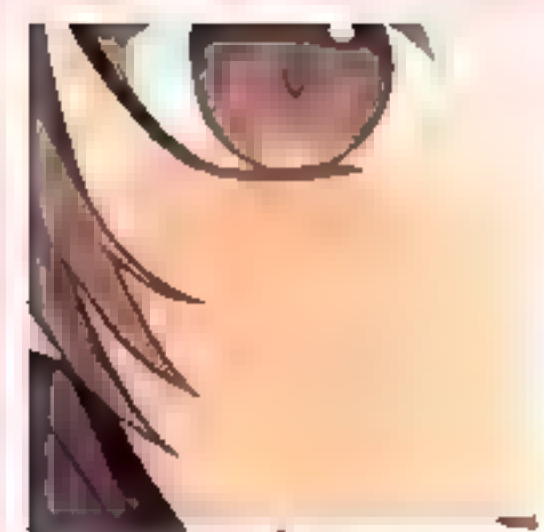
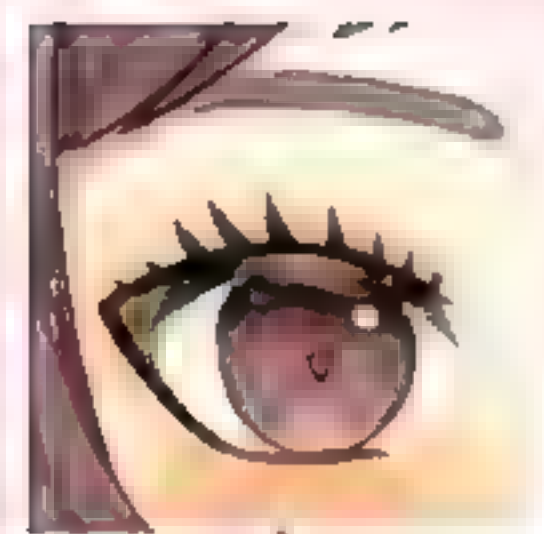
色白×
暗めリップ

色黒×
明るめリップ

色黒×
暗めリップ

2

盛りすぎ注意！ **NGメイク**

メイクは全体のバランスが大切です。
強調するポイントと抑えるポイントをしっかり見極めましょう。

NGポイントチェック

やりすぎアイメイク

目元を強調し大きく見せるアイメイク。濃すぎるアイメイクは不自然な目元になり、ケバケバしいイメージになります。

ブラックのアイラインで目のまわりを囲みすぎると、パンダのように黒い目になり、目が小さく見える。

OTHER CASE

[illegible]

長くバッサリとしたまつ毛は美人の特徴だが、やりすぎるとケバいメイクに。

ぐるぐるおかめチーク

ほほに赤味を入れるチーク。広すぎたり、色を濃くしすぎたりすると、悪目立ちします。

チークの色が濃く、範囲も広いため、ほほの赤みが悪目立ちしたオカメ顔になってしまっている。

OTHER CASE

チークの位置が下すぎると、ほほが垂れ、顔全体が下がって見えてしまう。

チークの形がシャープすぎると、ほほのエラが強調されて見えてしまう。

ばらばらカラーメイク

ベースカラーを決めたら、それに合う色を組み合わせましょう。多色使いは統一感がなく、ちぐはぐな印象になります。

寒色のアイシャドウと暖色のリップと両極端な色を使っているため、統一感がなくバランスが崩れている。

OTHER CASE

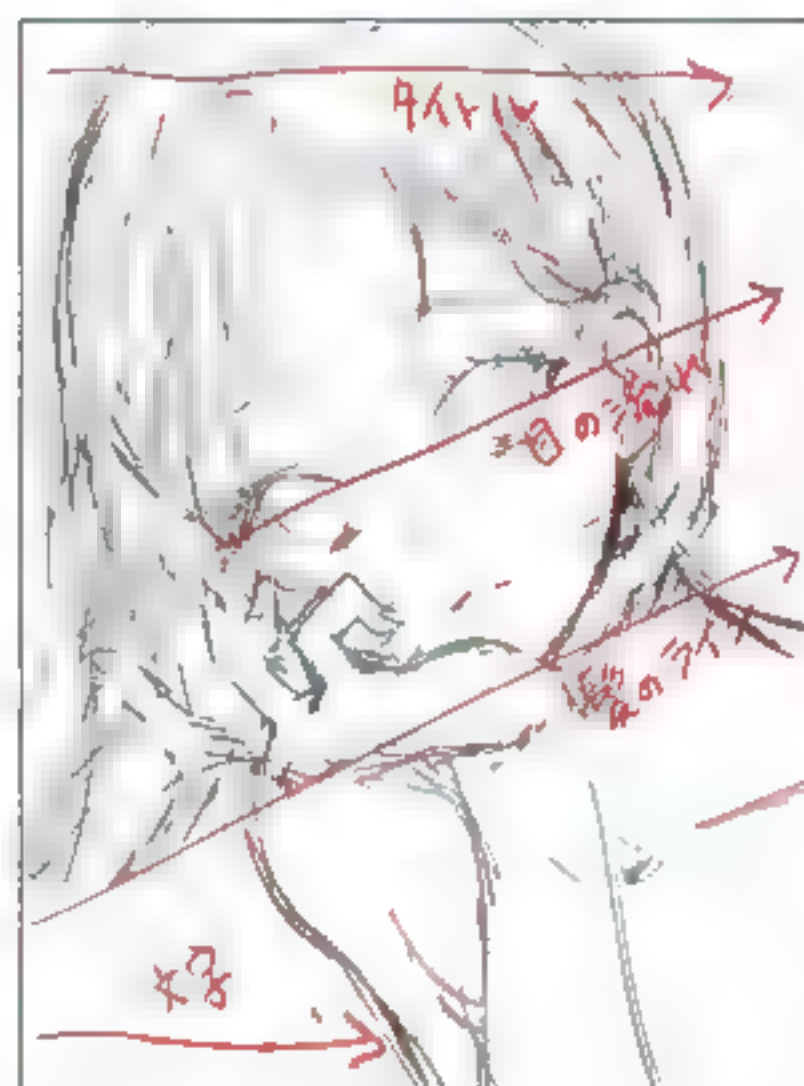
ナチュラルメイクの中で、派手な色のリップだけが悪目立ちしている。

グリーンの目元、ブルーのリップと、主役カラーが複数あり、まとまりがない。

表紙イラストメイキング

人物

1 ラフを描く

「メイク雑誌風」というテーマを設定し、顔を大きく配置した構図にしています。髪型はパッツンにし、メイクが映えるように額を広くしています。

目の角度と髪の流れをそろえる。表紙用イラストなので、タイトルやテキストの位置も考慮した余白に。

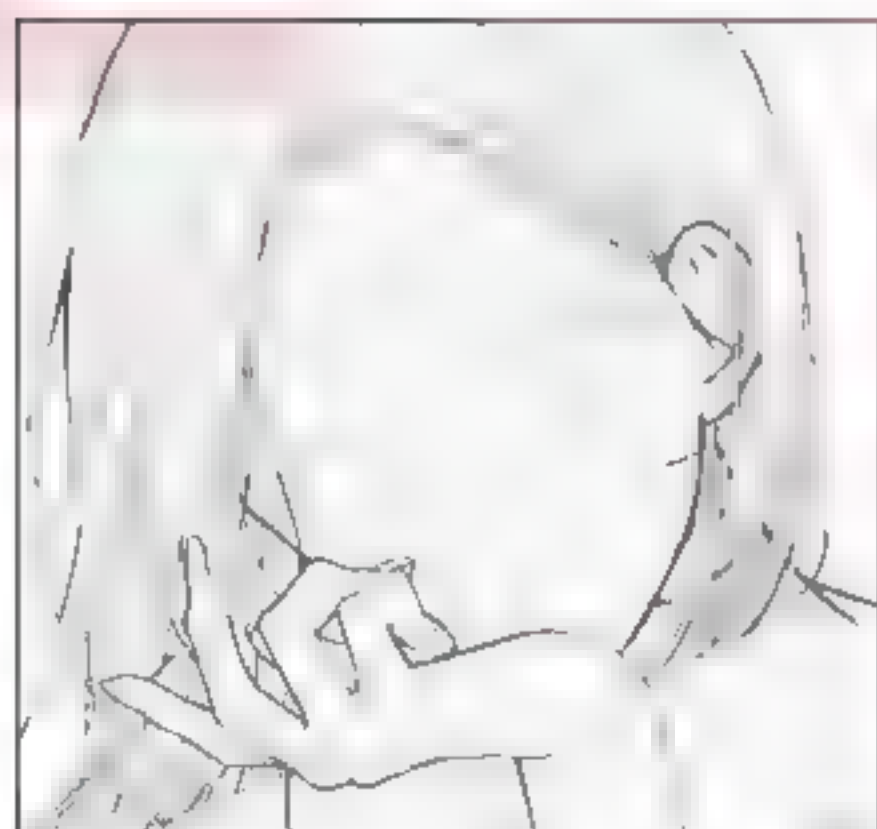
雑に描いたラフでもグレーで塗ってシルエットを確認することで、修正する場所が明確になる。

その他のラフ案

表紙のラフを決定するまでに、9案のラフを作成しました。
メイクがよく見えるように正面向きにし、顔が隠れない程度に手を添えたポーズに決定しました。

ソフトは[ペイントツールSAI]を使用しています。

2 線画を描く

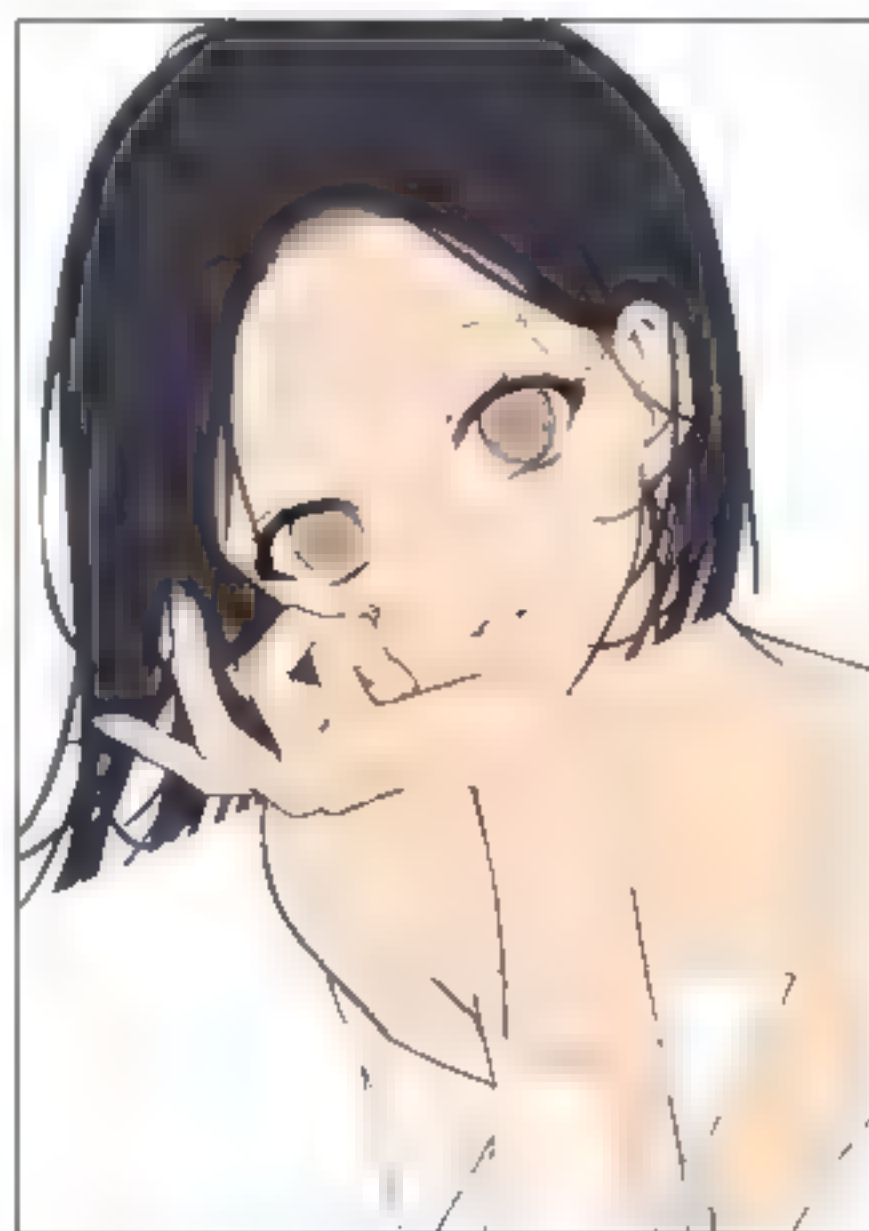
ラフの上に通常レイヤーを重ね、輪郭→目の順番に線を入れていきます。筆ブラシは自分で設定したもので、ガサガサとしたアナログ感が特徴です。

1 印刷用のサイズに合わせて、ブラシのサイズは12、10、8の3段階を使用。

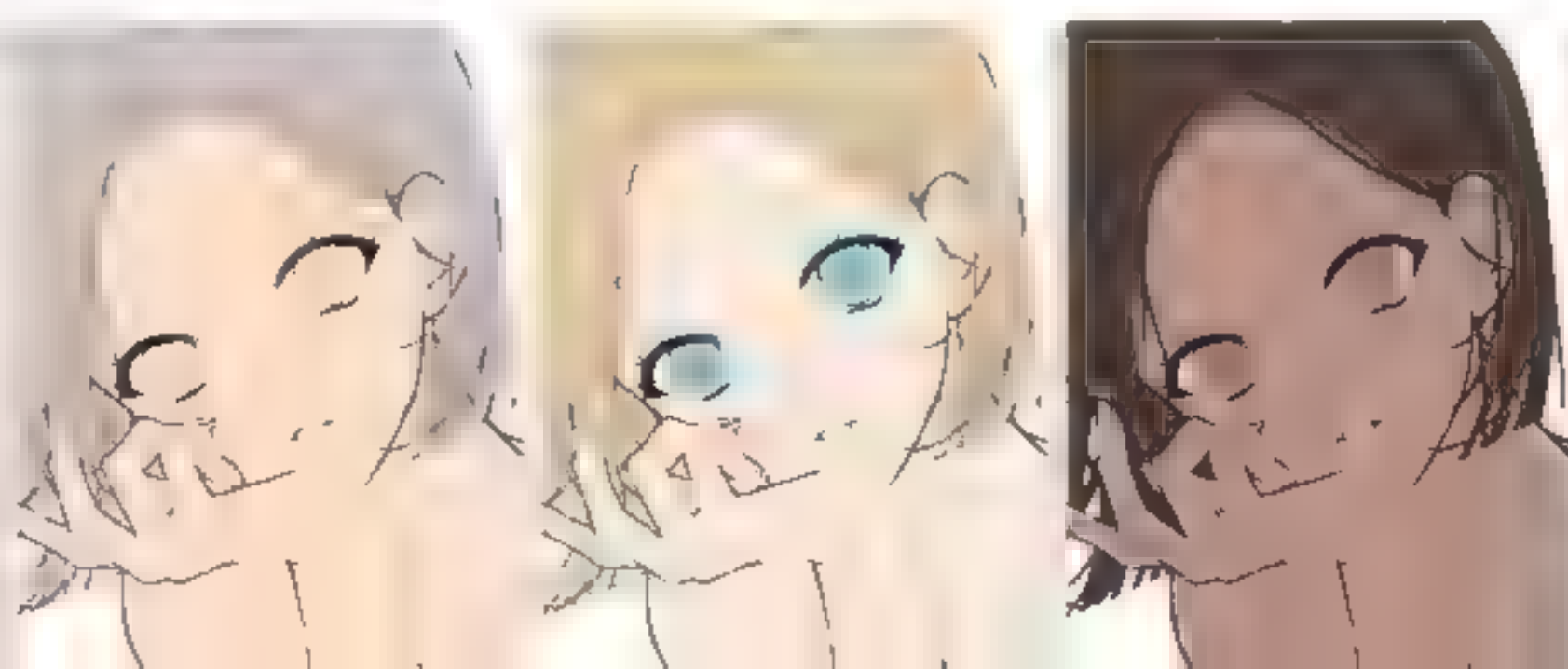
2 メイク感を出すために線の強弱をやや強くし、目の線画は肌になじむように筆の跡を残す。

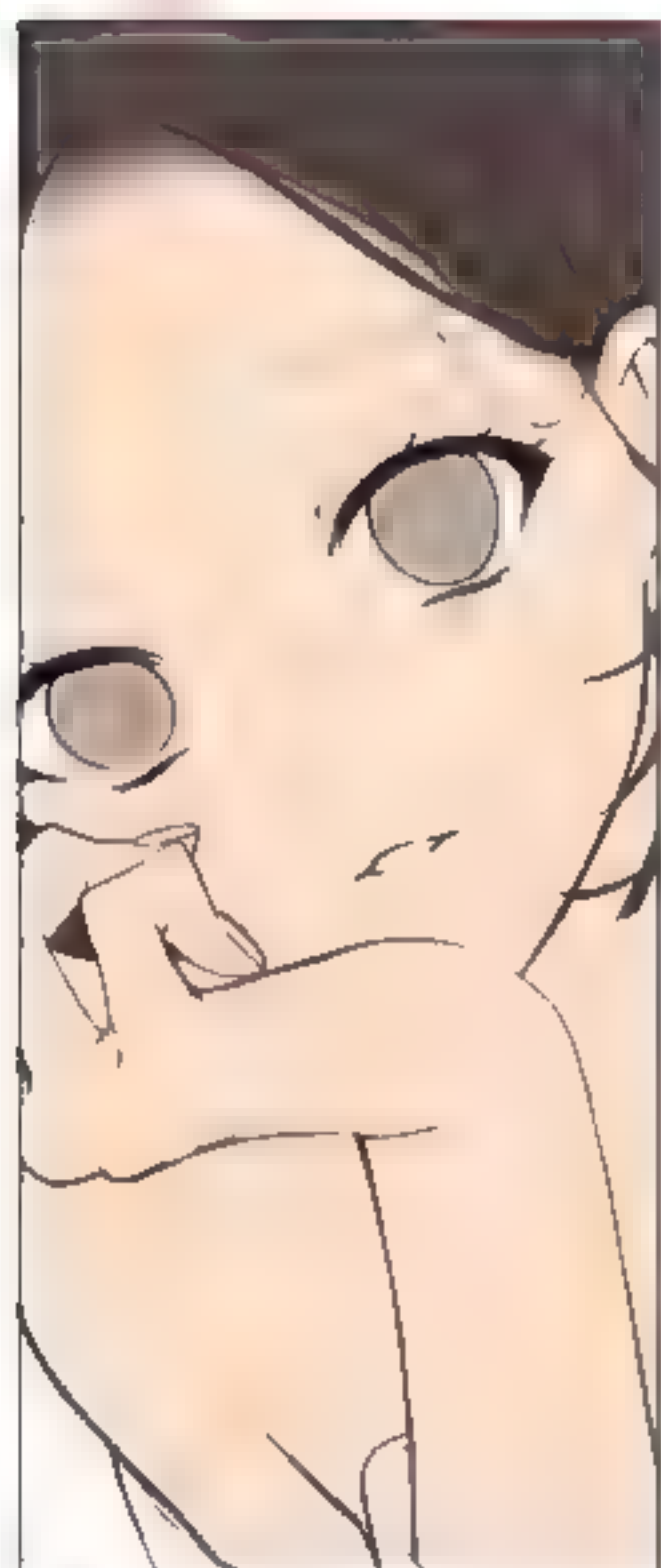
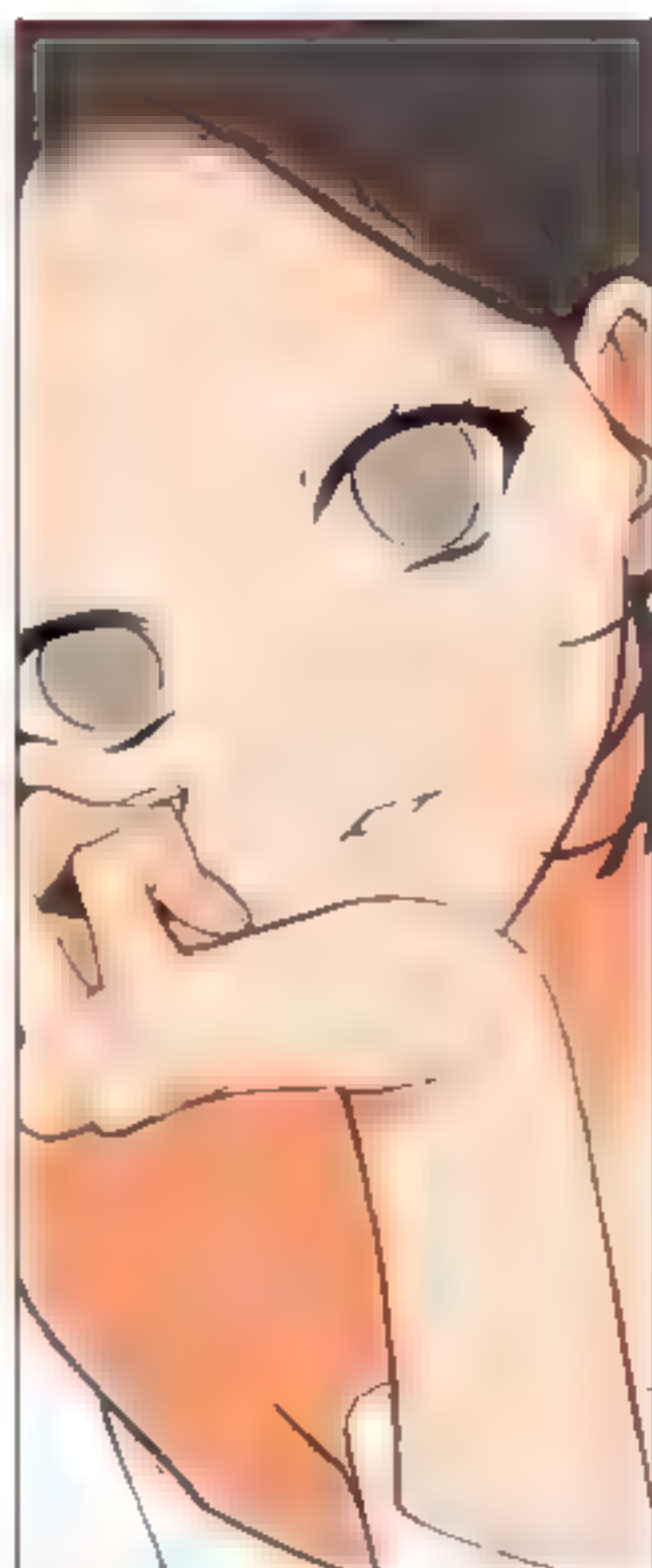
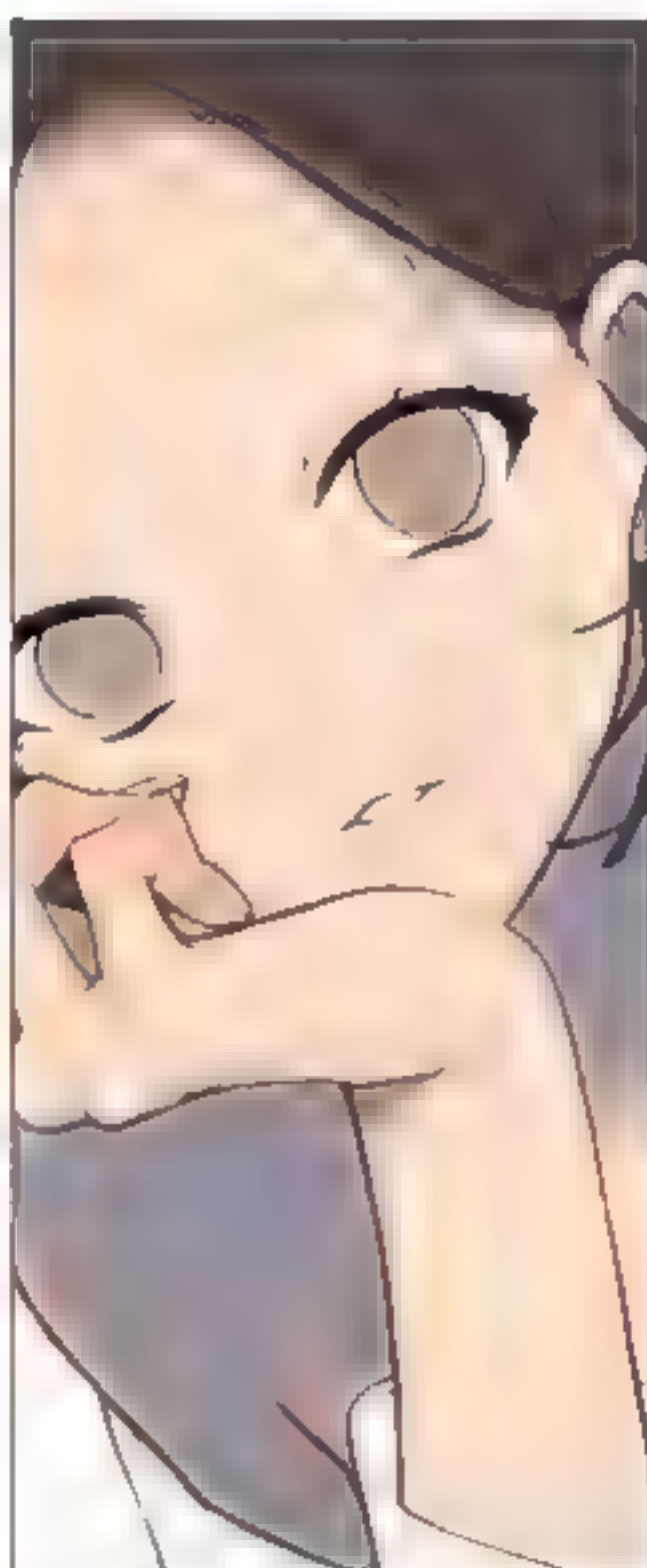
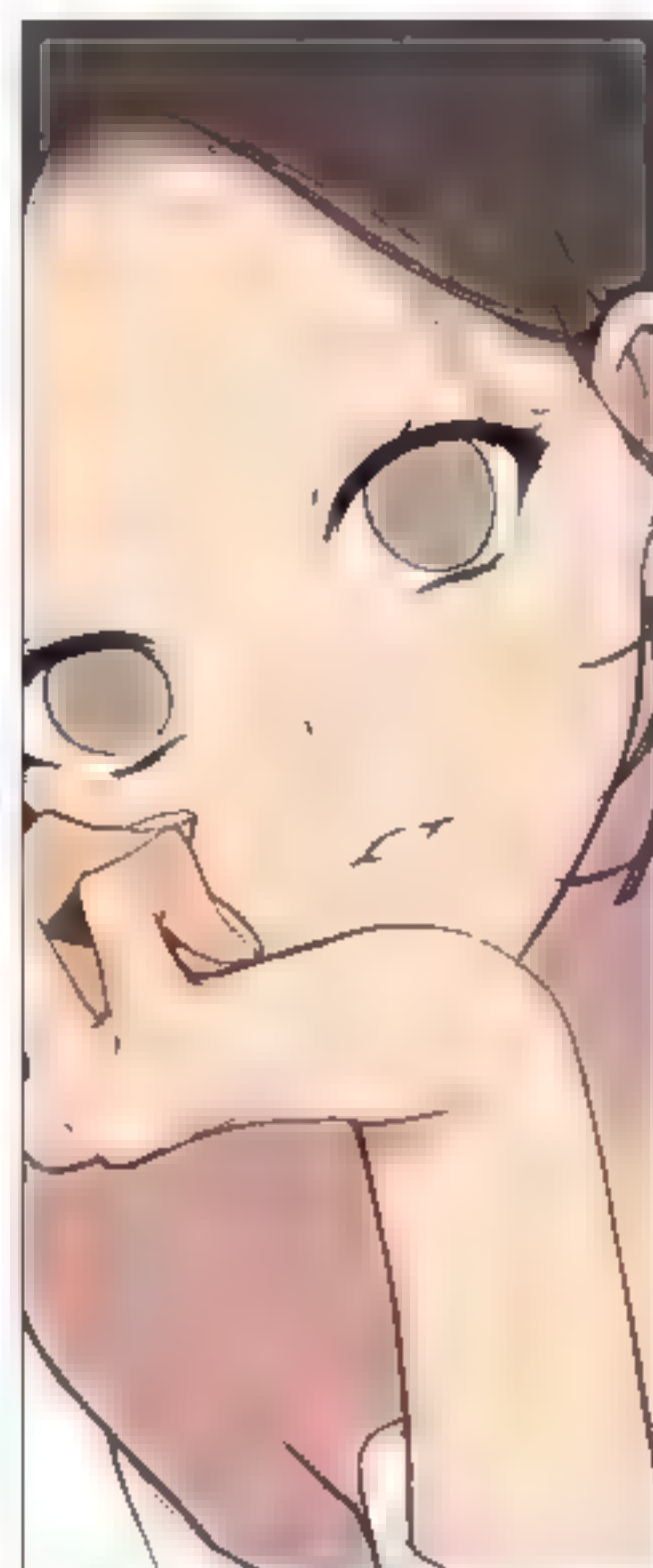
3 ラフを参考にしつつ、バランスを確認しながら線画を描く。少し手が大きいので、後で修正する。

3 下地を塗る

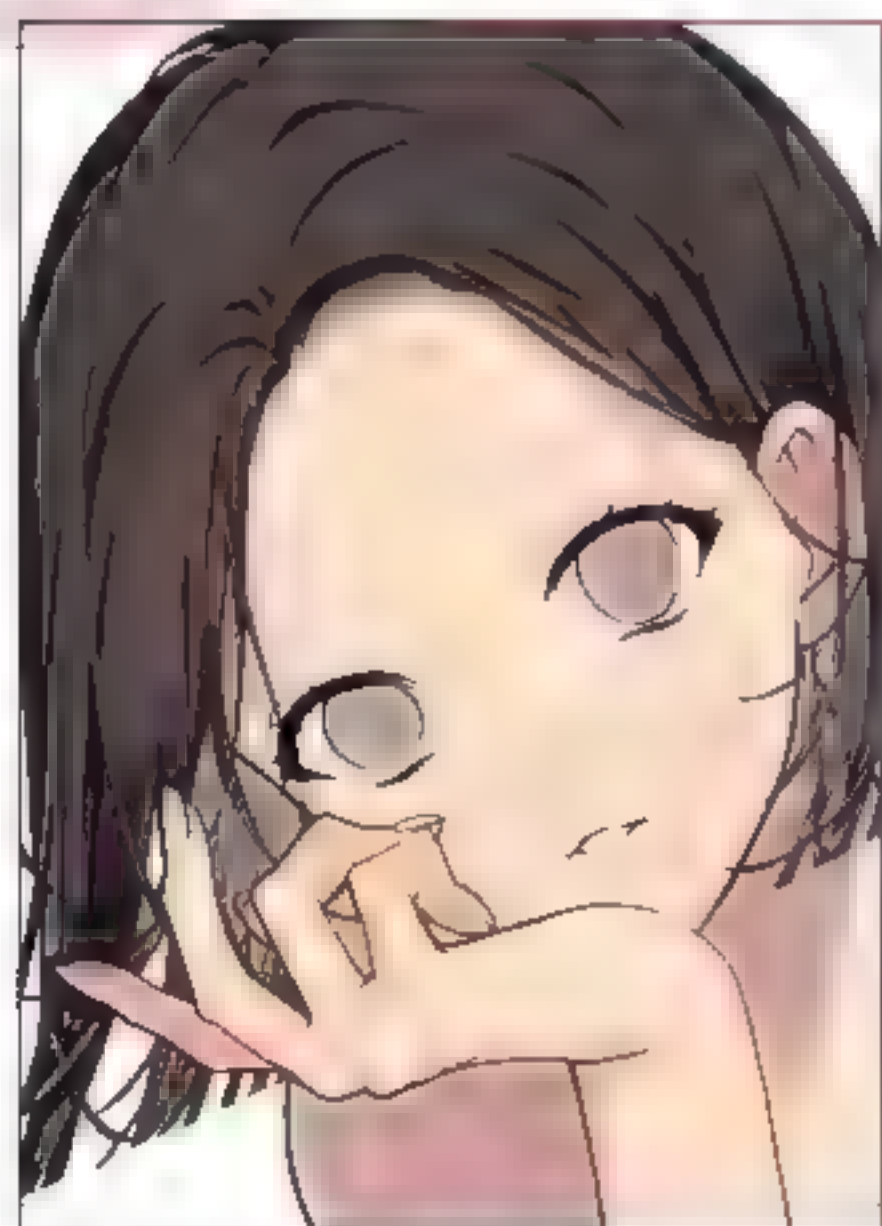
線画の内部を塗りつぶして着色の下地を作ります。[自動選択]ツールを使うとスムーズに。また、この時点でベースカラーの配色も決定します。

1 線画のレイヤーセットの[領域検出元に指定]にチェックを入れて、線画の外を[自動選択]ツールで選択。反転して中を塗る。不透明度を下げて塗り残しを確認する。

2 ベースカラーを決めたら、髪、肌、目、服のパーツごとにレイヤーを分けて塗っていく。

カラーパターンは複数を制作。肌や髪の色によって、キャラの雰囲気が大きく変わります。今回は書籍のデザインがかわいい系なので、シンプルな黒髪ベースにしました。

4 肌に影をつける

下地のレイヤーの上に新しいレイヤーを追加、クリッピングしたら、肌の影をつけます。はっきりとつける部分と、ぼかす部分のバランスが重要です。

1 下地のレイヤーの上に乗算レイヤーをクリッピング。肌の赤みを[エアブラシ]で表現。

2 その上にさらに乗算レイヤーを重ね、明るい色で大まかな影を塗っていく。

3 2に乗算レイヤーを重ね、下の影を塗りつぶさないように、青系統の色で影をつける。

4 3の乗算レイヤーの不透明度を下げながら、青系統の色でつけた影の濃さを調整。

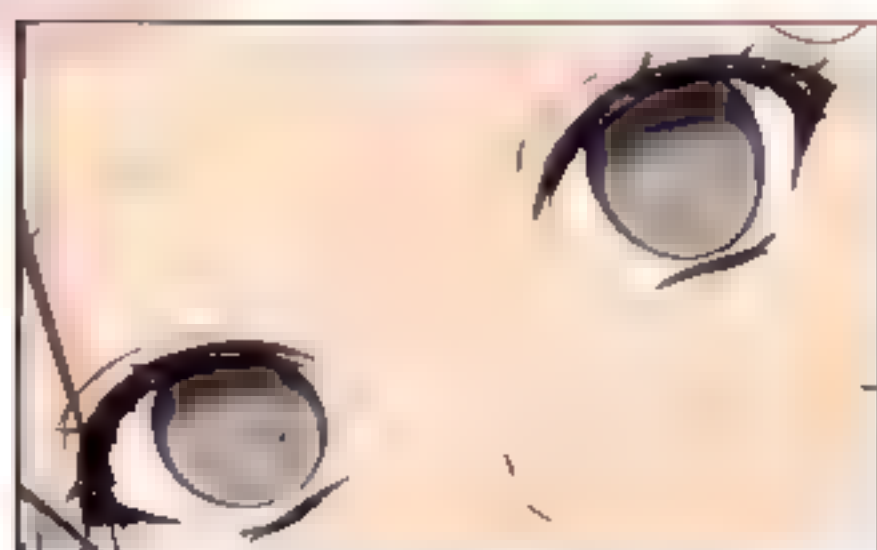
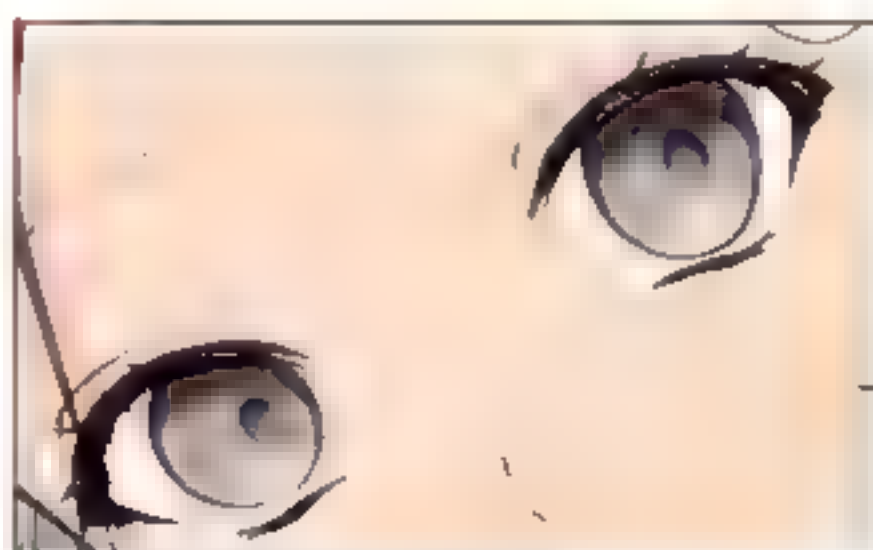
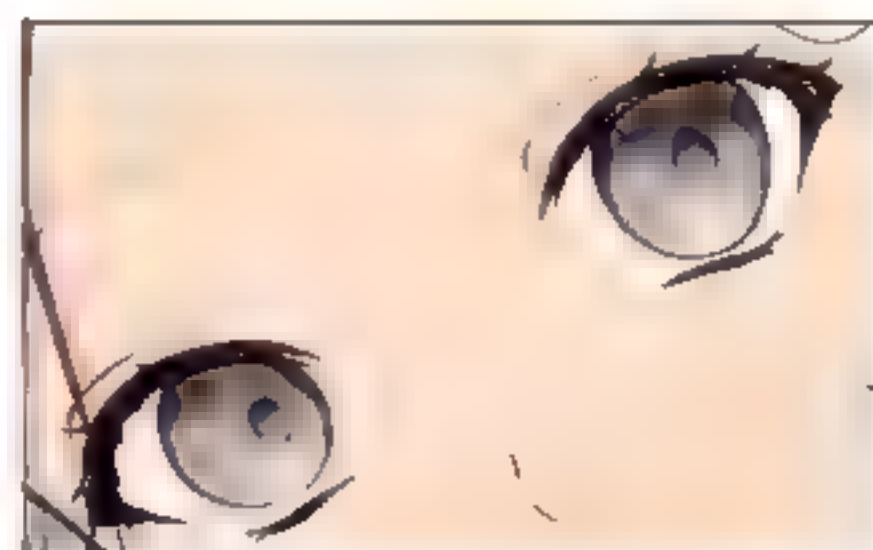
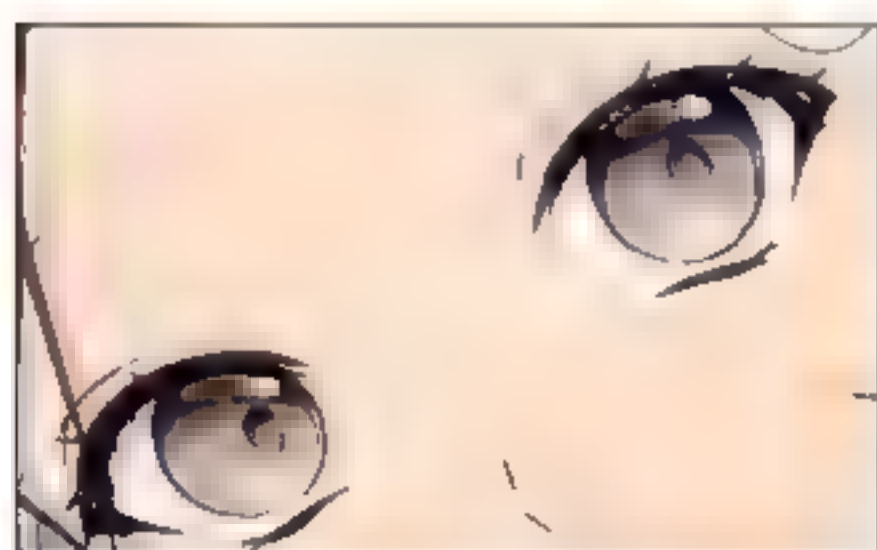
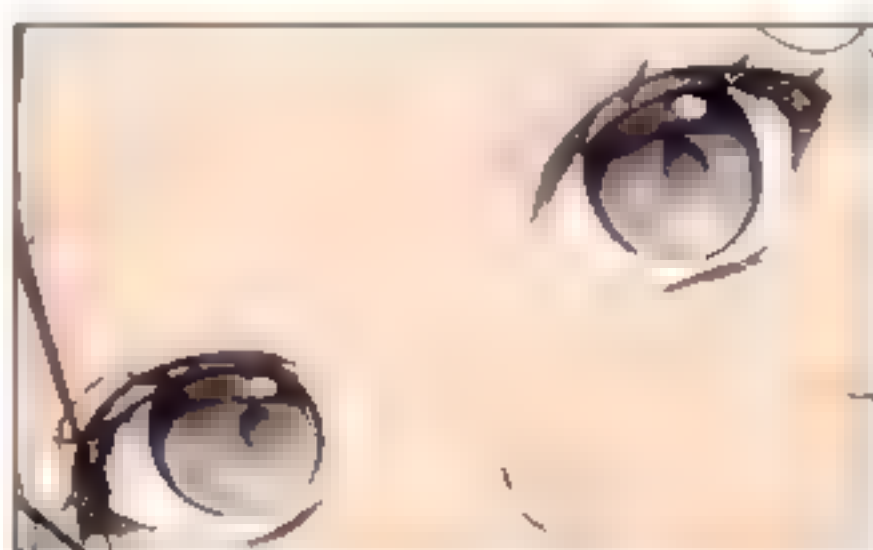
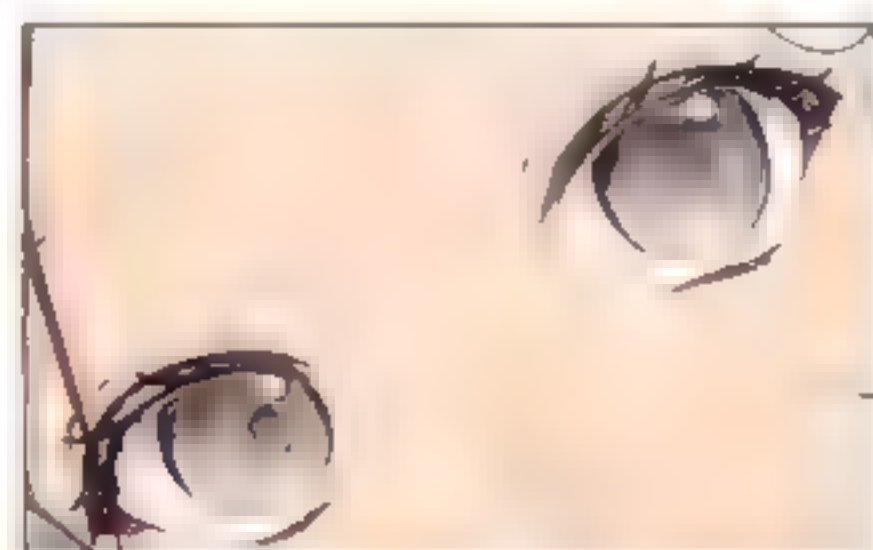
5 髪の影をつける

髪の毛の影は、最初に細かく描き込みます。光源を意識して毛先は暗く、頭頂部は明るくし、全体のバランスを整えた後、光をつけていきます。

1 線画で描き込まなかった毛の流れの部分を補うように、細かく影をつける。

2 1に通常レイヤーを重ね、白色の[エアブラシ]で光を描き込み、髪のツヤを出す。

3 スクリーンレイヤーを重ね、赤と紫で髪の流れに沿って光を描き、光の輪を表現する。

6 目の影をつける

目の中に影と光を描き込みます。光を多く入れると華やかになりますが、同じ強さの光ばかりだと目線が曖昧になるので、1点に最も強い光を入れます。

1 乗算レイヤーを重ね、目の上部の色を塗り、[ぼかし]ツールでなじませる。

2 黒目部分を描き込み、なじませる。目の下部にうっすらと光を入れて、なじませる。

3 スクリーンレイヤーを重ね、黒目部分を囲むように光を入れ、全体の明るさを調整。

4 視線を向ける方向に一番強い光を入れる。白目部分にうすく影をつけ、立体感を出す。

5 線画の[不透明保護]にチェックを入れて目の縁に肌の色を乗せ、肌となじませる。

6 加筆用に通常レイヤーを重ね、物足りない部分に髪や光を描き足していく。

7 服の影をつける

人物を描き終わったら、肌と同様のプロセスで服に影を入れていきます。

1 乗算レイヤーを重ね、服のシワと影になる部分に青系統の色で影をつける。

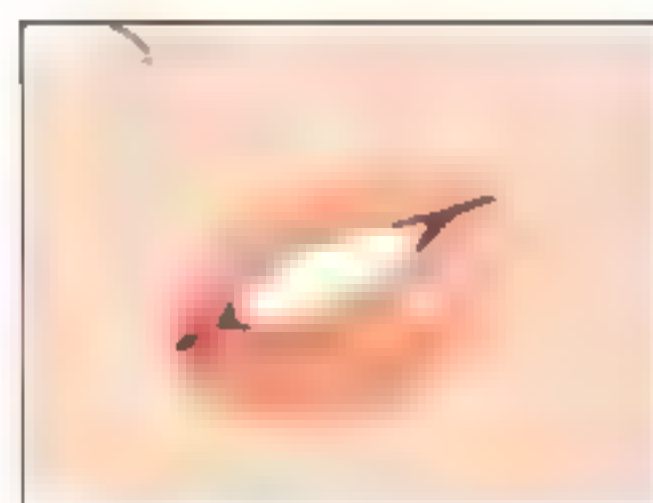
2 1の乗算レイヤーの不透明度を下げて濃淡を調整しながら、影を細かく描き入れる。

1 リップを塗る

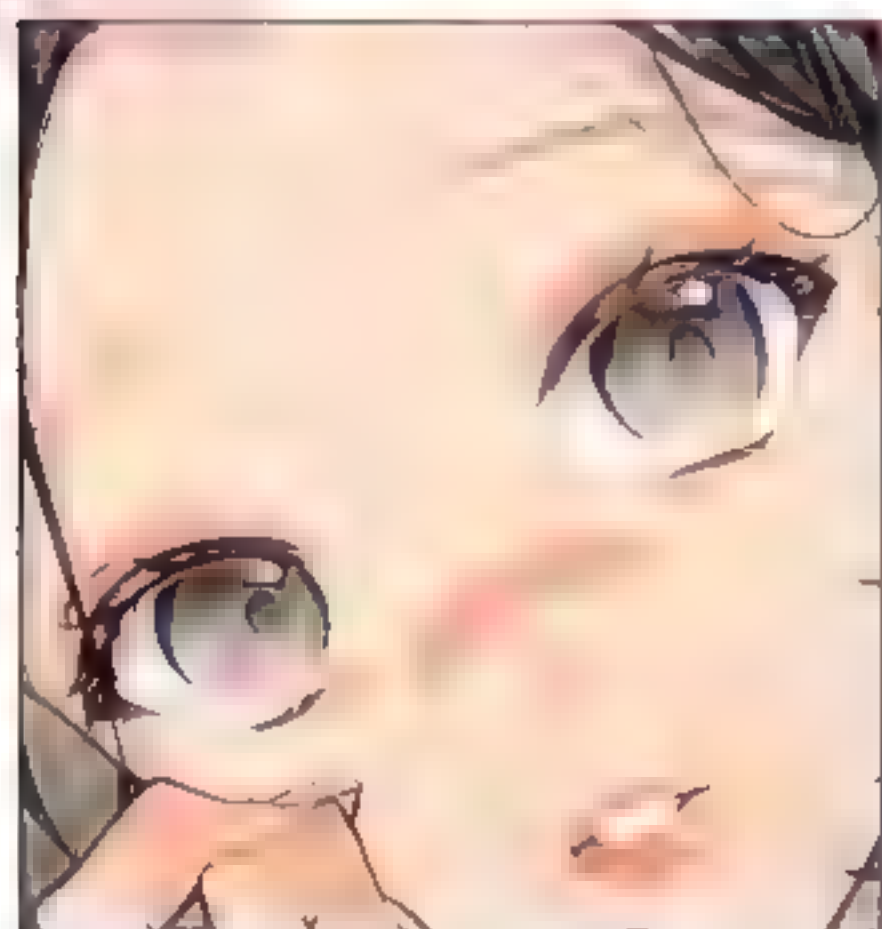
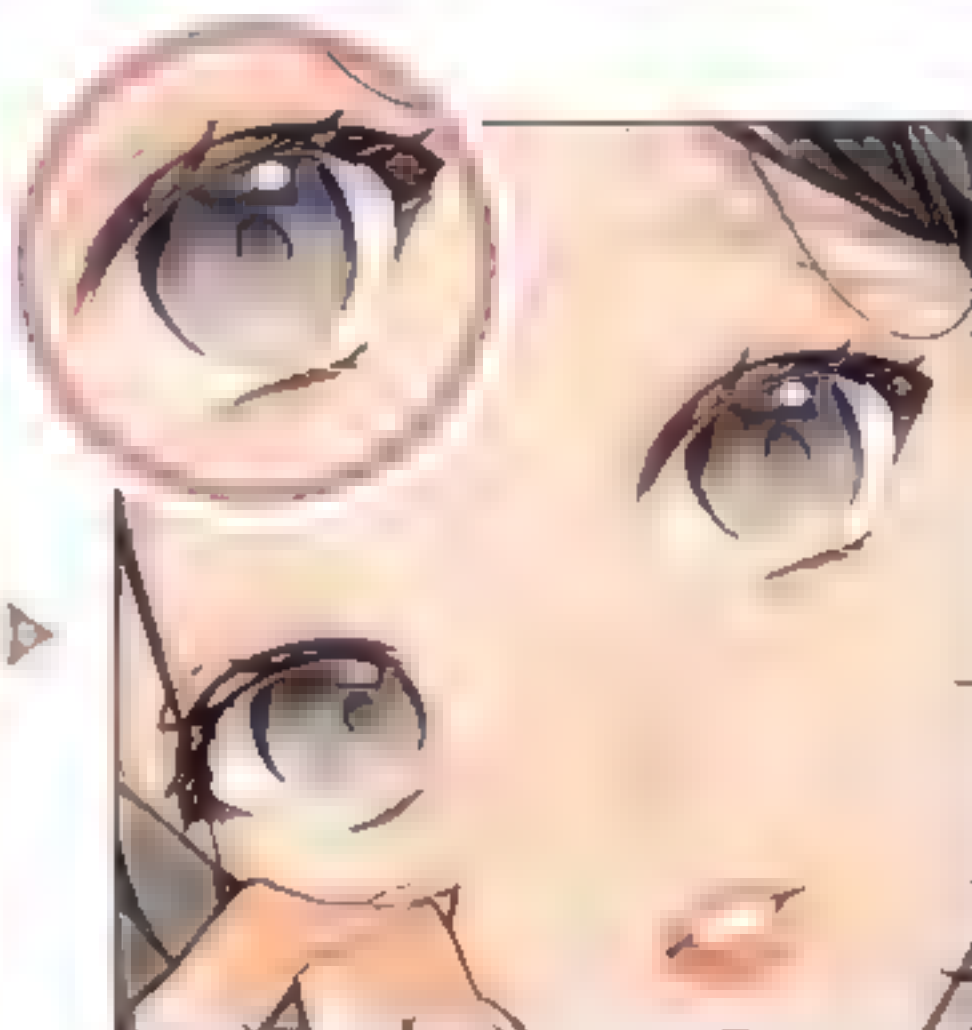
カジュアル寄りの春メイクがコンセプト。表紙用なのでラメをたっぷりのせられるように、大きめにリップラインを引きます。

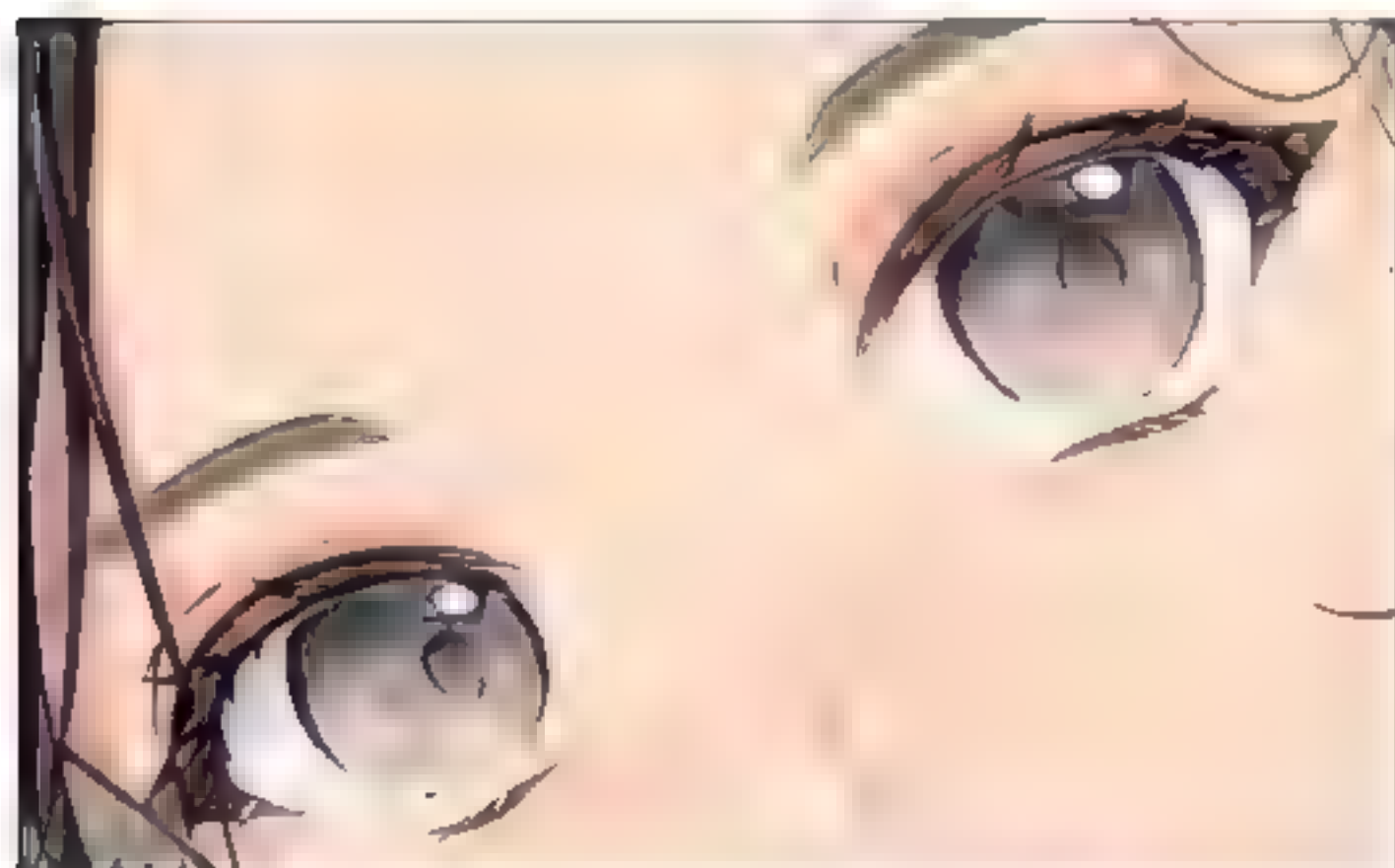
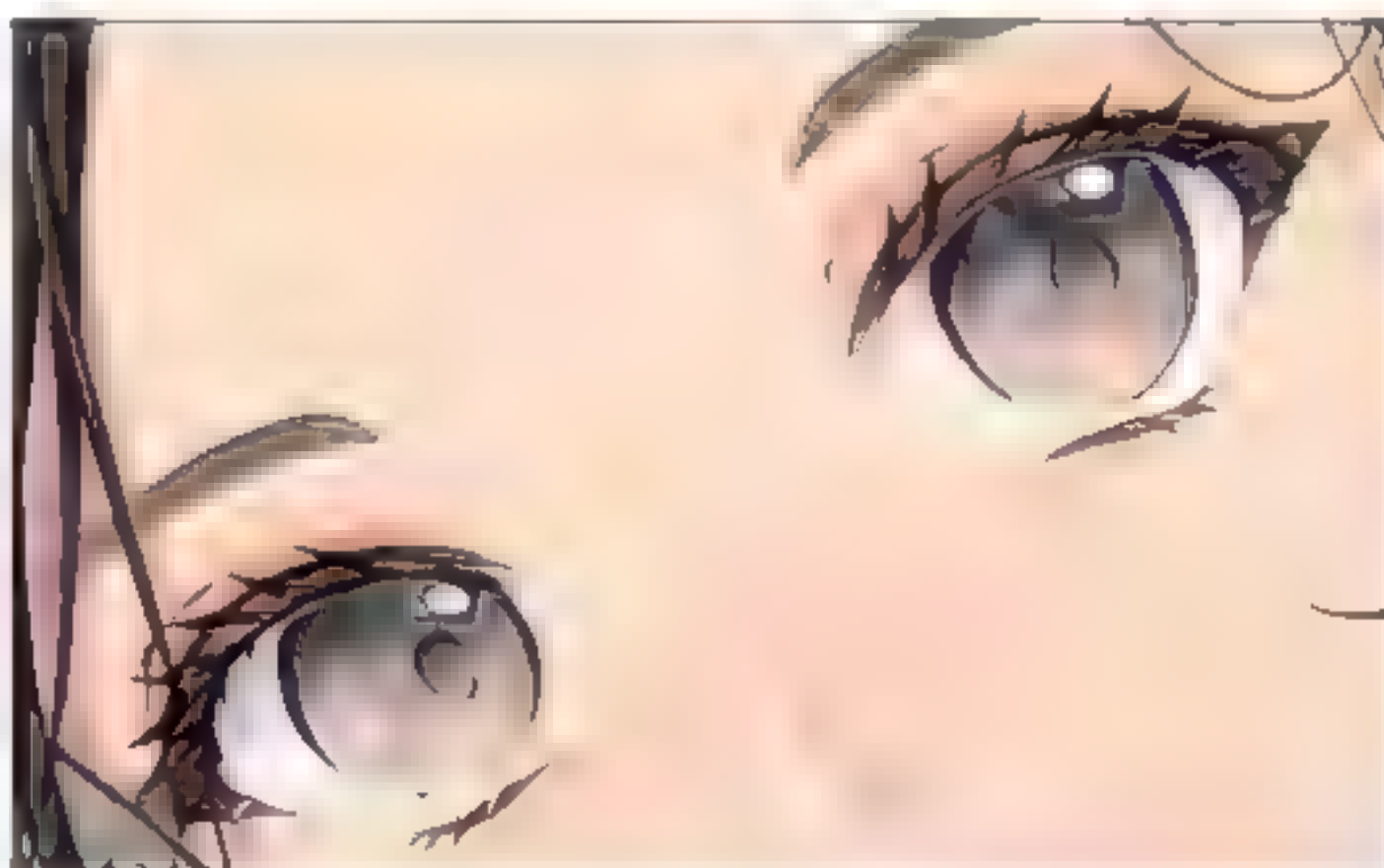
1 リップのベースカラーを決め、くちびるに乗せる。

2 1の色を元にくちびるの上下にリップをトントンと塗る。

3 オーバーレイレイヤーでピンク系統の色を重ねる。

4 光源の向きを意識しながら丁寧にツヤを描き込む。

2 チーク＆アイメイク

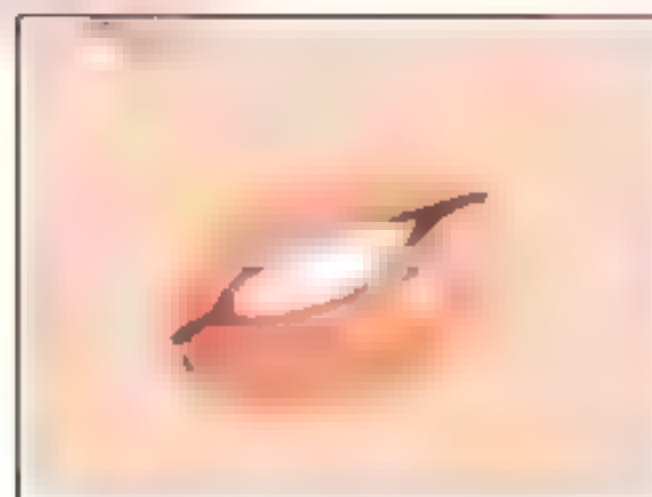
通常レイヤーを肌レイヤーの上に追加し、メイクレイヤーとして使用します。アイシャドウとチークを同じ色で大雑把に塗ります。

1 アイシャドウは個性型、チークは鼻の頭に乗せ、なじませる。

2 1をなじませた下まぶたに金色を追加し、同じくなじませる。

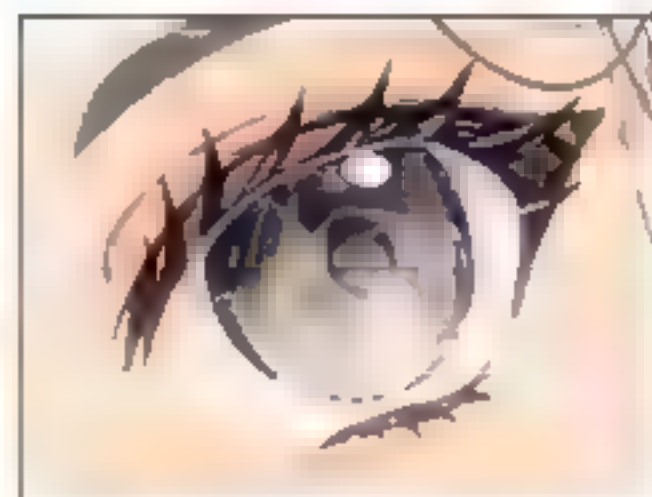
3 後ほどラメを入れるために、金色、肌色、白色の点を入れる。

4 アイラインはキャットラインを、春らしい緑で描く。アイブロウはストレートにし、髪色よりやや薄いカラーにする。

5 アイラッシュはナチュラルにし、元の長さのまつ毛が増えたイメージに。下まつ毛も描き加え、目を強調させる。

カラー選びのコツ

アイブロウの色が濃いと、全体がケバくなってしまうので注意！
肌の色や髪の色とのバランスを考えて色を決めます。

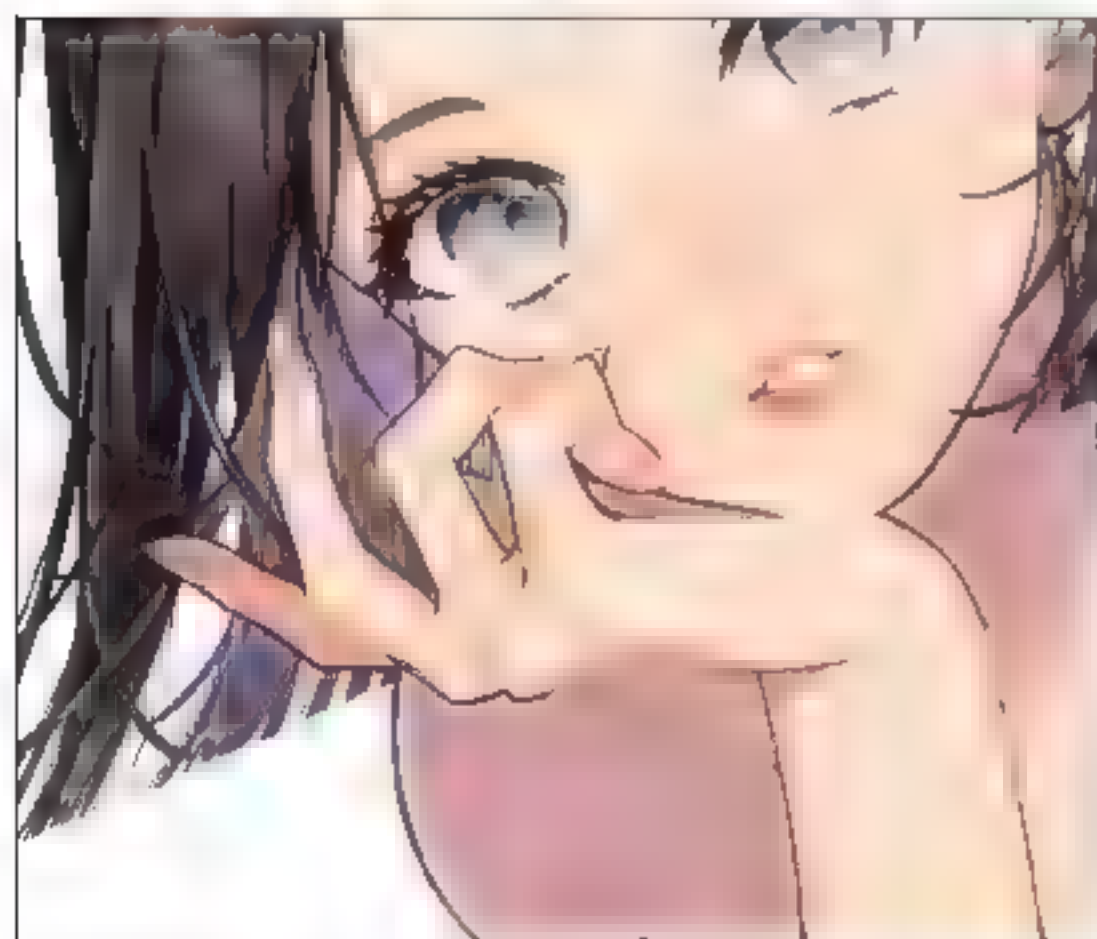
3 仕上げ

オーバーレイレイヤーとスクリーンレイヤーを追加し、クリッピングしたらリップとアイメイクにラメを乗せます。

1 オーバーレイレイヤーを重ね、くちびるの光部分にリップに近い色をトントンと乗せる。

2 2の不透明度を調整後、スクリーンレイヤーを重ね、リップに濃い紫や黄のラメを散らす。

3 目を強調するため、アイラッシュを全体的に伸ばし、アイシャドウと目元にラメを追加。

4 立体感を出すためにくちびるの左端に赤みを足す。線画を加筆し、調整する。

2〜6サイズの[筆ブラシ]の最小サイズを30〜50にし、手ブレ補正を0に設定。この[筆ブラシ]で2色をランダムに描き込むと、ラメの下地ができます。光源が当たる部分のラメを大きく描くと、より立体的に。

5 シャツのシワを描き足し、ディテールを詰める。頭や髪の毛も描き足して調整する。

6 最後に手の大きさを調整し、顔の輪郭を手前に出す。目や髪などに細部を加筆して完成。

Finish!

3 気分が高まる！ 季節メイク

ファッションと同じようにメイクにも季節感があります。
季節に合わせた色やテクニックを取り入れましょう。

◎1アイブロウ/2アイライン/3アイラッシュ/4アイシャドウ/5チーク/6リップ

アイブロウとアイラインは素のままの形を生かします。チークは大きめに入れ、リップは発色のよい、ビビットなピンクで華やかな印象に。

- メイクなし
- メイクなし
- キュート
- アーモンド型＋
- 個性型
- 丸チーク
- グラデーションリップ

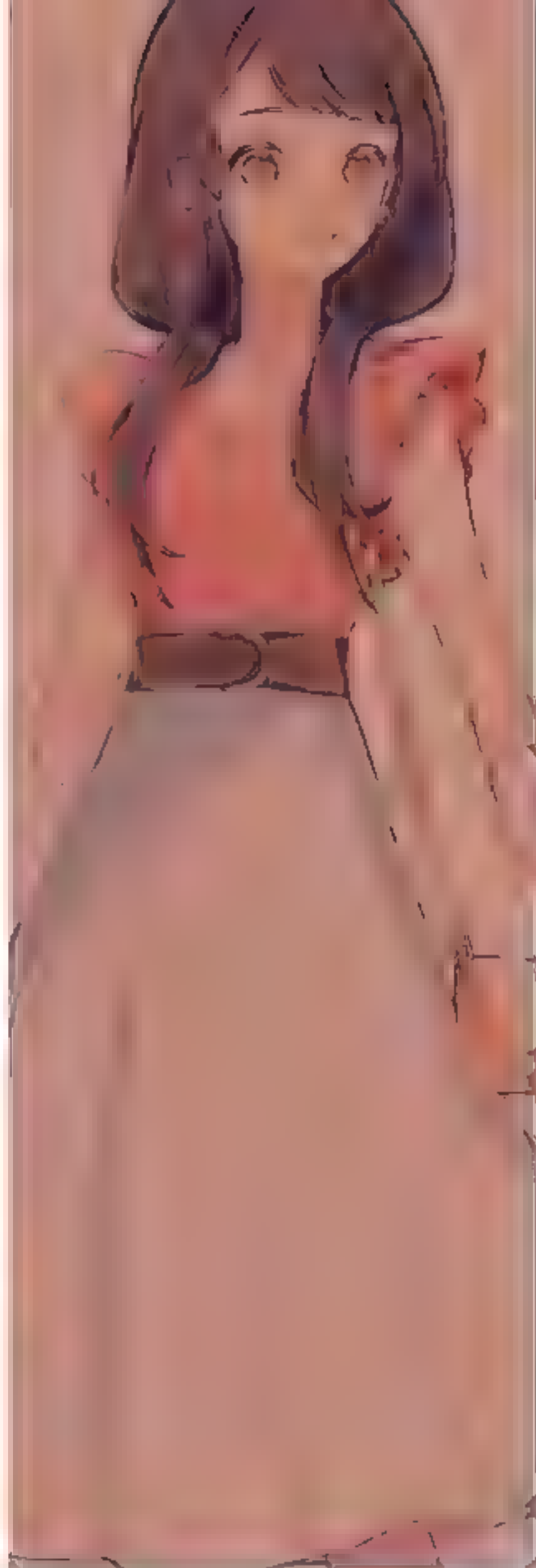
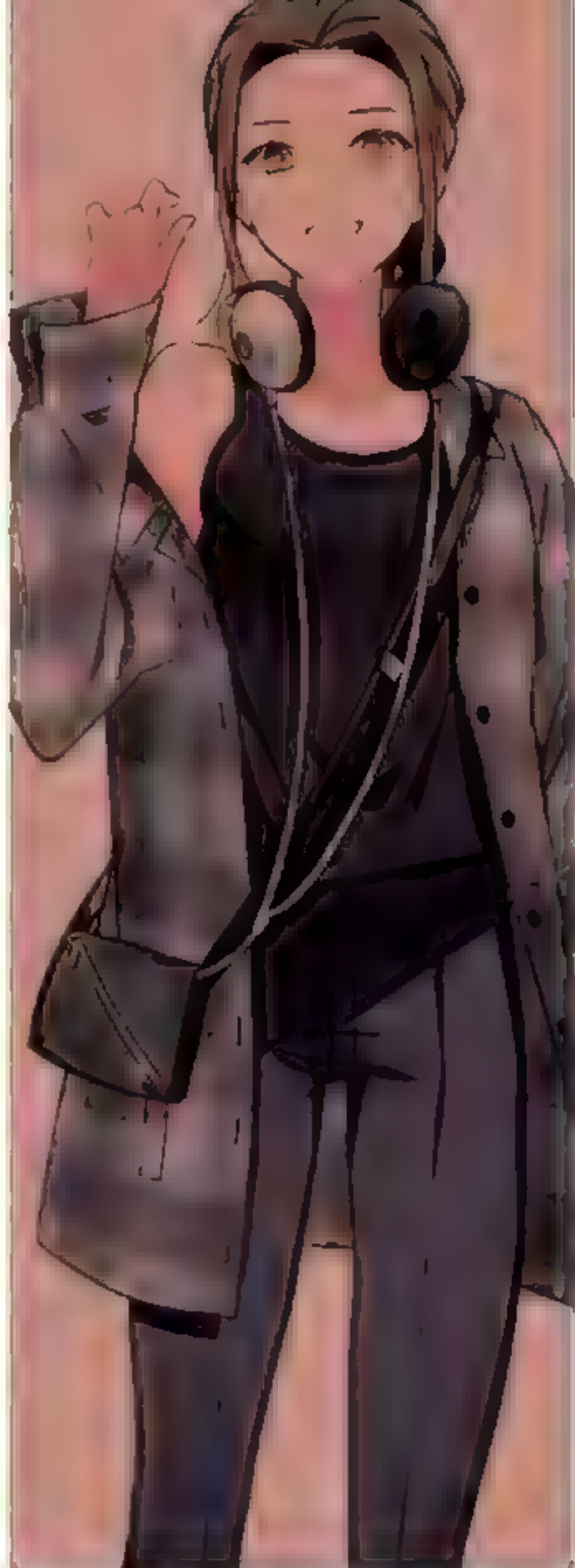
目のキワには爽やかなマーメイドブルーのアイシャドウを入れ、まぶた全体にはシルバーラメを。チークとリップはベビーピンクで合わせます。

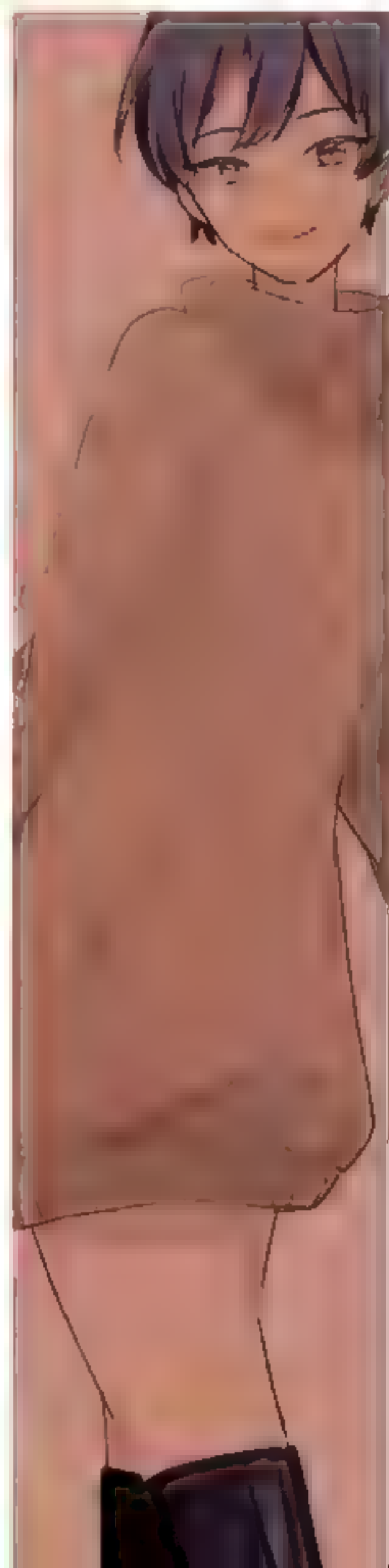
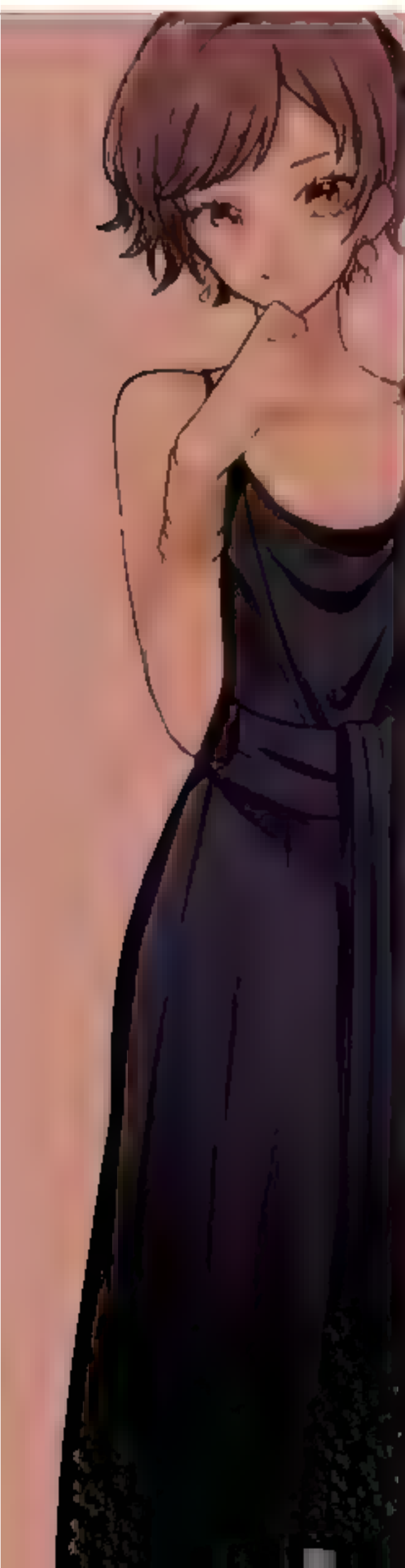
1 アーチ
2 インナーライン
3 ナチュラル
4 アーモンド型
5 横長チーク
6 アウトカーブリップ

オレンジブラウンのチークにブラウン系リップで落ち着き感を演出。アイラッシュはせずに抜け感を出します。オレンジのアイシャドウがアクセント。

1 コーナー
2 ボトムライン
3 メイクなし
4 アーモンド型
5 丸チーク
6 アウトラインリップ

キャットラインとグレー系アイシャドウでしっとりとした目元を作ります。深みのあるワインレッドのリップと、ベビーピンクのチークで大人の魅了アップ。

- ストレート
- キャットライン
- セクシー
- ダブルライン
- 縦チーク
- トントンリップ

Chapter 3 ファッションメイクで作るキャラ

メイクテクニックを駆使して、キャラの個性を作りましょう。また、キャラメイクにはイメージに合わせたファッションも重要です。

清楚系

甘さ控えめで清潔感のあるメイク×ファッション。
ファッションポイントは、ホワイトを上手に取り入れること。

×オフィス

×愛され

×甘えん坊
大胆に肩を出したオフショルも、ホワイトだから品のある仕上がりに。
ベルトやカバンのブラックで全体を引き締めるのが、甘くなりすぎないコツ。
フリルの大きなトップスも、パンツをハイウエストにすることでスッキリしたシルエットに。
×ピュア
かっちりしたジャケットの下のノースリーブのトップスは、相手をドキッとさせる高等テク。
落ち着いた色に、強めのカラーを差し入れてアクセントをつける。
重すぎないネイビー色のスカート。膝丈なので軽やかな印象に。

×オフィス

「できる感」のある
憧れの女性メイク

エレガント

目元はブラウン系で
ナチュラルに仕上げます。
こなれ感のあるメイクで、
頼り甲斐のある
大人の女性を自然に演出。

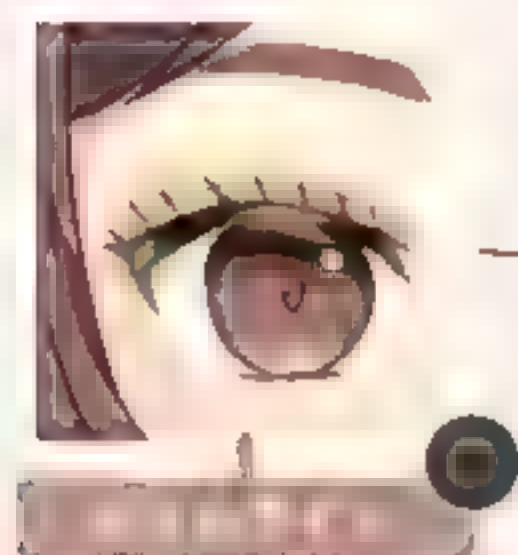
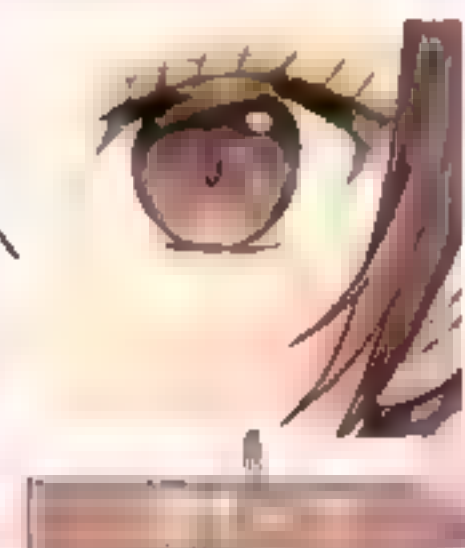
メイクポイント

EYELASH

EYEBROW

EYELINE

EYESHADOW

LIP

CHEEK

FACE CHANGE

カジュアル

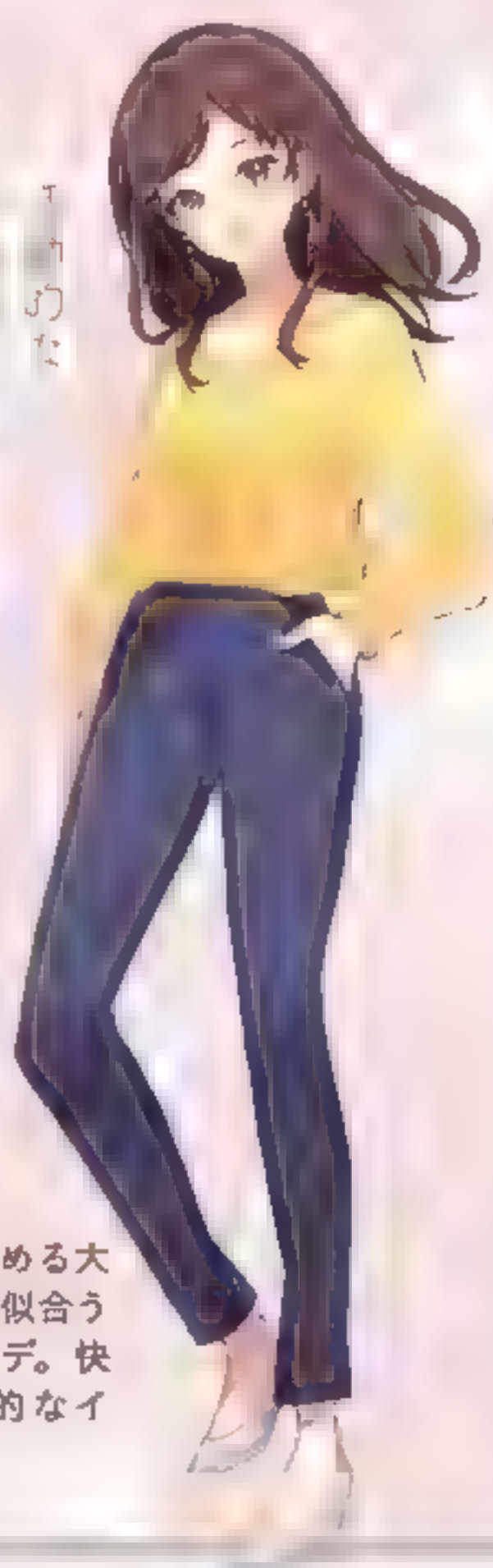
フェミニン

Fashion × Colour

パンツのネイビーは色合わせがしやすい万能カラー。
トップスを色変えしても違和感なく着こなせます。

レモンイエロー

可憐な
パステルピンク

大人シックな

ビシッと決める大人な女性に似合うカラーコーデ。快活で行動的なイメージに。

淡い色のトップスも落ち着いた色のパンツで甘さをセーブすれば、キリッとした印象に。

きれいめだけれどコーデが難しい色も、ネイビーと組み合わせれば間違いなし。

×愛され

“自然な「かわいい」で周囲を虜に”

キュート

ピンク系カラーを使って
女の子らしさを
さりげなくアピール。
ポイントは口を小さく見せる
おちょぼリップ。

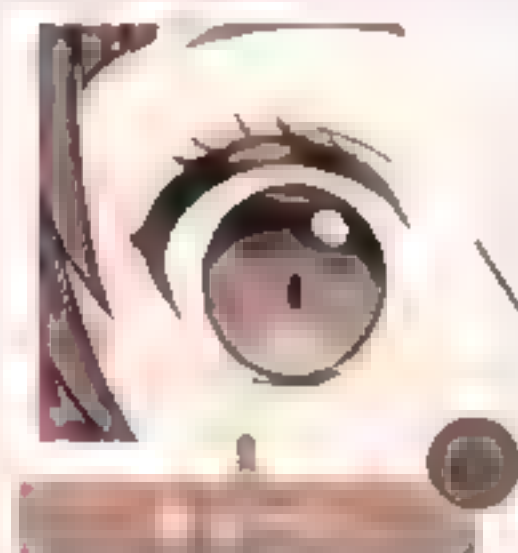
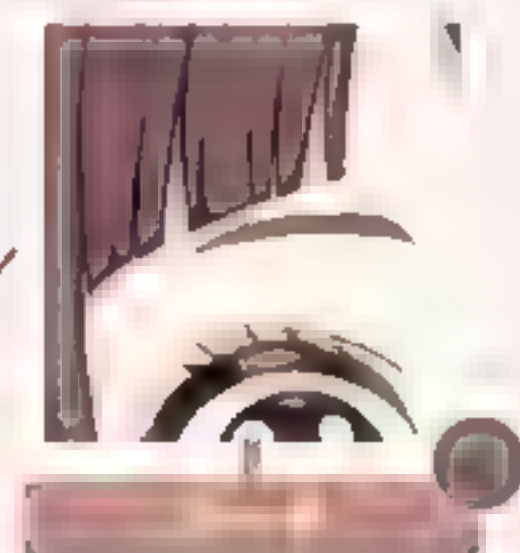
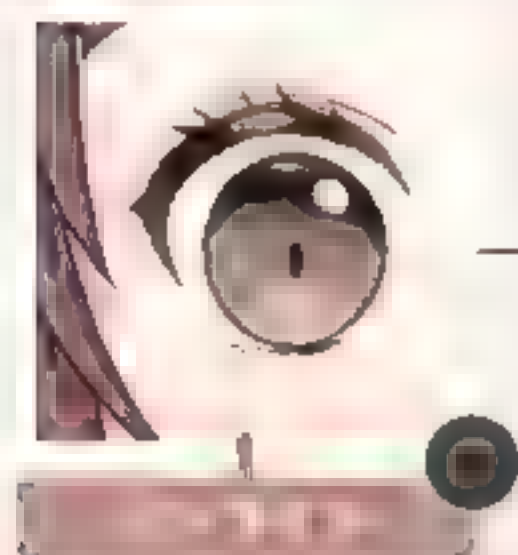
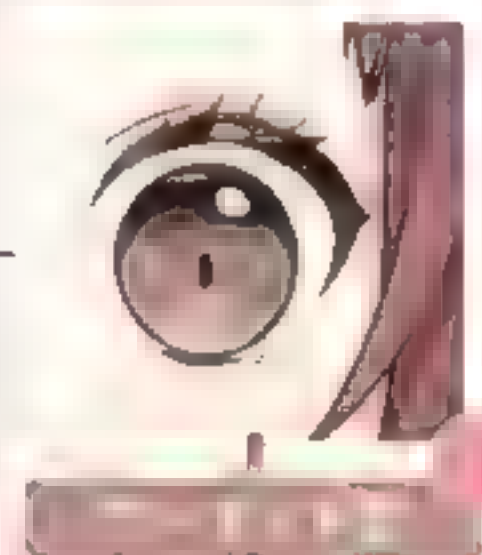
メイク
ポイント

EYELASH

EYEBROW

EYELINE

EYE SHADOW

LIP

CHEEK

FACE CHANGE

おすすめ 顔タイプ ナチュラル

顔タイプ フェミニン

Fashion × Colour

ハリのある質感のスカートで清潔感を演出。
スカートのホワイトが華やかなトップスにバランスよく合います。

ほどよく華やかなくすみピンク

色鮮やかなライムイエロー

気品のあるバイオレット

親しみやすい色なので全身コーデにしてもしつこくない。スカートの色でメリハリを。

さっぱりした色のトップスと靴でフレッシュな印象に。初々しくもきれいめなスタイル。

シックなパープル系の色もホワイトと合わせると明るい雰囲気に。上級者向けの着こなし術。

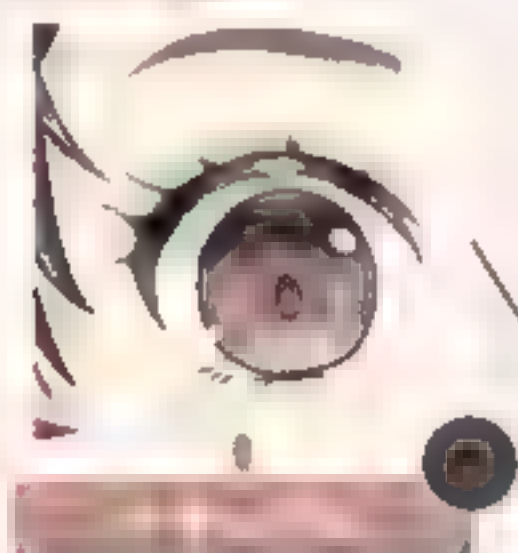
×甘えん坊

“おねだり上手な
愛されフェイス”

ナチュラル

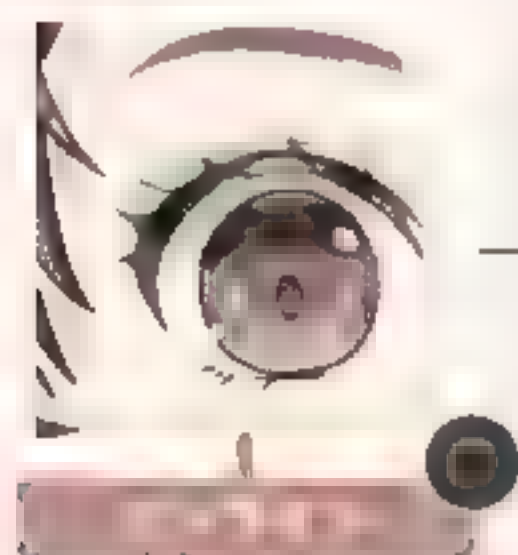
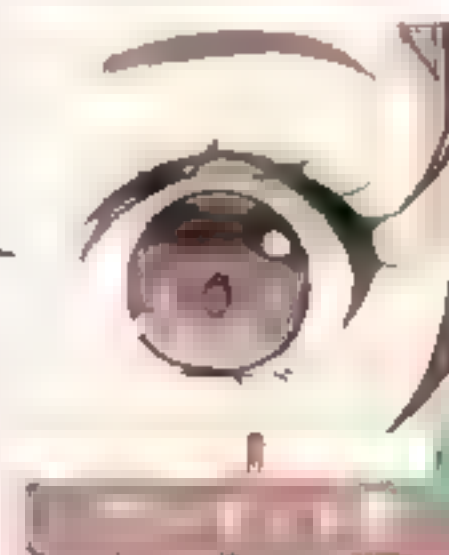
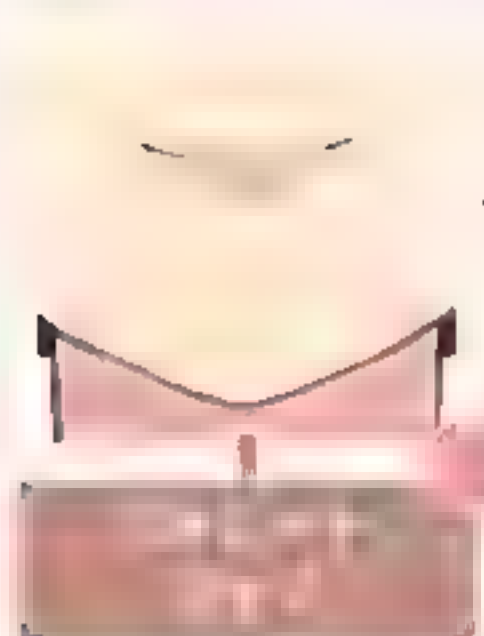
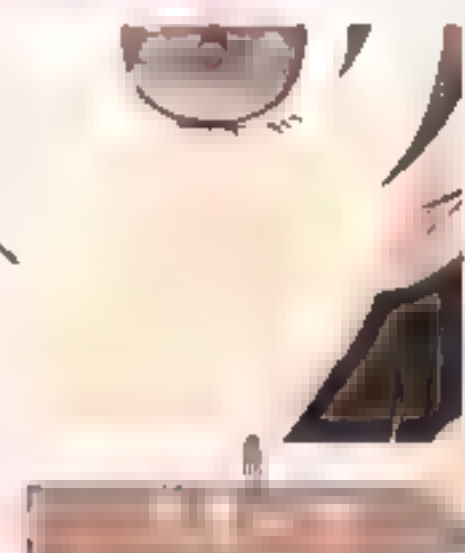
グリーンのアイシャドウで
印象のある目元を作ります。
アイラッシュを控えめにし、
バランスよくやわらかい
目元に仕上げます。

メイクポイント

EYELASH

EYEBROW

EYELINE

EYE SHADOW

LIP

CHEEK

FACE CHANGE

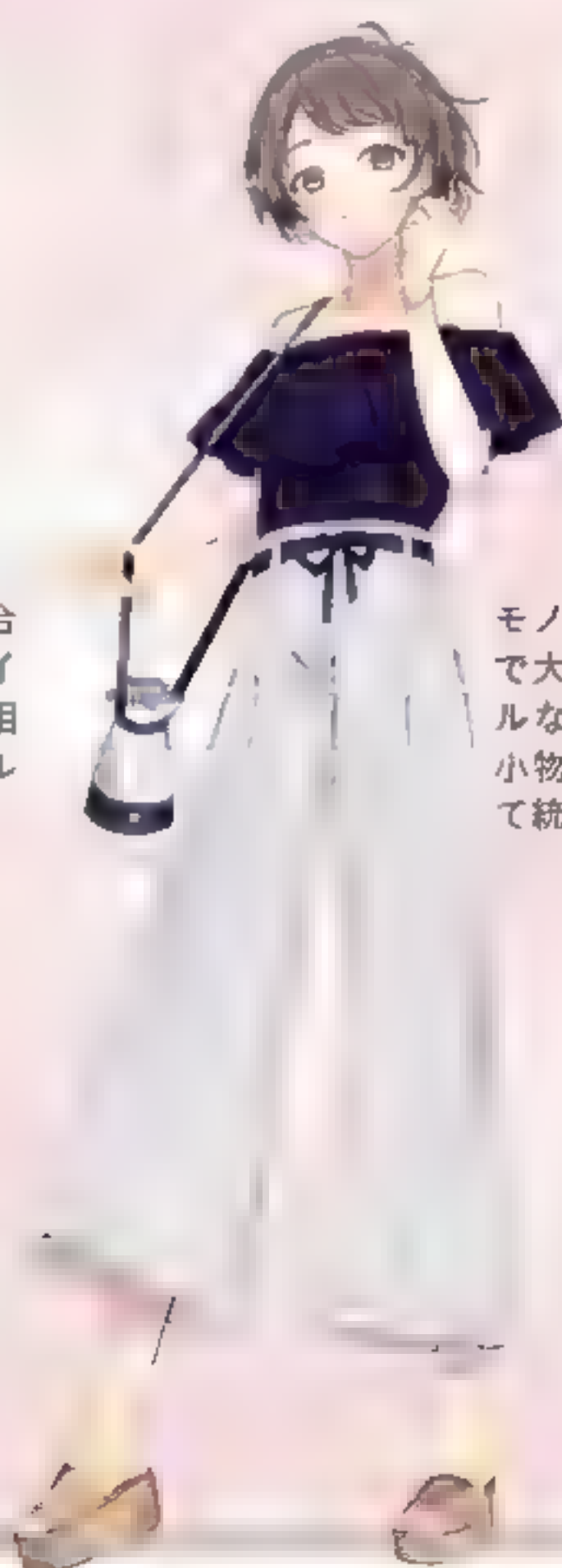
キュート

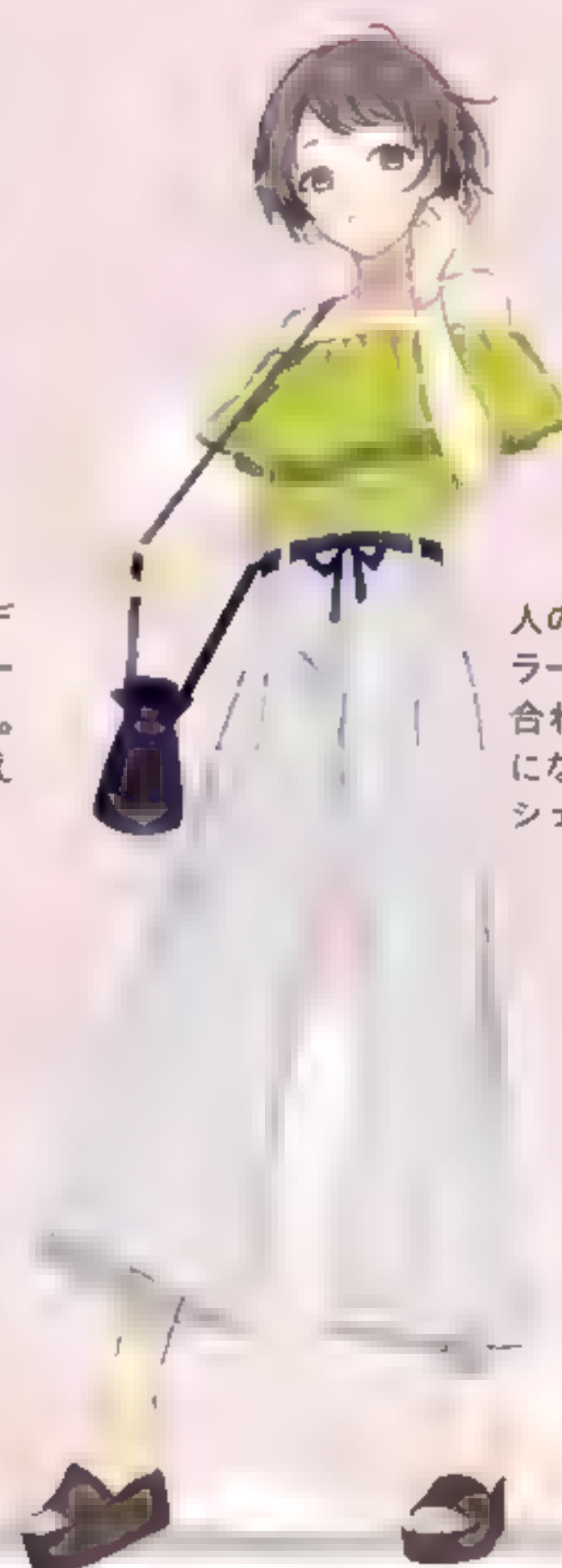
カジュアル

Fashion × Colour

とろみ素材を意識したパンツが、しなやかな女性らしさを演出します。
カジュアルすぎないコーデが◎。

ふんわりスイートなスモーキーピンク

大人かわいい色合いのピンク。ホワイトやブラックとの相性がよくナチュラルな着こなしに。

色っぽく見せるブラック&ホワイト

モノトーンコーデで大人っぽいクールな仕上がりに。小物の色もそろえて統一感を。

パッと明るいライムグリーン

人の目を引く蛍光カラーも、ホワイトと合わせることで派手になりすぎず、フレッシュな印象に。

× ピュア

“透明感メイクで少女のようなあどけなさ”

フェミニン

ブラウン系のアイラインとアイラッシュで目元を自然に彩ります。洗練されたメイクで透き通った美を演出。

POINT メイクポイント

EYELASH

EYEBROW

EYELINE

EYESHADOW

LIP

CHEEK

FACE CHANGE

キュート

カジュアル

ノースリーブと膝丈スカートがほどよい露出のコーデ。
かためのジャケットできっちり感も取り入れます。

きれいめなプリーツスカートはオフィスコーデにもグッド。ベーシックカラーで手堅く決めて。

スカートは落ち着いた色気のあるカラーで。重くなりがちな色でも、膝丈にすれば軽やかな印象に。

リッチでクールに感じさせる色のスカート。個性的なカラーを品よくまとめたコーデ。

小悪魔系

お色気メイクとボディラインの出るファッション。
肌を露出させすぎないカジュアルさがコツ。

モード

肩だけを大胆に見せるワンポイント露出。下品にならず、オシャレ度がアップ。
柄物のスカートも、トップスとバッグ、靴がブラックだから締まった印象に。
足首を見せることで抜け感を。カッチリしすぎないスキが小悪魔系のコツ。

オリエンタル

アジアンテイストのトップス。エキゾチックな雰囲気で視線を集める。
危険な女の香りがただようワインレッドの小悪魔ネイル。
ハイウエストでボディラインがしっかり出るパンツ。露出していないのにセクシー。

×クール

“ストイックな色気で凛とした雰囲気に”

クール

切れ長の目は、
ブルー系アイシャドウで
かっこよく引き締めて。
チークを入れていないので
目元に視線が集まります。

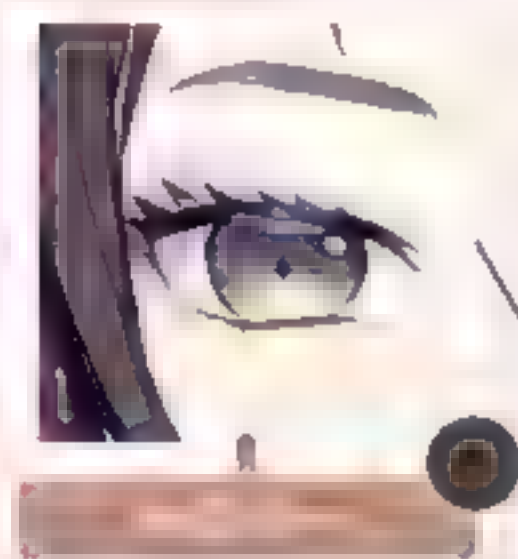
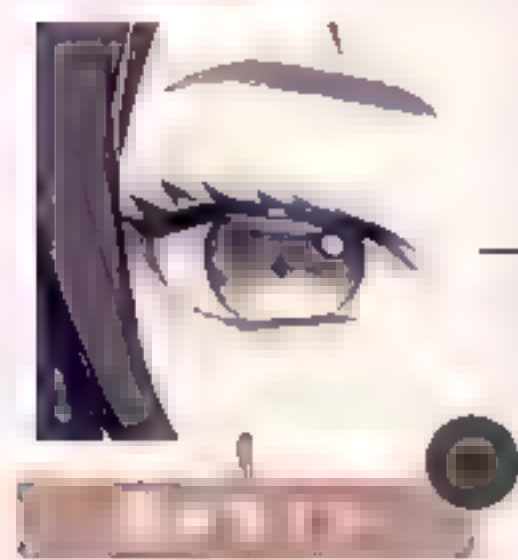
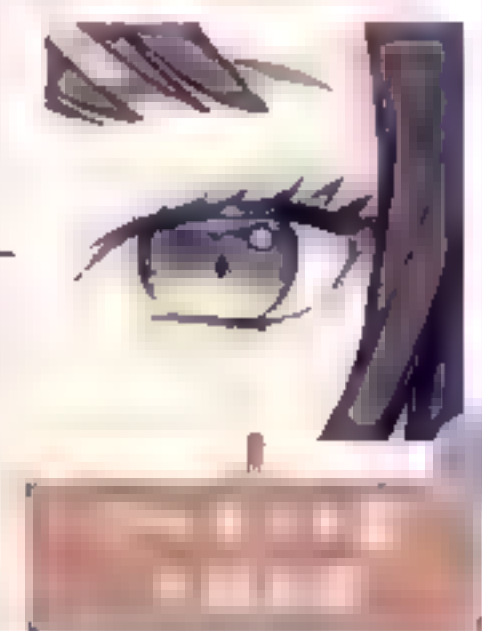
メイクポイント

EYELASH

EYEBROW

EYELINE

EYESHADOW

LIP

CHEEK

FACE CHANGE

顔タイプ アクティブ

顔タイプ エレガント

Fashion × Colour

ヘソ出しチューブトップはブラックでかっこよくキメて。
肌見せコーデはコントラストの効いたカラーで。

キリッとした ブラック&ホワイト

カーディガンの色もトップスに合わせたモノトーンコーデ。アダルトで辛口な雰囲気に。

艶やかな ボルドー

スカートの色を変えるだけでガラッと違う印象に。危険な魅力がアップ。

色鮮やかな ターコイズブルー

きれいめの色を羽織るとやわらかいイメージに。ブラック&ホワイトとも好相性。

"いたずら
キャットアイで
獲物を狙う"

顔タイプ クール

目元は大胆に
キャットラインのみで勝負。
真っ赤なリップで
エロティックな魅力を
見せつけて。

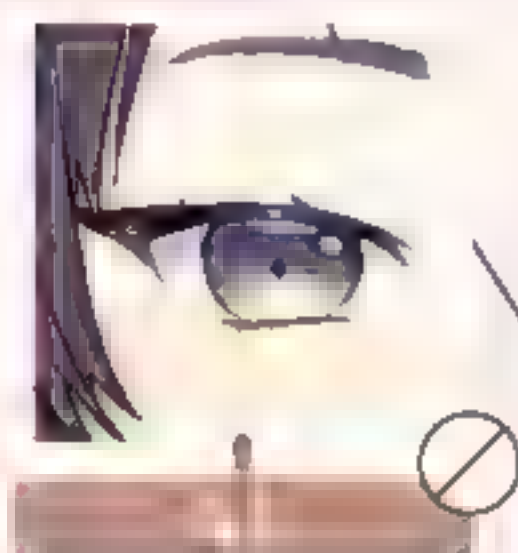
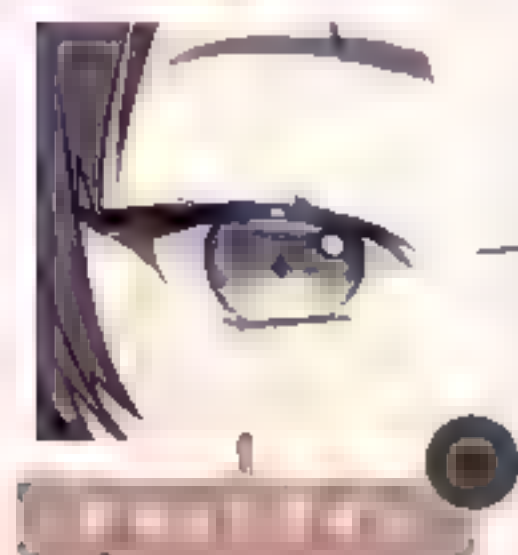
POINT
メイク
ポイント

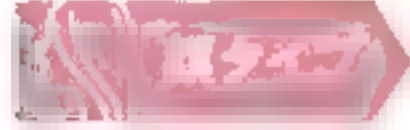
EYELASH

EYEBROW

EYELINE

EYESHADOW

LIP

CHEEK

FACE CHANGE

おすすめの 顔タイプ アクティブ

エレガント

Fashion × Colour

ゆったりニットワンピとロングブーツで、エッジの効いたスタイルに。
かわいいの中に大人の魅力がチラリ。

温もりのある ナチュラルブラウン

自然でやさしい色合いのニットワンピには、あえて辛口のブーツとバッグを組み合わせて。

甘辛ミックスな オフホワイト

甘いホワイトニットと辛いブラックブーツのモノトーンコーデ。バランスのよい着こなし。

気品のある ブラック

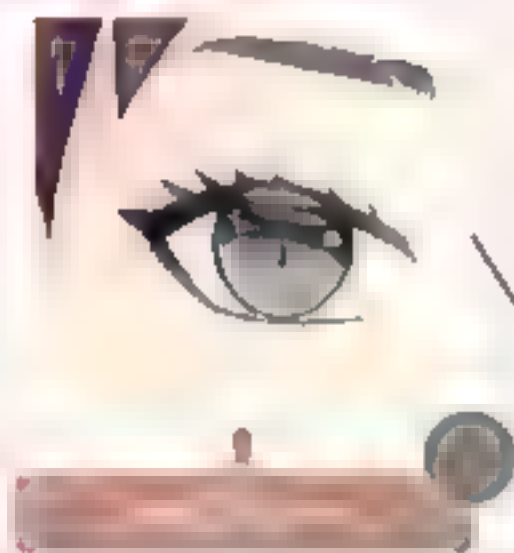
色っぽいワントーンコーデ。かわいめデザインのニットで、シックにしすぎないのがコツ。

×モード

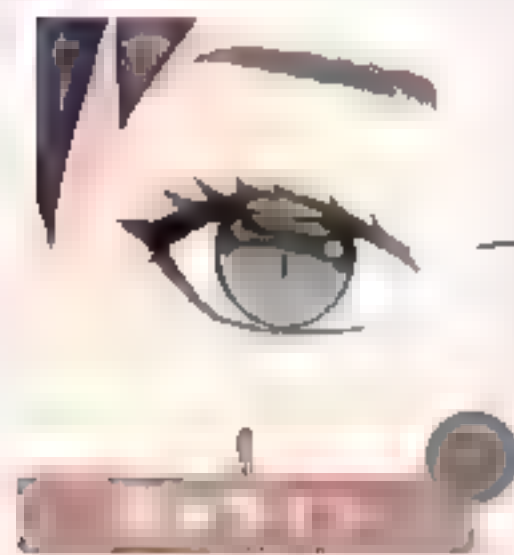
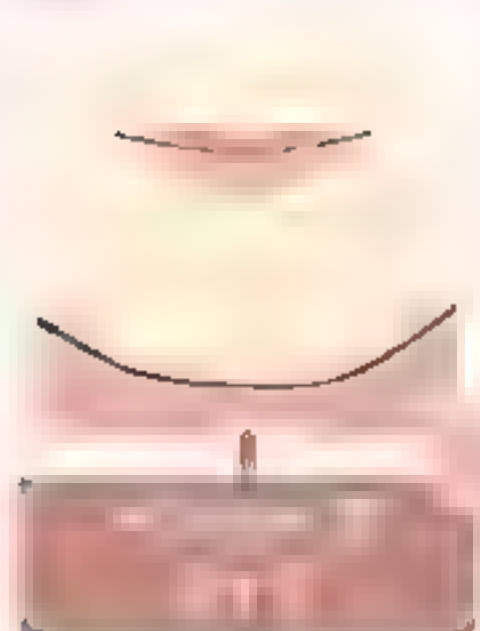
“誰にも媚びない自分のためのメイク”

アクティブ

チークを目元に入れた
個性的なメイクテクニック。
ベージュやオレンジの
マット系カラーで
スタイリッシュにまとめます。

メイクポイント

FACE CHANGE

エレガント

クール

Fashion × Colour

モードは「最先端の流行」を意味する言葉。デザイン性の高い、オリジナリティのあるコーデを楽しんで。

ダークトーンに映えるオレンジ&ブラウン

鮮やかなオレンジと落ち着いたトーンが絶妙な組み合わせの個性派スカート。

スパイシーなレッド&ボルドー

エキセントリックな色もブラック主体のコーデに組み込めば、スタイリッシュにキマる。

毒っ気のあるバイオレット&パープル

クールで妖艶なカラーセレクト。カラーバランスの取れたコーデで、パープルが鮮やかに映える。

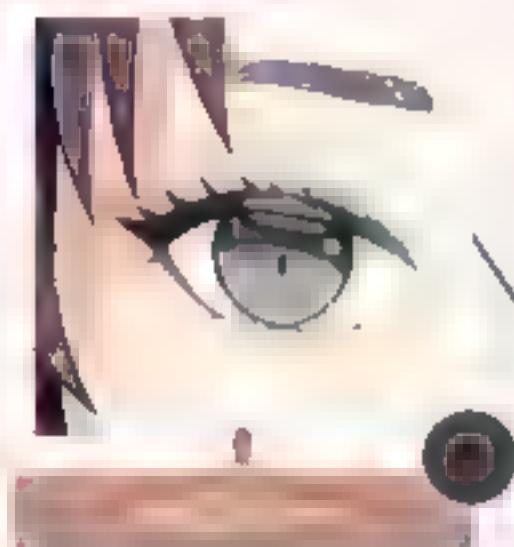
オリエンタル

妖艶に誘う
エキゾチック
メイク

アクティブ

オリエンタル風メイクは
なんといっても目が命。
ブルー系アイラインと
チークで目元を囲み、
大胆かつ艶やかに彩ります。

メイクポイント

EYELASH

EYEBROW

EYELINE

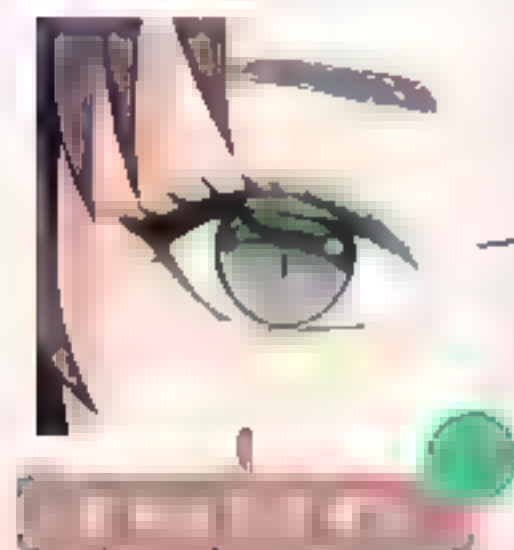
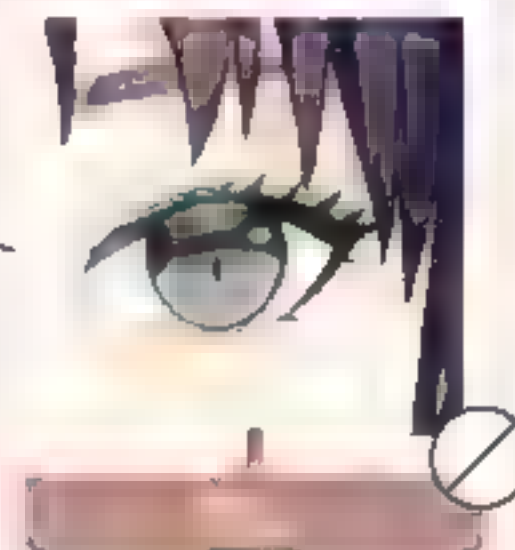
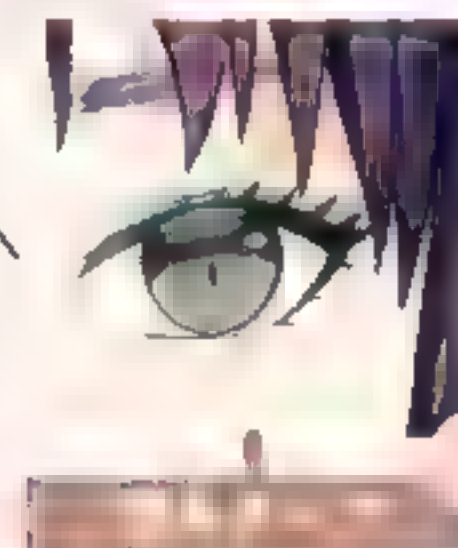
EYESHADOW

LIP

CHEEK

FACE CHANGE

おすすめの 顔タイプ **カジュアル**

クール

デザインやシルエットが特徴的なエキゾチックコーデ。
ハイウエストのパンツでトレンドエッセンスも。

チャイニーズレッド

肩を大胆に露出したトップス。パンツは露出を少なめにしつつも、ボディラインがしっかり出るスリムタイプで。

艶やかに光る ダークグレー

トップスに合わせたグレーネイルがかわいいワントーンコーデ。フェロモンをほんのりただよわせるのがポイント。

きらびやかな オリーブ

明るめのオリーブで品よくゴージャステイストに。グレーのパンツとの色の相性もバッチリ。

サブカル系

"好きなものを好きなように"がモットー。
独特なデザインやカラーで、自分らしさをアピール。

レトロ
派手な色合いや個性的なシルエットで、オンリーワンにキメるファッション。
アーティスト感が出る丸メガネは鉄板アイテム。小物を上手に使って独特の雰囲気に。
ロングのレーススカートで生足は直接見せないのがコツ。靴下は履かず、足元をチラリとのぞかせて。
CHECK
ロングのレーススカートの下にはミニスカートを履いて。少し変わった重ね着も、サブカル系の大きな特徴。

ボーイッシュ

“かっこかわいい中性的メイク”

カジュアル

ボーイッシュメイクは、
目をパッチリ見せるのがコツ。
シンプルなアーモンド型の
アイシャドウが似合います。
グラデーションリップで
キュートさも。

メイクポイント

EYELASH

EYEBROW

ストレート

EYELINE

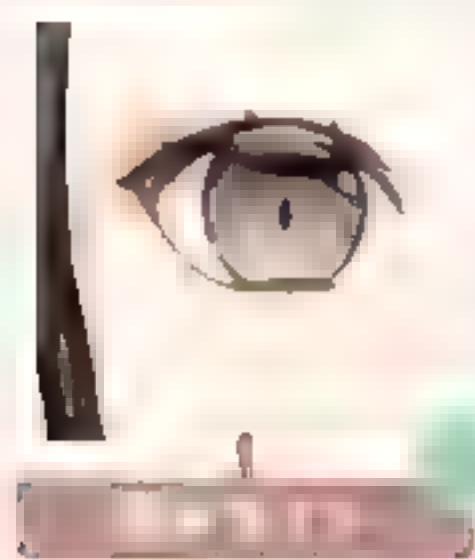
EYESHADOW

LIP

CHEEK

FACE CHANGE

キュート

クール

Fashion × Colour

動きやすさを優先した足元と、オーバーサイズのシャツを
ルーズに着こなすのが、ボーイッシュスタイル。

ブラックのタンクトップに、チェックシャツのオールブラックコーデ。レッドのスニーカーを差し色に。

膨張色であるイエロー系のシャツに細身のスキニーを合わせることで、体のラインをさりげなく強調。

発色のいいブルーが印象的。ブラックが主体だから、派手な色を使っても悪目立ちしないのがポイント。

×オフェロ

おしゃれ×フェロモン
血色感で色っぽく

顔タイプ キュート

チークとアイシャドウで
火照ったようなほほを作ります。
ほほの色を目立たせるために
アイラッシュをひかえめに
入れるのがコツ。

メイクポイント

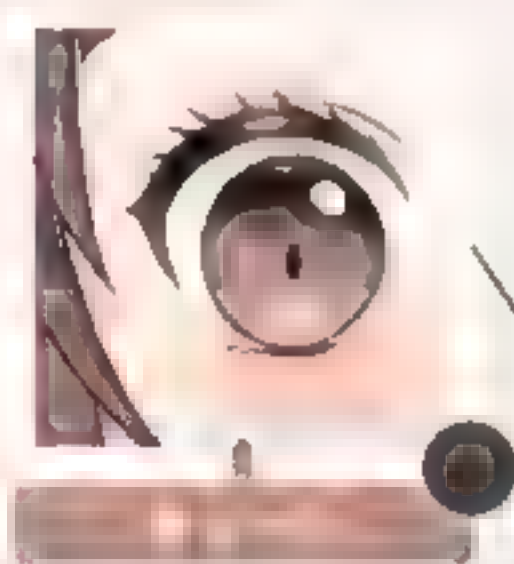
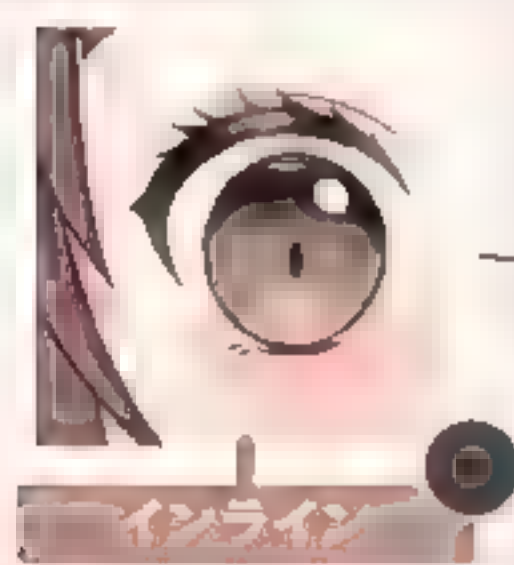
EYELASH

EYEBROW

EYELINE

インライン

EYE SHADOW

LIP

CHEEK

FACE CHANGE

おすすめ

ナチュラル

フェミニン

おすすめ

Fashion × Colour

おフェロの雰囲気たっぷりのコーデ。
甘いメイクには辛口デニムスカートを取り入れるのが◎。

透明感のある ホワイト

清楚なレディ系のトップスとカジュアルなデニムスカートを組み合わせ、ギャップを発揮。

レースを引き立てる ブラック

トップスの色を変えるだけで辛口テイストに。足元もブラック系統で引き締めるのがコツ。

こじゃれた グレー

甘辛なグレーは意外と主張の強いカラー。デニムスカートも深めのブルーにしてこなれ感を。

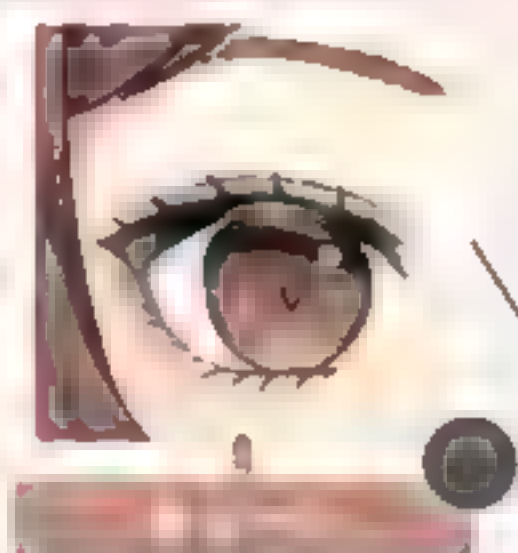
×レトロ

“強めに盛った カラフルチョイス”

エレガント

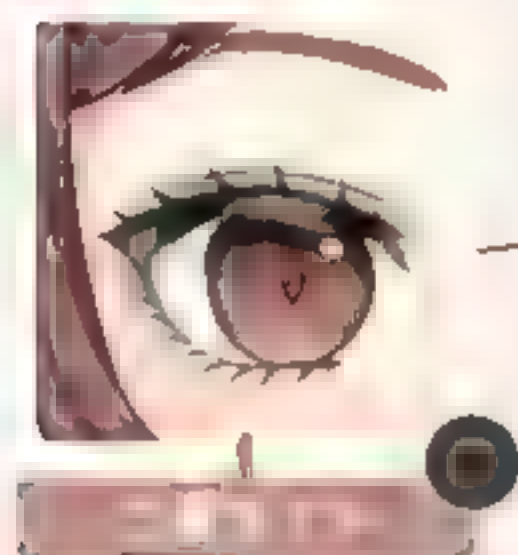
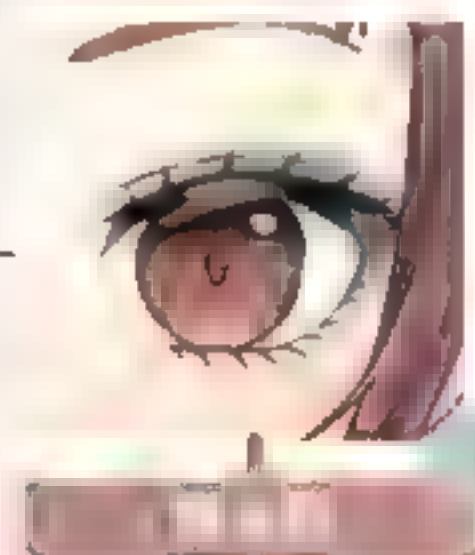
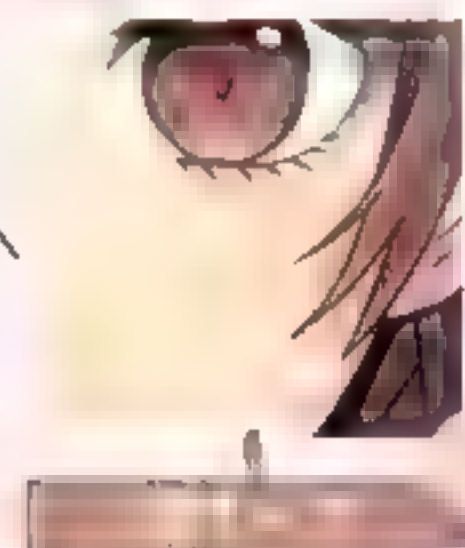
濃いめメイクを意識して
メリハリのある表情に。
アイラッシュは下まつ毛まで
しっかり強調して
レトロかわいい趣きに。

メイクポイント

EYELASH

EYEBROW

EYELINE

EYESHADOW

LIP

CHEEK

FACE CHANGE

キュート

フェミニン

Fashion × Colour

派手な柄や原色など、ハイカラを意識したコーデ。
一風変わったスタイルが大きな魅力。

インパクトのある
オレンジ

原色オレンジのトップス。個性派スカートと合わせることで注目度がアップ。

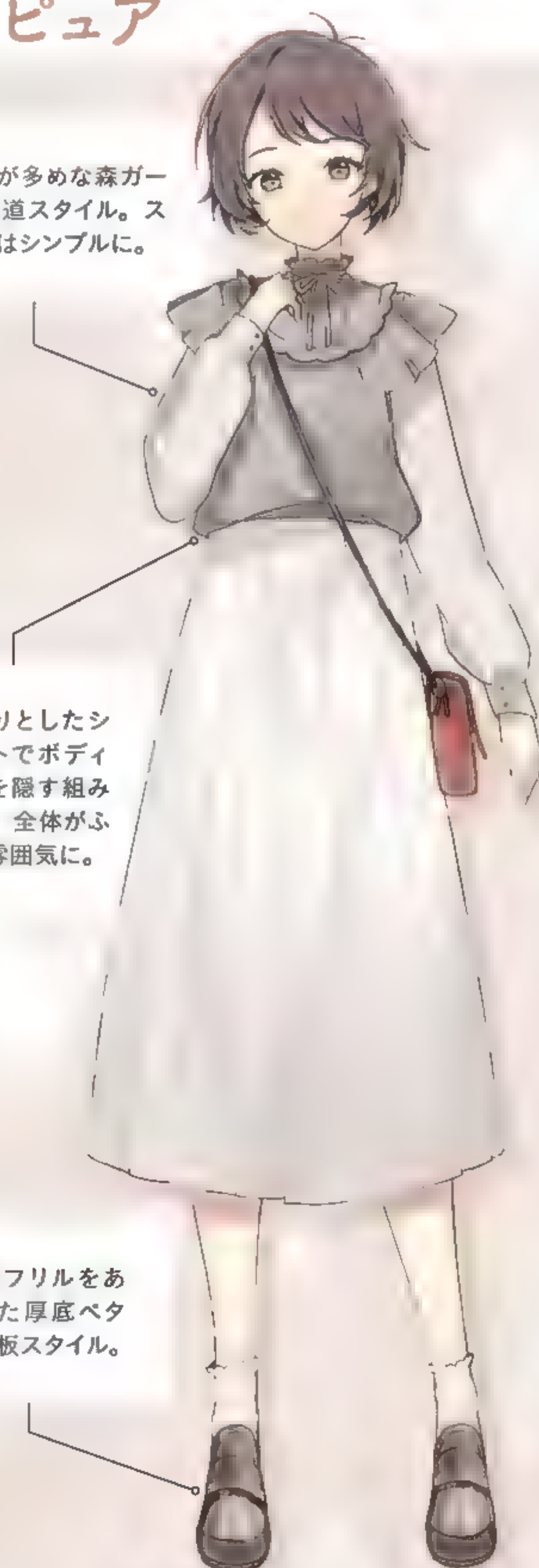
クラシカルな
ボルドー

ギンガムチェックのトップスとハンチングにチェンジして、小粋で古風なイメージに。

クールな
グレー

モノトーンコーデとキャップを組み合わせて、レトロボーイッシュなスタイルに。

森ガール系

ナチュラルテイストのゆるかわファッションとメイク。
ゆったりしたワンピースがトレードマーク。

×大人

アンティーク風の革紐ネックレスと髪飾り。ファンタスティックな雰囲気が◎。

落ち着いた色のワンピースに大きな網目のカーディガンで、ゆったりとしたシルエット。

ワンピース+パンツは大人に似合うコーデ。パンプスで素足を見せて抜け感も。

×原宿系

もこもこファー素材でふんわりとした印象に。胸元のリボンと袖のフリルがほどよい甘さ。

森ガールの小物にはレースが必須！ ポシェットにもしっかりと取り入れて。

おしゃれ最先端の原宿系には、個性的な柄のワンピースをチョイス。

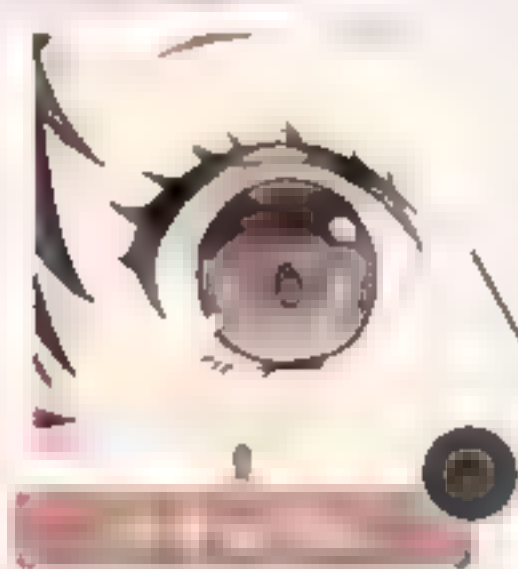
× ナチュラル

“ふんわりテイストで素顔を引き立てる”

ナチュラル

「素」を大切にする森ガールには、シンプルメイクが似合います。ピンクのリップで甘さを出し、ほどよいチークでナチュラルにまとめます。

メイクポイント

EYELASH

EYEBROW

EYELINE

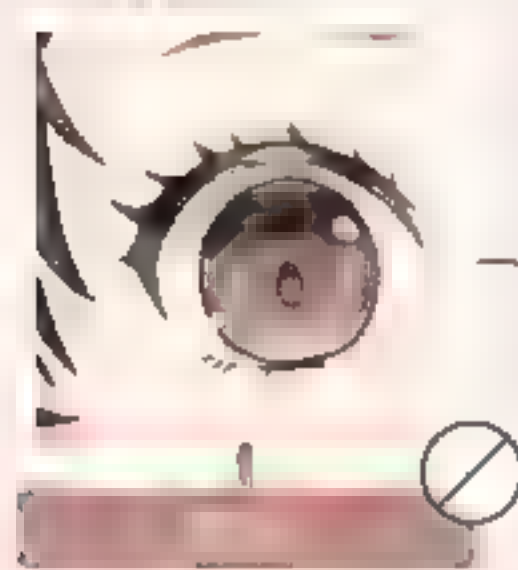
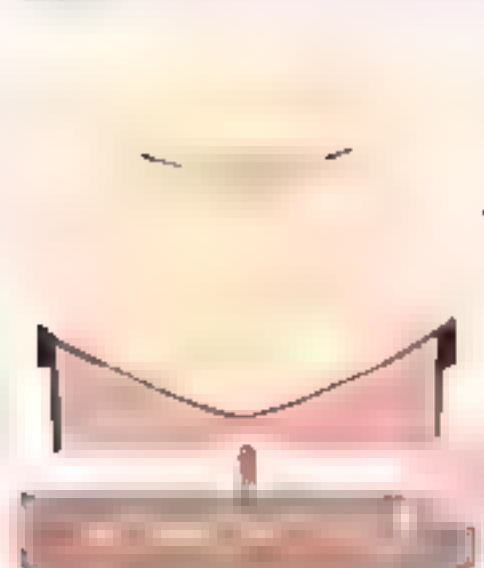
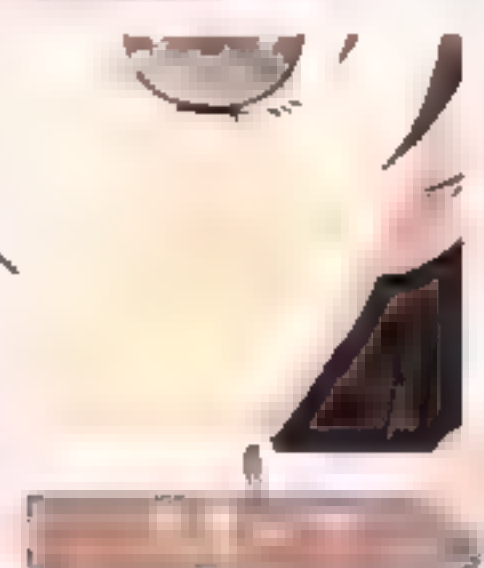
EYESHADOW

LIP

CHEEK

FACE CHANGE

おすすめの 顔タイプ カジュアル

顔タイプ アクティブ

Fashion × Colour

袖にフリルのついたトップスにAラインのワンピース。
ハズレなしの森ガールの王道コーデ。

ナチュラルテイストな
カーキ＆オフホワイト

安心感のある
カーキ＆ブラック

気品ただよう
ワインレッド＆オフホワイト

鉄板のやさしめカラーの組み合わせ。フリルやレースは控え、カジュアルに。

ブラックを基調にしたカラーセレクトで、スマートで大人かわいい雰囲気を演出。

目を引くワインレッドのトップスに、オフホワイトのワンピースで品よくまとめたコーデ。

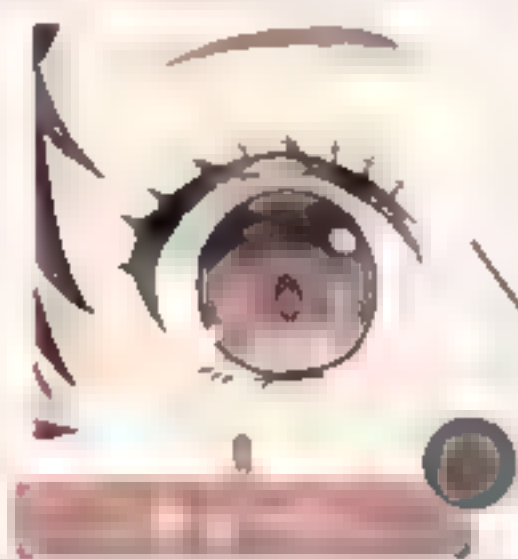
×ピュア

“やさしい色をまとう フェアリー感”

ナチュラル

飾りすぎない
ふんわりとした雰囲気。
引き算メイクだから
おちょぼリップのツヤ感が
アクセントに。

POINT
メイクポイント

EYELASH

EYEBROW

EYELINE

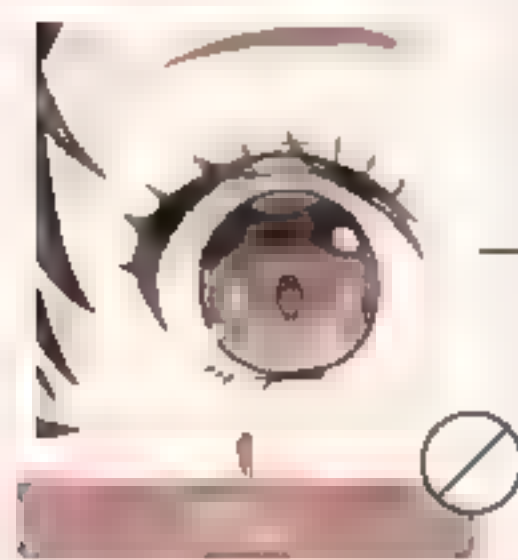
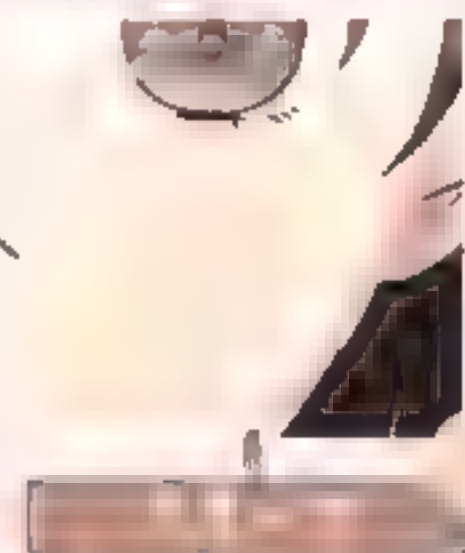
EYESHADOW

LIP

CHEEK

FACE CHANGE

おすすめ 顔タイプ キュート

顔タイプ カジュアル

Fashion × Colour

体の線を拾わないゆったりシルエット。
フリルやリボンが目立つ分、落ち着いた色でまとめます。

ニュアンスのある
グレー×ホワイト

オフホワイトのスカートを合わせたゆるふわコーデ。ポシェットのレッド系の差し色もぴったり。

上品可憐な
ラベンダー×グレー

シックな色調でエレガントな装いに。甘すぎない、大人の魅力を引き出すのがポイント。

スマートな
グレー×グレー

淡いグレーと濃いめのグレーのワントーンコーデ。濃淡でメリハリをつけて重くならないように。

×大人

“甘すぎない
ほのかな色気”

フェミニン

大人っぽさを意識した
森ガール メイク。
ブラウン系のアイシャドウで
色気をちょい足し。
飾りすぎないニュアンスに。

POINT
メイクポイント

EYELASH

EYEBROW

EYELINE

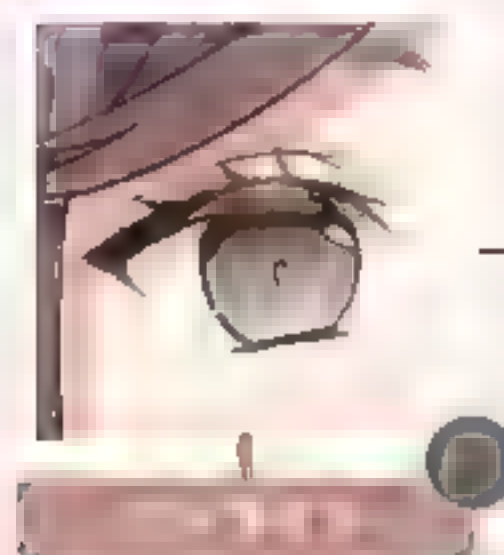
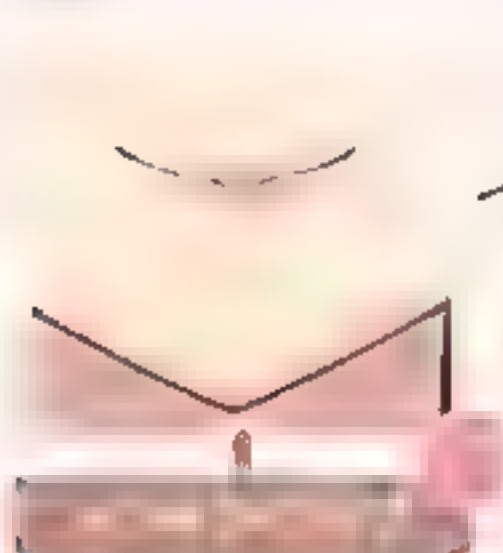
EYESHADOW

LIP

CHEEK

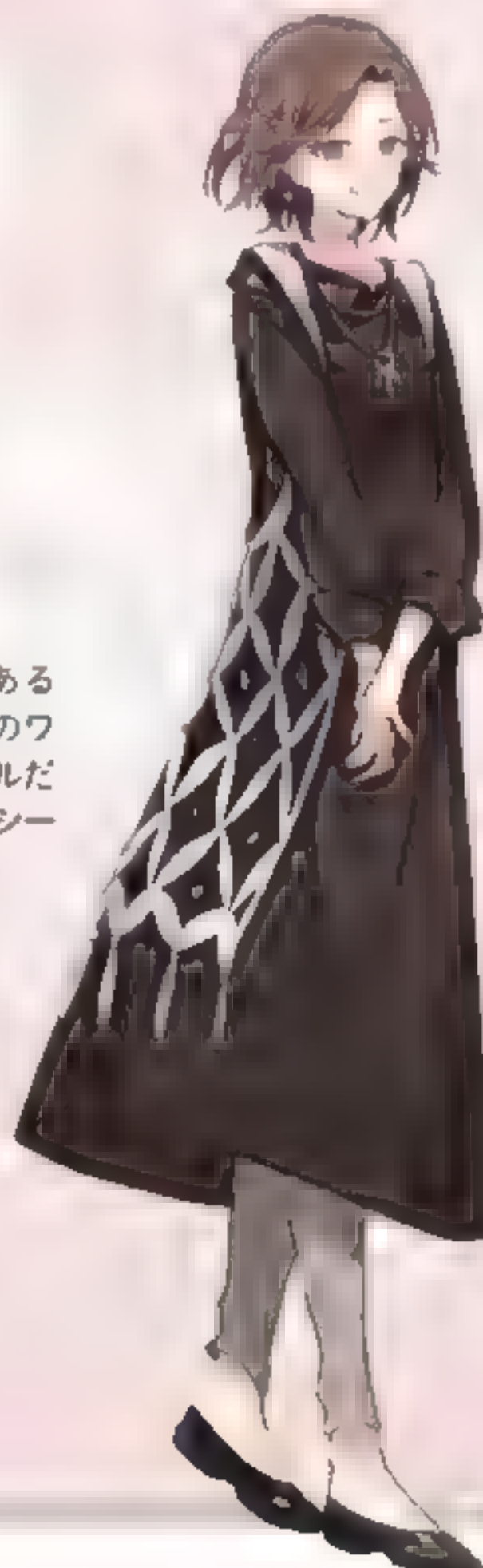
FACE CHANGE

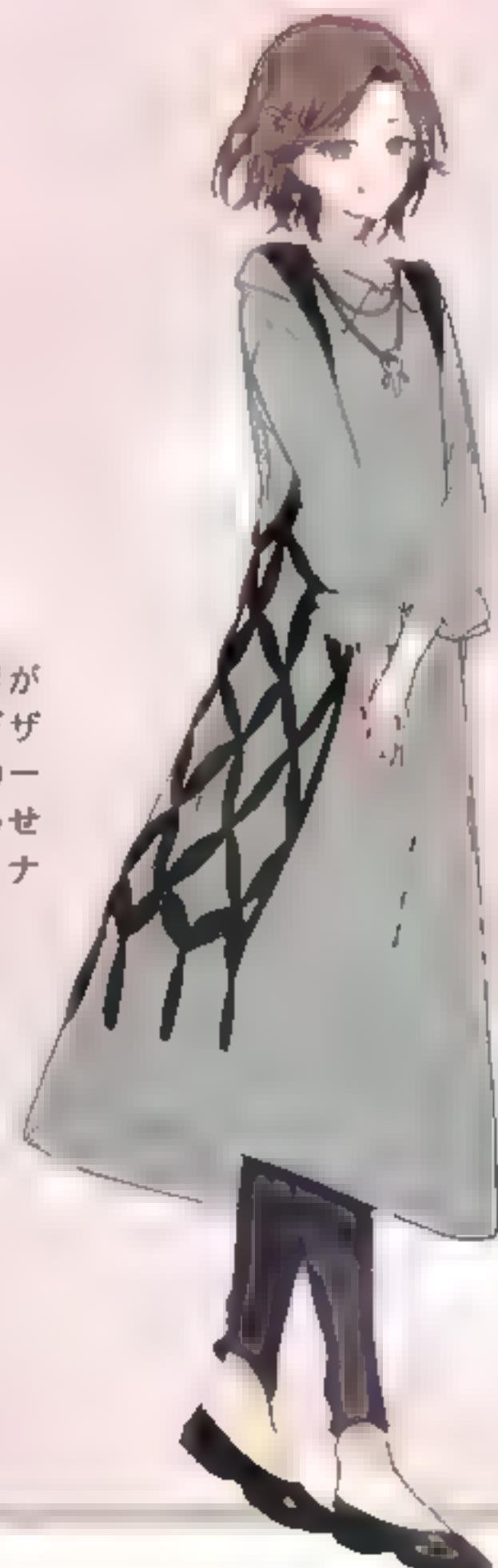
おすすめ 顔タイプ **エレガント**

クール

Fashion × Colour

長袖Aラインのワンピースで大人の女性に似合うクラシカルコーデ。
パンツで素肌は隠しつつ足首をチラリ。

まわりを引き立てるネイビー

リラックス感のある落ち着いた色味のワンピース。シンプルだからこそ、ファンシーな小物が際立つ。

ちょっと小粋なブラック

大きく折った襟がアクセント。デザイン性の高いカーディガンと合わせるとファッショナブルに。

大人きれいなライトグレー

カジュアルな色味で気負っていない装いに。品のあるスタイルだからルーズにならないのがキモ。

×原宿系

かわいいを作る おしゃれ顔

キュート

個性を取り入れながら、自然体に仕上げるメイク。こなれ感の出るオレンジ系のアイブロウとチークで華やかなイメージに。

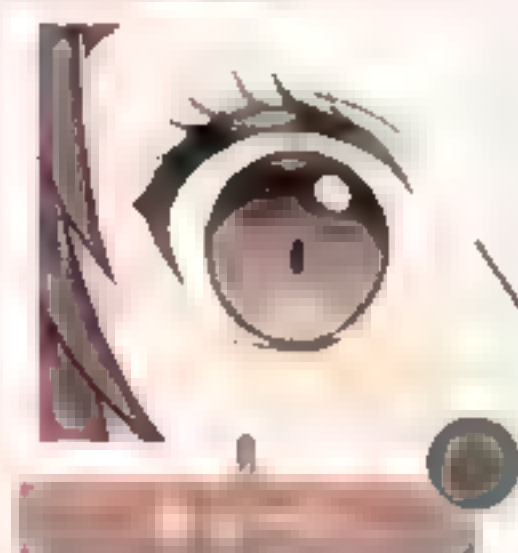
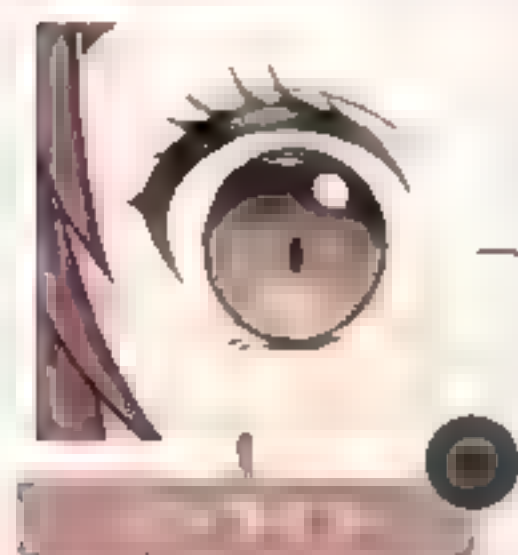
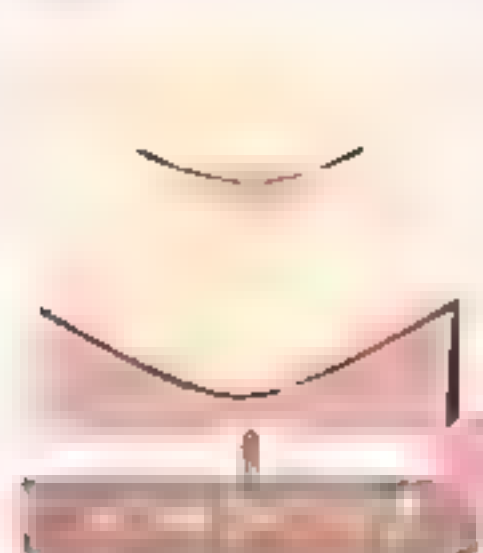
メイクポイント

EYELASH

EYEBROW

EYELINE

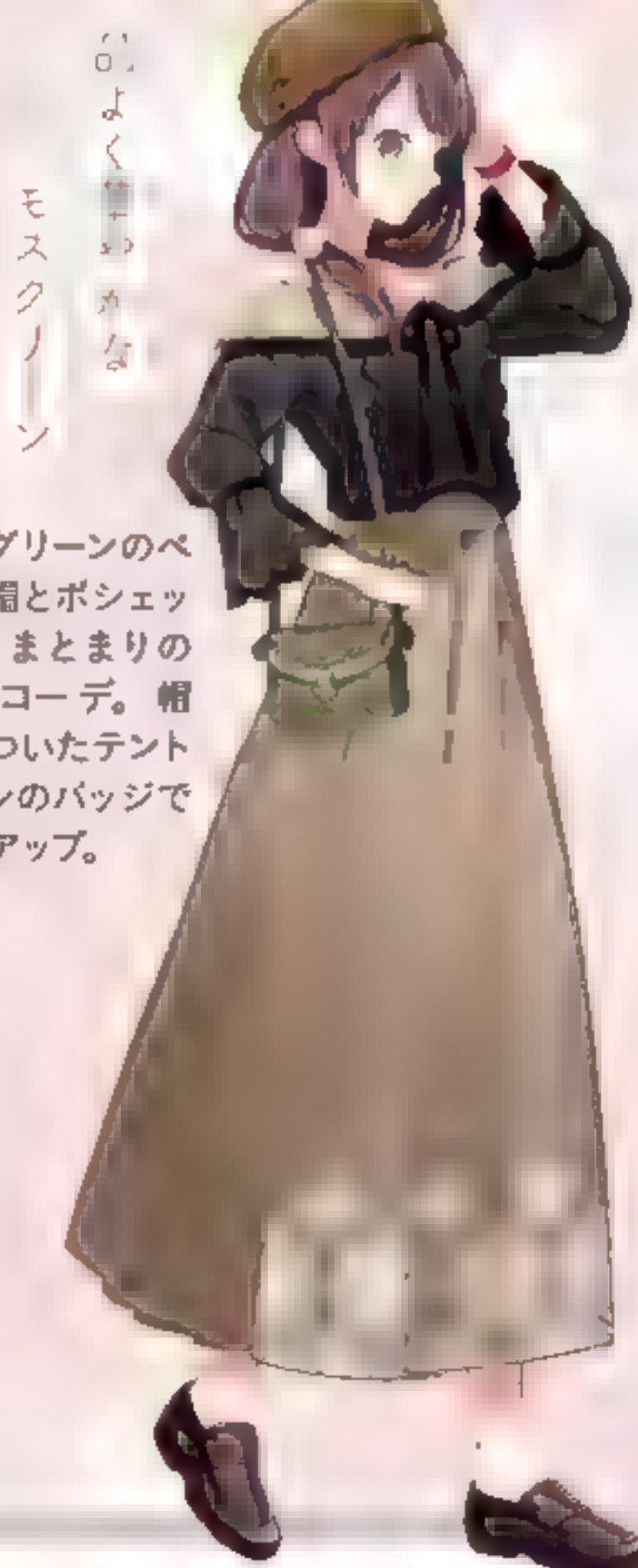
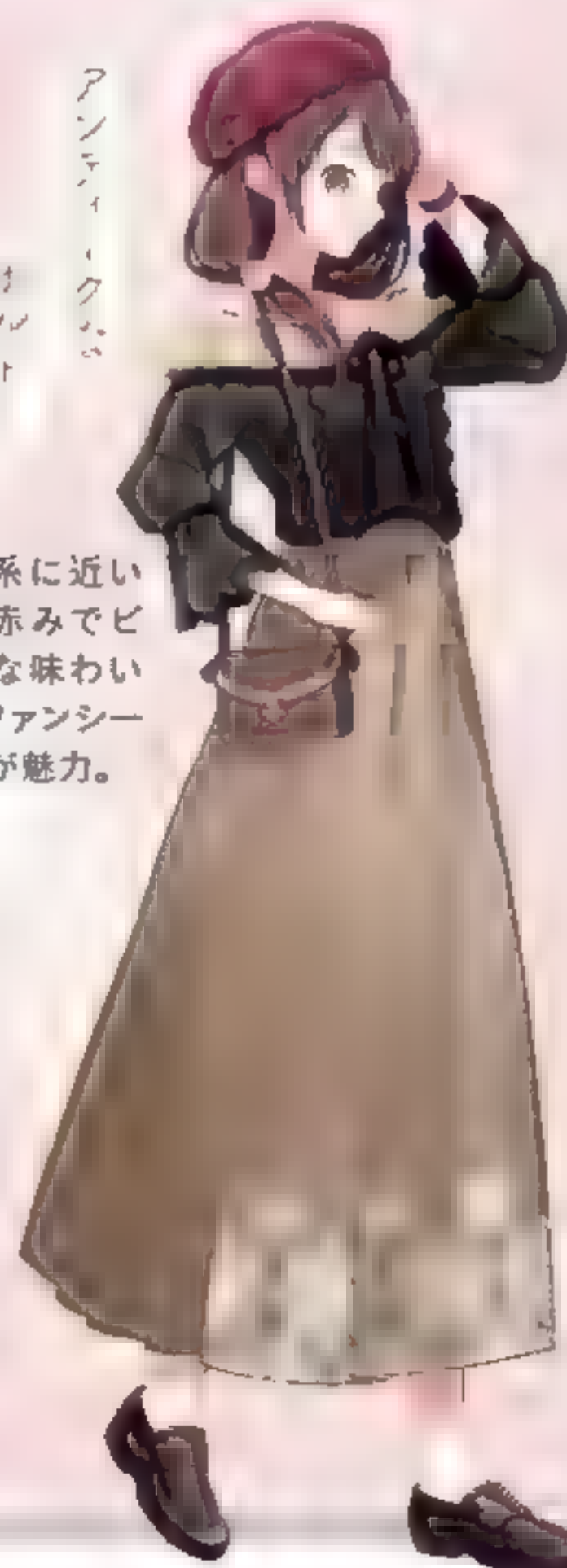
EYESHADOW

LIP

CHEEK

FACE CHANGE

カジュアル

ナチュラル

ファーやリボンで攻めるスタイル。
フリルつきトップスとメルヘンチックなスカートでかわいいを体現。

モスグリーンのベレー帽とポシェットで、まとまりのあるコーデ。帽子についたテントウムシのバッジで森感アップ。

ブラウン系に近いくすんだ赤みでビンテージな味わいに。乙女ファンシーな世界観が魅力。

ベージュ系コーデで引き立つパープルを差し色として。上級者向けのコーデ。

肉食系

色香で惑わすセクシー度マックスなメイクとファッション。
大胆に肌を露出してターゲットを狙い落とす。

シャープ

大ぶりのイヤリング。情熱的なレッドを耳元で揺らして。

ショート丈のトップスで露出度の高いヘソ出しルック。腰のくびれを見せつけて。

シースルーのレースカーディガン。アダルトチックで上品な印象に。

ドラマチック

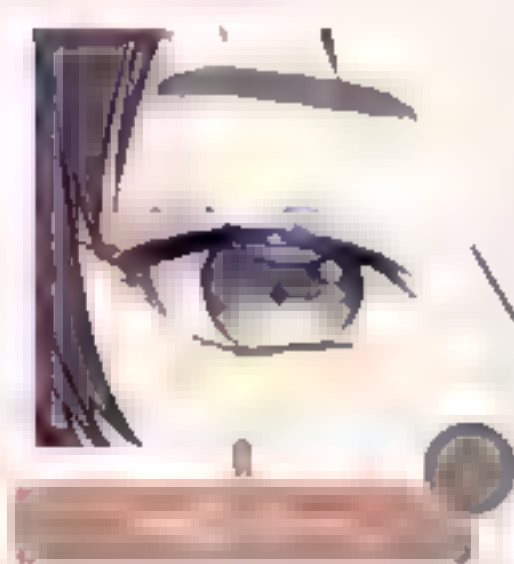
ムーディー
セクシーな肩出しトップスは、強気のボルドーで女性の色気と大胆さを演出。
ヒップラインが出る丈のかっちりジャケットで、さりげなくボディラインを強調。
リングハンドのミニバッグはパーティーでシックにキマるおしゃれアイテム。
ピーチ
レッド×ブラックが鮮やかなチューブトップのドレスワンピ。体の線がきれいに出るスリムタイプで。
存在感のある大ぶりのブレスレット。ほかに装飾がないから、ケバくならずにしっかりキマる。
大きめのストーンがついたサンダル。パンプスよりもラグジュアリーな印象に。

“狙った獲物は積極的に攻めて”

クール

肉体美を意識させる
大きめに引いたリップが魅力。
ブラック系で締めた
スタイリッシュな眼差しで
ターゲットを引き寄せます。

メイクポイント

EYELASH

EYEBROW

EYELINE

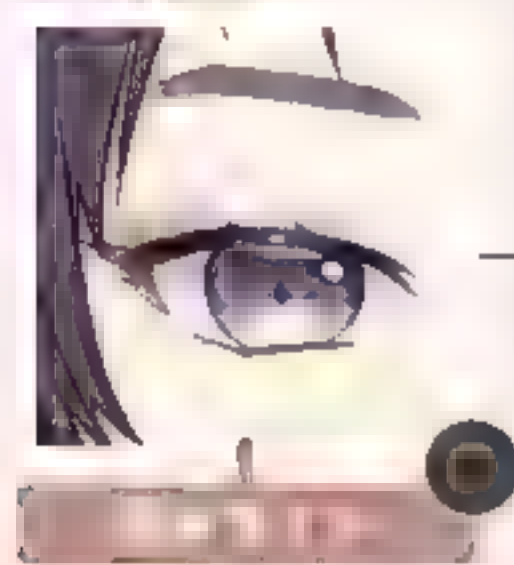
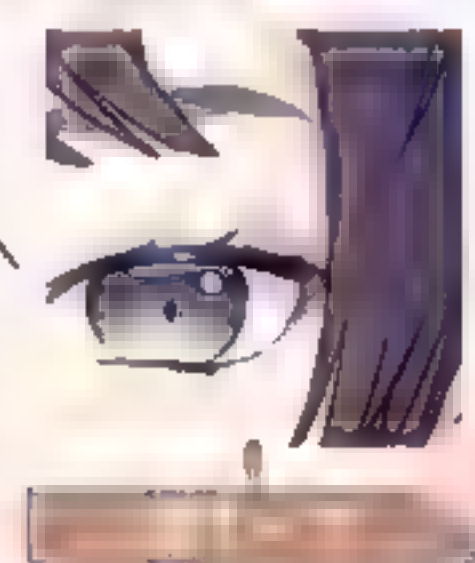
EYESHADOW

LIP

CHEEK

FACE CHANGE

おすすめの 顔タイプ **アクティブ**

顔タイプ **エレガント**

Fashion × Colour

肌を見せつけるブラトップに、ボディラインを強調したスリムデニム。
ボディラインを前面に出したコーデ。

ハンサムセクシーな ブラック&ブラック

ブラックで引き締めているから、エロかっこいい着こなしに。レッドのイヤリングで華やかさアップ。

エレガントな ホワイト&パープル

品のある2色を使ったコーデ。レースのロングカーディガンを羽織れば高級感のあるテイストに。

アダルトチックな ブラック&レッド

ボディラインを引き立てるメリハリの効いたカラーコーデ。女性としての魅力を武器にするスタイル。

×ドラマチック

“刺激的な
イチオシメイク”

エレガント

ハイライト型と囲み型を
組み合わせたアイシャドウで
魅力的な目元を強調。
オーバー気味のリップで
艶っぽく見せます。

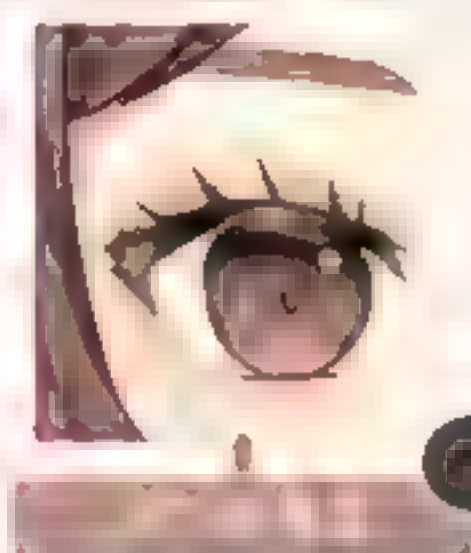
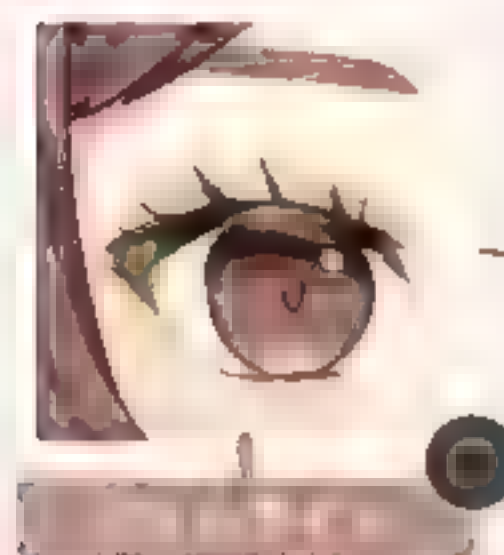
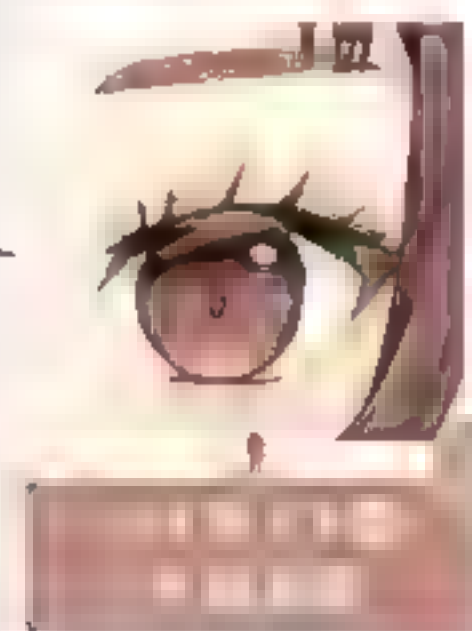
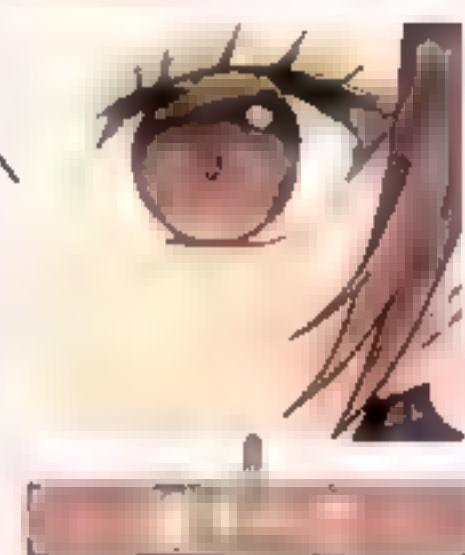
メイクポイント

EYELASH

EYEBROW

EYELINE

EYESHADOW

LIP

CHEEK

FACE CHANGE

フェミニン

アクティブ

大胆にあいた胸元とドレスのスリットからのぞく素足が魅力的。
視線を集めるパーティーコーデ。

きれいめセクシーなパーティードレス。裾を飾るスパンコールがさりげなくスリットを強調。

清楚な色で、セクシーになりすぎないように調整。ゴールドを悪目立ちさせず品よくまとめて。

エレガントなレッドで、人目を引く圧倒的な存在感。豪華な色気をただよわせて周囲を虜に。

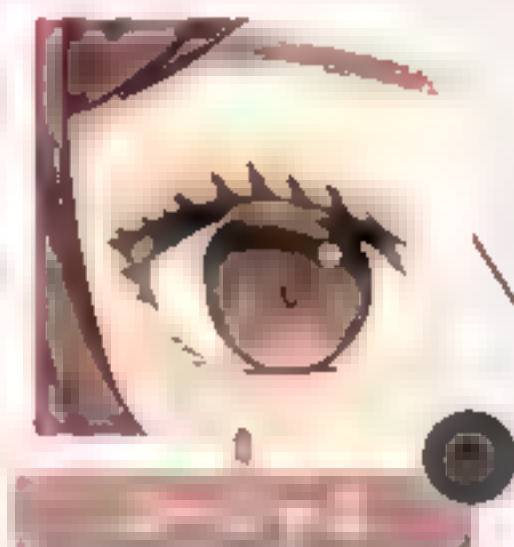
×ムーディー

“雰囲気たっぷり
大人の色香”

顔タイプ エレガント

目尻のハネをゆるやかにした
アイラッシュで、たれ目ぎみに。
ゴージャスな顔立ちの中に
愛らしさを入れた、
計算されたメイク。

POINT メイクポイント

EYELASH

EYEBROW

EYELINE

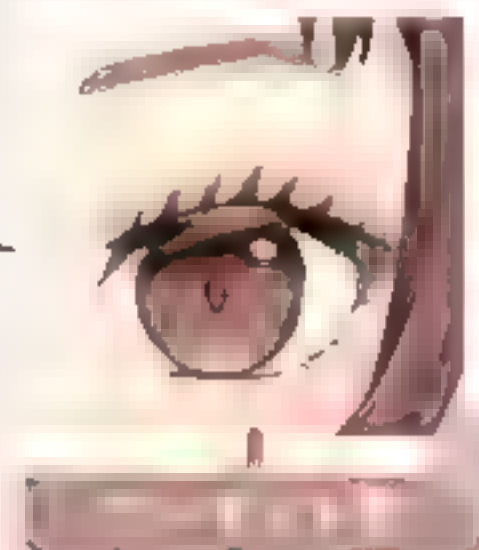
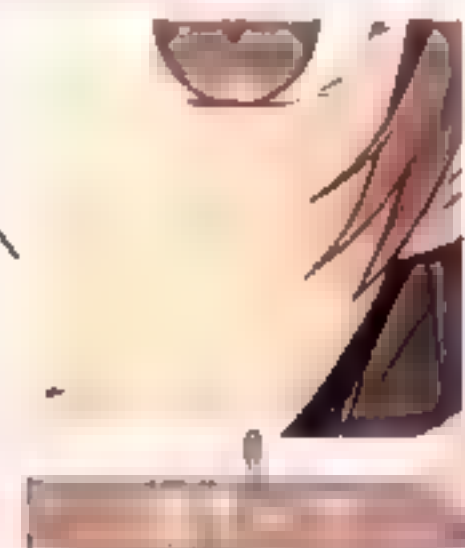
EYESHADOW

LIP

CHEEK

FACE CHANGE

おすすめ 顔タイプ クール

顔タイプ フェミニン おすすめ

大胆にデコルテを見せるオフショルダーが魅力。
ハイウエストのタイトスカートでセクシーなボディラインを強調。

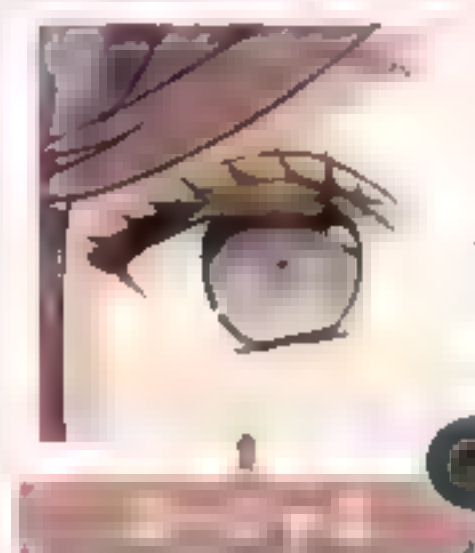
×ピーチ

“はじけるような ジューシーフェイス”

フェミニン

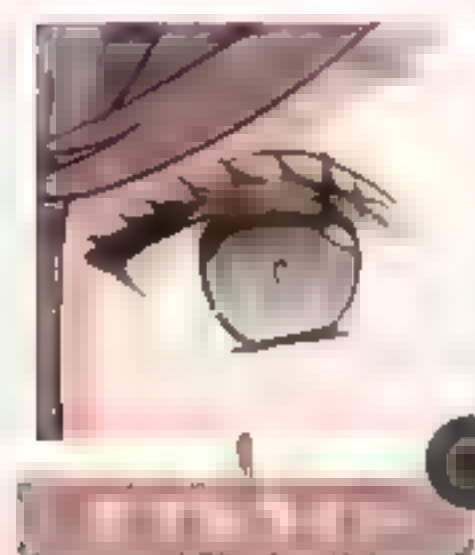
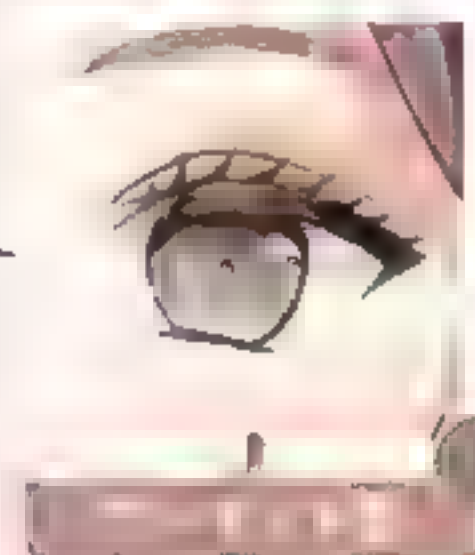
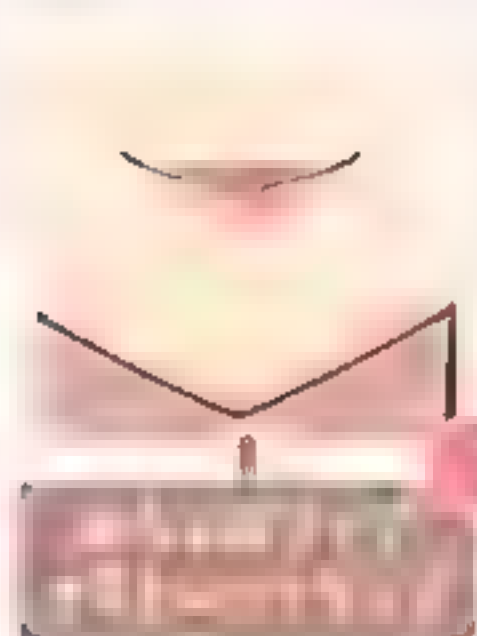
おちょぼリップと
ストレートリップを
組み合わせて立体的に。
リップとチークは
ピーチカラーで甘さたっぷり。

メイク ポイント

EYELASH

EYEBROW

EYELINE

EYESHADOW

LIP

CHEEK

FACE CHANGE

エレガント

アクティブ

Fashion × Colour

胸の谷間を見せつける大胆なベアトップドレス。
体のラインに沿ったスリムなシルエットの悩殺コーデ。

大人[illegible]な
ワインレッド

大人クールな
グレー

大人かわいい
コーラルピンク

レッド×ブラックのコントラストが華やぐロングドレス。セクシーながらもエレガントな雰囲気のコーデ。

落ち着いたモノトーンカラーにすると妖艶な雰囲気に。ピンクのリップが引き立つ。

軽やかな色合いとスカートのプリーツで一気にフェミニン感がアップ。愛され感を武器にして。

4 どの子が好み？ 動物メイク

目元をほんのりと赤くしたうさぎ顔メイクをはじめとした、動物をモチーフにしたトレンドメイクのテクニックを紹介。

◎1アイブロウ／2アイライン／3アイラッシュ／4アイシャドウ／5チーク／6リップ

うさぎ顔メイク

泣いた後のように赤みのある目元と、火照った表情がセクシーなメイク。思わず守ってあげたくなる、うさぎのようなかわいらしさがあります。

ピンクをメインにしたカラーセレクト。ピンクカラーのアイラッシュに加え、下まぶたにもピンクのラインを引きます。目元のチークとほほのチークは色をそろえるといいです。

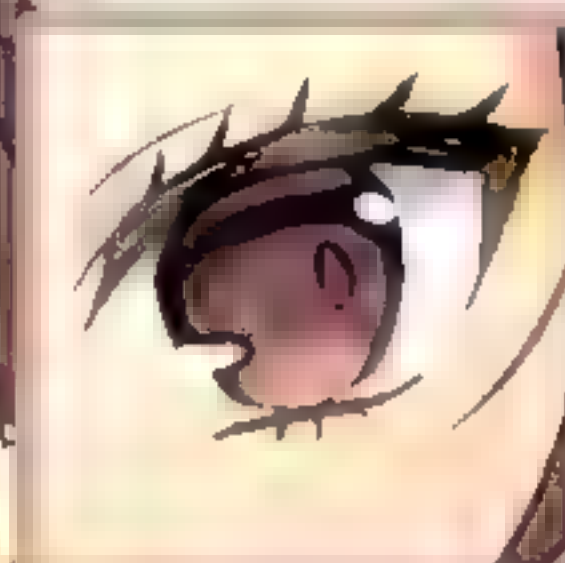
1 アーチ	4 メイクなし
2 囲みライン	5 横長チーク
3 キュート	6 ストレートリップ

アイシャドウの代わりにチークを目のまわりに使い、赤みを出す。

ねこ顔メイク

キャットラインで目元をはね上げたねこ目メイク。クールで気まぐれなねこのように、小悪魔的な魅力と色気があります。

ブラックで目元をしっかりキメて目力アップ。チークはほほの高い位置に円状に描いたあと、斜め上に跳ね上げるのがポイントです。存在感のあるルージュで口元をセクシーに。

1 アーチ	4 アーモンド型
2 キャットライン	5 ワイドチーク
3 キュート	6 ストレートリップ

下まぶたにハイライトを入れて、目元に"抜け"を作る。

いぬ顔メイク

丸くて大きな目が、いぬのように人懐っこい印象の愛されフェイスメイク。アイラインでたれ目を作り、眉尻を下げて困り顔風にするのがポイント。

Make Process

アイブロウは丸みのあるストレート、リップはツヤのあるヌーディーカラーでオーバーぎみに。パーツをやわらかい色で大ぶりに描き、愛嬌のある表情に仕上げます。

1 ストレート
2 囲みライン
3 キュート
4 アーモンド型
5 ワイドチーク
6 オーバーリップ

ブラウンのアイラインで目尻を下げて描き、タレ目を作る。

きつね顔メイク

きつねのようにキリッとした、切れ長の目に似合うメイク。大人びた雰囲気とミステリアスな色気がある、クールビューティーなフェイスです。

Make Process

チークは青系のピンクベージュを選び、目のキワから伸ばすことで目元のシャープ感を強めます。アイラッシュは、あえて素のままにすることで、目元をより強調します。

1 ストレート
2 キャットライン
3 メイクなし
4 アーモンド型
5 きつねチーク
6 インカーブリップ

グレー系のアイシャドウで、目尻にアクセントをつける。

イラストレーター
姐川 SOGAWA
Twitter：@sogawa66
HP：sogawa6615079.wixsite.com/sigsaite
東京在住イラストレーター。14歳の頃に「少女」という言葉に魅了される。以来さまざまな素材を組み合わせ、少女の魅力を引き出すイラストレーションを制作している。三度の飯より蕎麦が好き。

メイク監修
AKI AKI
http://www.aki-hm.com
青山、原宿の有名サロンを経てヘアメイクとしてキャリアをスタート。ファッション誌を中心に広告やアーティストなどのヘアメイクで活躍。美容業界の最高峰のアワードであるJHAをはじめさまざまな賞を受賞。

メイクで女の子キャラを描き分けるテクニック

著者　姐川
メイク監修　AKI
デザイン　竹中もも子（スタジオダンク）
編集　川島彩生（スタジオポルト）

発行日　2020年3月26日 初版発行
発行人　北原 浩
編集人　勝山俊光
編集　平山勇介
発行所　株式会社 玄光社
〒102-8716 東京都千代田区飯田橋4-1-5
TEL：03-6826-8566（編集部）
TEL：03-3263-3515（営業部）
FAX：03-3263-3045
URL：http://www.genkosha.co.jp/

印刷・製本　シナノ印刷株式会社

＼PICK UP②／

メルヘンファンタジーな女の子のキャラデザ&作画テクニック

女の子のキャラクターを可愛く
もっと魅力的に描くテクニック！

1章　基礎知識
2章　童話
3章　スイーツ
4章　お花
5章　空
6章　イラストメイキング

著者：佐倉おりこ
B5判　144ページ
定価：本体2,000円+税

＼PICK UP③／

アジアンファンタジーな女の子のキャラクターデザインブック

女の子を可愛く&個性的に描く！
民族衣装を活かしたアイデアが満載

1章　アジアの民族衣装
2章　現代衣装
3章　ファンタジー
4章　モチーフ
5章　イラストメイキング

著者：紅木春
B5判　144ページ
定価：本体2,000円+税